京城日報
夕刊
十一月十六日(水)

カーバイト 諸機械
京城府京町十一 朝日酸素商會

御精勵愈よ畏し
工業奬勵館、貿易館に行幸
同午後は分列式を御親閲
寸暇なき御視察に感泣

【大阪電話】地方行幸第二日、十六日の 聖上陛下には先づ府立工業奬勵館、並に貿易館に行幸仰出され午前九時行在所御出門、自動車御鹵簿にて本町筋を西へ同九時十分工業奬勵館御着、館内施設並に各種製品を御覧遊ばされたが、特に金屬研究の權威本多光太郎博士の「切及物について」の御説明に深く御興味をひかせ給ふた御模様にて、親しく顯微鏡下に鋼鐵切斷面の分子配列を御覧遊ばされたと洩れ承る、斯くて同十時四十五分次で府立貿易館に向はせられ同五十分御着、對滿貿易を中心とした大阪府の主要貿易品を御覧遊ばされ諸員奉送裡に還御、御晝餐を召された、之より先けふ晴れの御親閲に感激の胸とゞろかせた大阪、京都、兵庫、奈良、三重、滋賀、和歌山の二府五縣の男女中等學校生徒、高等專門學校學生、青年訓練生、男女青年團員、在鄕軍人等は朝まだきより夫々一定の場所に集合、隊伍を整へ校旗、團旗を掲げて式場たる大阪城東練兵場に到着し正午前には玉座の前面一帶に肅然として整列を終つた、見渡せば幾百千の旗旗、日もあやなる一大壯觀、十四萬の式衆を壓して寂寂極まりない、午後二時、天皇陛下には行在所御出門城東練兵場に向はせられ、同六分厳かなる君が代の吹奏裡に 玉座に着御、全員最敬禮のうちを御着座遊ばさる、滿場寂として聲なき處、縣大阪府知事恭々しく玉座近く參進して、御親閲を仰ぎ奉る旨を奏上し、茲に壯麗なる分列式は開始された、戸山學校軍樂隊の奏するマーチにつれ各部隊順次玉座の御前を北より南へ肅々行進すれば、畏くも 陛下には一々御擧手の禮を賜はる、かくて分列式終るや一萬餘名の女子青年團隊は三方より進んで玉座近く方陣を作し、奉迎歌「我が大君」を聲高らかに奉唱し再び起る國歌合唱、續いて大地をゆるがす萬歳に聖壽をことほぎ奉れば 陛下にはいと御滿足の御様子にて龍顏殊に麗はしく、諸員奉迎の裡を三時六分式場御發御、同十二分行在所に入らせられ御休憩の後、聖上陛下には午後三時二十分大阪城内天守閣に御登臨を仰出され、關大阪市長の御先導にて天守閣頂上から大阪全市を御展望の後、各階に陳列せる大阪文化施設に貢獻せる先賢、名士の遺墨、遺品、大阪市政に關する統計などを御覧遊ばされ、午後四時過ぎ行在所に還幸遊ばさる、午後六時半より各方面の功勞者を召されて御陪食を賜はる筈

對議會秘策を胸に 首相の決意堅し
近く園公を訪問諒解を求む

【東京電話】齋藤首相は近く興津に西園寺老公を訪問し明年度豫算案の内容を説明すると同時に、政府の議會に處すべき決意をも述べて老公の諒解を求むる事となつたが首相としては來議會を無事に切拔け非常時内閣としての使命を果すべく決意してゐるが、政友會の議會見透しは樂觀しないものある爲め、來議會を無事切拔ける確信を得るには至つてはゐないけれども、首相としてはこの政友對策即ち來議會切拔け策については何等かの方策を胸中に深く秘めてゐるものと見られてゐるから、この秘策についても老公に詳細説明して諒解を求め、來議會に臨むについての全政府的準備を整へる事となるものと見られ、今回の齋藤首相の西園寺老公訪問は非常に注目されてゐる

十九日園公訪問

【東京電話】齋藤首相は十九日午前九時東京驛發興津に西園寺公を訪ひ、最近の政情、來年度豫算編成の經過等を報告する

大演習グラフ 上、御講評場に向はせらる 大元帥陛下(難波驛にて)下、南軍(廣島第十一聯隊)と北軍(靜岡第三十四聯隊)の衝突

十七日朝 聖上御還幸 八日振りで

【大阪電話】去る十日神戸を御發して大阪に行幸、陸軍特別大演習を御統監あらせられ、更に十五、六兩日に亘り地方行幸遊ばされた 聖上陛下にはいよく十七日午前七時五十七分行在所御出門、鈴木侍從長、一木宮相、牧野内府、奈良武官長以下供奉申上げ同八時十分大阪驛御發車、同午後五時東京驛御着車、八日振りで宮城に御還幸遊ばされる筈である

結氷期愈よ迫り 警備陣既に堅し
第二派遣隊十五日夜北行す

大地を搖がすやうな物凄い音を立てゝ流氷は走る、それが一月に入ればすつかり凍結するのだ、國境の大ポイントをなしてゐる鴨綠江は今や嚴冬への前奏曲を奏でゝゐる、溫度は數日前から零下十度を突破し日一日と水銀はグンく降る一方である、馬の息も人間の息も凍り、流氷が川の中で凍る、この國境第一線に日夜銃を取つて警備の大任にあたるのがわが國境警察である、江岸の東邊道一帶の討匪は大體一段落とはなつたが全部を剿滅した譯ではない、既に强盗らは出沒する、通り應以上の活行ぶりだ、それはしかも鴨綠江が凍結すれば匪賊の自由自在、故に國境警官隊の辛苦がある、總督府では萬全の警備を期して既に四百餘名の大增員計畫を立て、既に百三十餘名の配置を終つたが、第二回派遣隊として十五日夜百名を京城發國境へ急行せしめた、この百名は平北五十名、咸南一五名、咸北三〇名の配置となる、後百五六十名は第三期增員として目下警察官講習所に收容訓練中のものを十二月中に派遣する筈で、講習所では速成教育に大馬力をかけて居る、尚機關銃は一部に對して支給濟みであるが、國境各駐在所に漏れなく支給陣を完成せしむるため、相當多數の機關銃を原地へ支給、目下その運送途中にあり一部は到着したる處もある、又警備は全般に對して既に配給完了、かくて國境冬の陣の陣容は全たく成つた

宇垣總督 首相拓相を訪問
統治及豫算問題協議

【東京電話】宇垣朝鮮總督は十六日午前九時首相官邸に齋藤首相を訪問挨拶を述べたのち朝鮮統治上について詳細報告、さらに明年度豫算の大綱に關し説明をなし首相の諒解を求め、種々重要協議を遂げ會見一時間餘に及び同十時十分辭去さらに永井拓相を官邸に訪ひ挨拶交換のゝち統治上、ならびに明年度豫算問題につき種々協議を重ねて辭去した

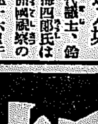
中村部隊凱旋 ハルビンへ

【ハルビン十五日發電】關東軍司令部發表=中村部隊は東支鐵道南部線雙城堡方面の匪賊討伐中のところ、輝々しい手柄を收め十四日午後三時ハルビンに凱旋した

國同結盟式 廿二日擧行に決定

【東京電話】國民同盟ではいよいよ來月二十二日輝々しく結盟式を擧行することに決定した

前代議士 鈴木梅四郎氏 滿洲國視察の歸途入城



前代議士、鈴木梅四郎氏は滿洲國視察の歸途十六日午前九時四十分京城着列車で入城、朝鮮ホテルに投宿したが、左の如く語る

滿洲國の奥地一帶には未だ匪賊の横行甚だしく御承知の通りわが軍隊が漸く迫つてゐる酷寒をついて討伐に從つてゐるが早急にこの討伐が効を奏するといふことはまづ困難である、從つて徐ろに掃蕩さるゝを期待すべきだ、新京も最近漸く人口がふへて來てゐるので、目下は家の建築に忙しいやうにみへる、京城には尚二三日滯在して、その間政務總監ともお會したいと考へてゐる

理事會の戰機近づく

新事態に適應の 意見書の修正を請訓す
正文を受理し、檢討せる結果

【パリ十五日發電】目下聯盟帝國事務局で印刷に移つてゐる聯盟提出意見書は、吉田駐土大使より齎された正文を受理したので、同代表總動員で熱心に檢討を加へたが、十五日午前九時より午後六時まで突合せ、松岡代表に報告したが檢討の結果、最近の事態に適應する様若干修正の要あるため、本省に請訓することゝなつた

されフーヴア大統領の盡力後努力を認するものである

安値輸入品の新關稅案に 比島總督署名

【マニラ十五日發電】通貨下落の國より輸入さるゝ安値ゴム靴、ズック靴等に對し一足に付三十五セント(金)の關稅を賦課する新關稅は、十五日比島總督セオドル・ルーズヴエルト氏によつて署名されたが、該案はワシントンに回附

國際委員會設置說否定 佛公使館言明

【北平十五日發電】佛國公使館其他外交團の決議として滿洲問題に關して國際委員會設置方を支那側に通告したとの說に對し、當地フランス公使館當局は十五日我公使館當局に對して斷然斯かる事實なき旨を言明した、尚日本を含まざる外交團會議のあることとなく、又有吉公使來北の際にも外交團より右に關し何等提議せることもなく一方ゼネヴアでも全然左様な事實なきこと判明した

戰備愈よ成り 殘るは努力のみ
代表會議後に松平大使語る

【パリ十五日發電】松岡、佐藤兩代表等との懇談會を濟ませた松平駐英大使は、十五日正午パリ發ロンドンに向つたが十八日頃、ゼネヴアに赴く筈、出發に際し記者に語つて曰く

聯盟理事會に對する我代表部の對策も齊ひ萬端準備は整つた、これからはこれに從つて最善の努力をなすのみである

佛資本家 滿洲に投資を希望す

【パリ十五日發電】佛國實業家連は滿洲に過剩資金の投資希望を有し、十五日午前十一時半よりマヂエスチックホテルで松岡代表と會見、權利確保の基礎條件たる滿洲の治安維持につき松岡代表に説明を求むる處あつたが、松岡代表は實狀を説明し、滿洲國の迅速なる進歩發展を爲すことが期待されてゐる旨を告げ極東旅行を勸說し佛國實業家の意向積極化せる傾向である、瑞西、和蘭その他も過剩資本投資の希望あり聯盟に於ける議事の結末を見屆けた上、具體的考慮を擁はんとの意見も多く、滿洲國の治安確立せば歐洲より多額資金流入すべしと見られてゐる

佐藤代表が壽府に向ふ

【パリ十五日發電】パリに來て松岡、長岡兩代表その他と共に聯盟理事會對策を協議中の佐藤代表は、十五日午後九時十五分ゼネヴアに向つた

滿洲國代表 大いに活躍し
小國側を說得
承認の機運次第に昂る

【新京十五日發電】滿洲國外交部顧問ブロンソン・リー氏および代表丁士源氏は、ゼネヴアにおいて滿洲國の實狀につき聯盟加盟國に說明に努めつゝあり、殊に丁士源氏は小國側に滿洲國承認斡旋につとめ、ポーランドはすでに滿洲國成立事情を諒解し、經濟關係に投資、開路開拓の氣勢動き、他の小國側も次第に承認機運を增してゐる

滿洲國で 老酒の 釀造を研究

【奉天電話】南方支那から滿洲に輸入される紹興酒(老酒)は一年一千二百萬斤價格一百八十萬元に達するが滿洲國政府では、之を國内で釀造する計劃を立て、釀造機の醗酵に造詣深い前東亞同文書院教授、現在宇都宮高等農林學校教授農學博士山崎百治氏の指導を受けることゝなり、奉天省實業廳長孫祖昌氏より我鳩山文部大臣に宛て、老酒釀造指導のため山崎博士の滿洲國出張を乞ふ旨の、請願書を提出した

川崎大尉以下戰死確實 關東軍の報告

【東京十五日發電】陸軍省部に對する川崎大尉以下五十八名の全滅に就いて、關東軍は十五日陸軍省に左の報告を寄せた

十月以來行方不明の川崎大尉以下五十八名は、兵力を以て搜索中なるも戰死は既に確實の如し

廣瀨〇隊長 新京へ向ふ

【ハルビン十五日發電】廣瀨〇隊長は近く新京にて、武藤軍司令官を中心に行はるべき匪賊討伐重要會議に參列のため、十五日朝各隊長を伴つて新京に向つた

獨支合辦製鐵所交渉進展

【南京十五日發電】獨支合辦製鐵所は其後支那側擔保物件明示により交渉進展、十二月一日頃調印の見込、南京對岸馬鞍山に設置を見ると

トロツキー 北歐へ向ふ

【イスタンブール十五日發電】蘇聯邦共產黨から除名され當地に流謫されてゐた元ソヴエート聯邦陸海軍人民委員長トロツキーは十五日コペンハーゲンに向つて出發したが理由その他は一切不明である

佛國の軍縮案 十四日に發表さる

【パリ十四日發電】フランスの軍縮案は十五日發表されたが全文三部に分れ大要左の如し

一、一部に提示された案中には軍備の積極的均等化を規定す

二、不戰條約を保障し侵略國に對しては、直ちに財政的經濟的行動を採るべしと爲す

三、相互援助の提議に就いては被侵略國は、他國の援助を求め得ることゝし、如何なる援助が爲さるべきかは聯盟理事會の決定に任す

四、歐洲諸國々境軍隊を縮小し可動性重砲兵を廢止せしめず、之は聯盟の面に委ぬ

五、空中からの爆彈投下を禁じ民間機軍用を禁ず

六、海軍は別に一般條約にて制限す

戰債支拂の 再延期は必要
フーヴア大統領語る

【ワシントン十五日發電】パロアルトよりワシントンに向け旅行中のフーヴア大統領と同車してゐる記者よりの報道によれば、戰債問題につきフーヴア大統領は少くも一年間はモラトリアムを延長しなければならぬとの結論に達しルーズヴエルト氏との會見でこの意見を開陳するものと信ぜられ、フーヴア氏は全債務國が米國に對し戰債の總額減額を要求し來るべしと考へ居り、その一時的解決としてモラトリアム延長を行ふが最善策なりと考へるに至つたものと觀測されてゐる而してフーヴア氏は一九三一年のモラトリアムに依りヨーロッパと共に米國にも利益を與へたと信じ居るので、今回英佛の動きに鑑み戰債支拂を延期することが必要なりとの結論に達したものである、しかしフーヴア氏はルーズヴエルト氏と協議するまではルーズヴエルト氏の意見を尊重し何等の行動に出ぬ筈である

臨時局長會議

本府臨時局長會議は十六日午前十時半より開催された

海軍辭令【東京電話】

補横須賀海軍工廠長 海軍中將 花城 二郎
補佐世保海軍工廠長 海軍中將 鹽田 琢磨
補艦政本部第一部長 海軍中將 松浦 松見
補軍令部出仕(各通) 第一航空戰隊司令官 海軍少將子爵 加藤 隆義
補海軍大學校長 大湊要港部司令官 海軍少將 河野 道野
補軍令部出仕 海軍工機學校長 海軍少將 村田 豐太郎
補横須賀海軍工廠長 第一戰隊司令官 海軍少將 [illegible] 陵
補軍令部出仕 軍令部參謀 海軍少將 及川 古志郎
補第一航空戰隊司令官 第二戰隊司令官 海軍少將 堀 悌吉
補第一戰隊司令官 海軍少將 井上 繼治
補第一潜水戰隊司令官 艦政本部第五部長 海軍少將 和波 豐一
補第二潜水戰隊司令官 技術研究所造船研究部長 造船少將 八代 準
補艦政本部出仕 横須賀工廠造船部長 造船少將 山本 幹之助
補佐世保工廠長 火藥廠爆藥部長 造船少將 中谷 謙次郎
補艦政本部出仕
補廣海軍工廠長 海軍少將 小野寺 三郎
補舞鶴要港部工作部長 海軍少將 和田 信房
補艦政本部第一部長 第一潜水戰隊司令官 海軍少將 大野 寬
補大湊要港部司令官 佐世保防備隊司令 海軍少將 鈴木 義一
補第二戰隊司令官 第二潜水戰隊司令官 海軍少將 野邊田 重興
補艦政本部第五部長 航空本部出仕 海軍少將 豐田 貞次郎
補艦政工廠長 吳鎭守府參謀長 海軍少將 井上 保治
補第一潜水戰隊司令官 艦政本部第五部長 海軍少將 和波 豐一
補第二潜水戰隊司令官

全亞獨立諸國に 滿洲國承認促進
アジア同盟の第一着手事業

【東京電話】アジア民族會議の結成、王道主義によるアジア精神の世界宣布を目的として頭山滿、一條實孝公、鈴遊千冬子、丸山鶴吉の諸氏賛助の下に生れたアジア同盟及び興亞總同盟會では、第一着手事業として全アジア獨立諸國の滿洲國承認促進運動を起すことに決し、「アジア諸國に全アジア民族に訴ふる滿洲國承認促進勸告」を起草して、日本文については本田中將、英文については外務省の白鳥情報部長の校閲を求めてあたが、この程その完成を見たので實行方法として十五日林、杉田兩理事は在京シャム、ペルシャ、アフガニスタン、トルコ、北部アジア諸國の公使及び總領事に對し右勸告書を手交した

松本知事出張 各郡觀察へ

京畿道松本知事は地方狀況視察の爲十一月十七日より四日間廣州、利川、驪州、楊平各郡へ出張す

山田總長歸任期

高等試驗委員として去月廿日上京した山田城大總長は、輕微なる微恙のため東京邸に臥床中であつたが、輕快に赴いたので今月末までには歸任の豫定である

あすの天氣(17)

北支那の高氣壓は次第に南下して支那中部から朝鮮に擴つてゐるがその勢は衰へ裏日本を荒した颱風も遠く太平洋上に去つた南西部は曇りその他は一般に天氣は良く氣溫は昨朝より五度内外下つた、明日も天氣は良く少し暖くなる

豫報 晴一時曇
十六日正午 四・六(攝)
十五日正午 一・七(攝)

會

十七日午後二時から太平通基督青年會館の母の會座談會は、竹中醫學博士原弘毅氏を招き「冬期に於ける兒童の保健法」について座談會を催す

朝鮮每日招宴 朝鮮每日支配人川口針次氏は今回京城支局長を兼任することゝなり、十五日披露の爲め明治町丸ビルにて關係方面七十餘名を招待し盛宴を張つた

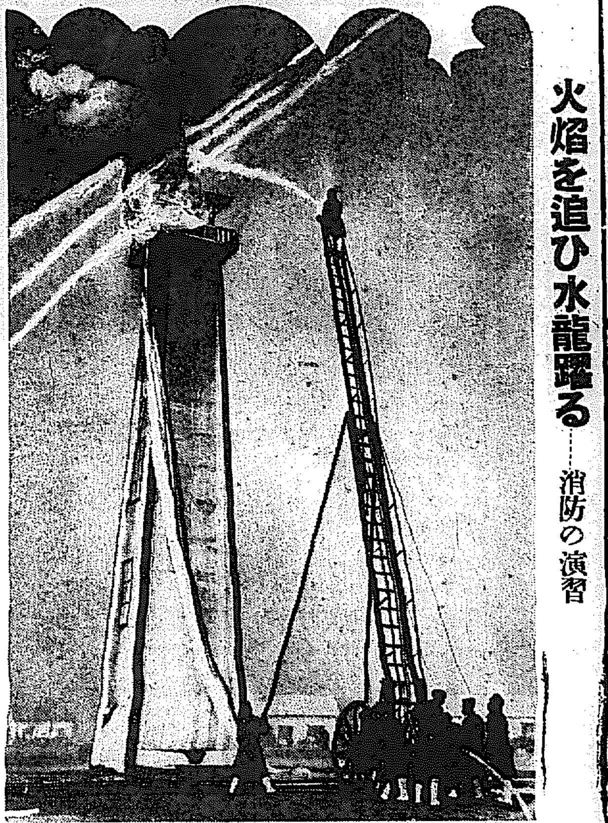
各婦人會主催講演會 愛國婦人會朝鮮本部、京城各婦人團體が主催となり京畿道及京城府が後援して來る十一月十七日午後二時より京城公會堂にて、全國婦人團體聯合會代表者の講演會を催ふし在城婦人の覺醒を促すことゝなつたが、當日の演題及講師は左の通りである

滿洲における日本婦人の活動 全國婦人團體聯合會 副會長 田中 清子女史
未定 同 幹事 岡 清子女史
尚入場は無料である

人

◇八木本府事務官 全州の社會事業大會出席の爲め十六日朝京城發
◇白石北鮮部長 本府と打合の爲め十五日來京したが十六日夜退城
◇安永咸北知事 本府との打合のため十三日入城したが十七日朝退城

新婚の妻の非處女
十二月號
身上相談解答批判
大料理 根 廿二種
どのお家庭でもすぐ出來る
特輯讀物
母性の悲劇 尾崎士郎
不幸なる社會運動家の妻の死 鈴木茂三郎
養子を追ひ出した家付娘の手記 白石清子
父島村抱月と母の思ひ出 島村敏子
父ムッソリーニを語る エダムッソリーニ
十一日發賣
若き妻の神秘(其一部)
★結婚前に治して置くべき病氣
★結婚式當日の衛生
★新婚生活と神經衰弱
★遺傳とはどんなものか
★性病の知識とその豫防法
★人工受胎の話
初夜の知識
此の一冊で年末をさびさふの追拂へ!!
婦人公論 パッと明るい
萬病のもとをふる 風邪一切の手當法 醫學博士 大倉勝治
懸賞第一席入選小説 溫突に住む人々 白井喬二
年末掉尾の大奮發
惡華落人
定價 五拾錢
婦人公論



火焔を追ひ水龍躍る……消防の演習

城大反帝同盟公判 峻烈な檢事の求刑
判決言渡しは廿四日

半島思想界にセンセイションを捲き起してその結果に多大の注目をひいてゐた城大を中心とする共産黨の反帝國同盟事件の第五回公判は十六日午前九時から京城地方法院第四號法廷で開廷、依然一般の傍聽を禁止し城大關係者、憲兵隊、警察界の人々廿余名の特別傍聽が許されたのみ、佐々木檢事はつぎの如き求刑をなし終つて吉武辯護士外八名の辯論があつた、判決言渡しは二十四日である

▲城大生慎珠鉉（二三）【懲役三年】▲城大生市川朝彦（二〇）▲同櫻井三良（二〇）▲術淵鉉（二四）▲鐵道局員朴若秀（二三）▲本府給仕李亨遠（一九）▲無職安福山（一九）【以上懲役二年六月】▲城大生曹圭斌（二四）▲第二高普朴勝振（二二）▲本府給仕車僖榮（二〇）▲天一閣給仕具範植（二〇）▲中央青年會朴現杜（一九）▲朝鮮印刷職工李成學（二二）▲青年會金錫範（一八）【以上懲役二年】▲城大生平野而吾（二二）▲同高晶玉（二二）▲無職金學俊（一九）▲第一銀行給仕閔泰奎（一九）▲城大生崔基成（二二）【以上懲役一年六月】

京仁線のスピードアップ
一日から時間改正

全鮮鐵道のスピードアップのトップを切つて行はれる京仁線快速化快列車はスマートな車體を見せていよ／＼十二月一日より實施することゝなり貨物列車は從來通り旅客十三往復列車は左の如く時刻改正に決定された

下り

京城發	仁川着
午前 六時五十分	七時四十五分
七時五十五分	八時四十六分
八時五十五分	九時四十六分
十時三十分	十一時二十分
午後 十二時三十分	一時二十一分
二時 五分	二時五十五分
三時三十五分	四時二十七分
四時五十五分	五時四十六分
六時	六時五十二分
六時五十五分	七時四十六分
八時三十分	九時二十二分
九時五十五分	十時四十六分
十一時十分	十一時五十九分

上り

仁川發	京城着
午前六時二十分	七時十八分
七時十分	八時五分
八時	八時五十分
九時廿五分	十時十八分
十一時	十一時五十二分
午後十二時四十分	一時卅四分
二時二十分	三時十四分
四時十八分	五時十分
五時廿五分	六時十八分
六時四十五分	七時卅五分
八時卅五分	九時二十分

李王殿下 御經過御良好

李王殿下には帝大病院に御入院直腸裏の手術を遊ばされたが、十六日東京李王職から京城李王職への來電によれば御經過頗る御良好である（以下電文）その後御發熱もなく御經過順調である

防火演習
けさ訓練院廣場で

京城消防署秋季消防演習は十六日午前十時から訓練院廣場で舉行、先づ人員及機械器具の點檢があり分列行進に移り終つて演習に入つたが、動輪演習、水龍躍る模擬火災演習があつて演習を終り、京畿道知事、警察部長の訓示、表彰式があつて正午盛況裡に終つた

郊外線の廢止問題、
反對の氣勢
麻浦、清凉里で 續々沿道民大會

京電が經費節約の意味から郊外電車線を撤廢し京城府營バスを買收してこれに代へるとの計畫は郊外住民の利便を無視したものだと猛烈に反對し、關係各方面に陳情するなど、いろ／＼運動をつゞけてゐたが、更に反對運動の氣勢をあげるため麻浦方面住民有志は十四日夕桃花洞において沿道民大會を開き、反對の氣勢をあげたが、また清凉里でも十五日午後四時から東大門學校にて大會を開催することになつた、（…）住民のいひ分は會社が何ら誠意のないため無期に困難をつけて京電より京府面の道路舖裝費を提供させ、更にそれを京電が軌線して電車線を撤廢するのはわれわれ住民の生活を無視したものだといふのであるが、京電は經營の立場から大局的に見て撤廢する方針をまげない模樣であるから、此問題は今後一層紛糾するとみられてゐる

京城＝議政府間汽動車は左の如く改正され同時に十二月一日より實施されることゝなつた

京城發	議政府着
午前六時五十五分	七時四十四分
九時四十五分	十時四十二分
十一時	十一時五十一分

又もや紅蔘密造
龍山署で檢舉

鐘路大通りの密室に巣喰ふ紅蔘密造團が一網打盡に檢擧されて間もなく又龍山元町にも紅蔘密造團がある事を探知し、十四日、專賣局開城出張所員二名入城、龍山署の應援活動によつて十五日午後五時ころ三名の密造者を檢擧した、右は府内元町一丁目二三六番地趙聖錫（　）仁成（　）竹添町三丁目二〇番地金尙根（　）同町の三名で金が資本主、柳は開城からの人蔘仕入係となり、右趙方で密造中のものであつたが、仕事にとりかゝつたばかりで未だ僅に數十斤の製品しか隱匿されてゐなかつた

培材生放免

既報培材高普生徒三名が府内西小門町の支那料理屋に於て無錢飲食と麻雀を賭取して西大門署に檢束された事件は訓戒の上登校生ではあり就學のため釋放した

問題の府會
十九日に開く

懸案の傳染病院移轉問題を決する京城府會はいよ／＼來る十九日午後二時より開かれることゝなつたが、目下の情勢よりして論議の推移は京城府民として頗る注目するの要がある

茨城縣下 被害甚大
家屋倒壞、死傷多數

【土浦電報】茨城縣下の暴風雨被害は甚大であるが、土浦町地方は家屋倒潰五百五十戸、半潰三百八十戸、浸水三千五百戸、死者四名となつてゐる

發動機船 四十隻遭難
福島縣の被害

【平電報】今回の暴風による福島縣下小名濱、江名、豐間各港はじめ石城郡を中心とする漁船の遭難は十五日午後十一時までに判明した分のみで實に發動機船四十隻これが乘込漁夫二百五十名に及び各漁港には家族のものが溢れながら焚火をして沖を見つめてゐる樣は全く悲慘である

死者廿三名
行方不明廿九

【福島電報】大暴風雨被害は愈報以上で十六日午前十時判明の處では溺死二十三名、生死不明二十九名その他此名、罹災家屋方面遭難漁夫百五十餘名で同地方海岸には十五日も被害家族多數が集まつてその安否を氣づかつた

土浦の被害

【土浦電報】茨城縣土浦地方の暴風雨被害は倒壞家屋五百五十戸、半壞三百八十戸で、十五日夕刻までに判明したところでは死者十、負傷十四名であるが、縣當局では死者二十名位に達するだらうといつてゐる

長湍の强盜
氣丈の主人に追はる

十四日午前一時頃長湍郡長湍面邑內里六四番地雜貨商李澤默（　）方へ覆面して一人は棍棒一人は草刈鎌を持つた二人組の强盜が表戸を破つて侵入し店内にあつた貨幣九十六個と、煙草メープル一箱を强取して奥の溫突に就寢中の主人を叩き起し「金を出せ」と脅迫するところへ、主人は隙を見て騷ぎ出したので、强盜は取敢ず逃走した、急報に依り長湍署では搜査網を張り逮捕に努めたが未だ逮捕されない、賊は…で之等を手掛りに捜査方針を進めてゐる

愛國自動車 答禮行

愛國號獻納部の答禮は愛國部長兒玉少將、三宅眞壁正、龜井副官等が乘車して十七日午前七時龍山出發、公州──江景──裡里と廿二日迄六日間に亘り忠清、全南北一帶に答禮行をなすこととなつた

全鮮弓道大會

朝鮮スポーツ社主催第一回全鮮弓道大會は來る二十三日午前九時半より鐵道局弓道々場にて開催するが、同日は林檎苗協會長及び井上府尹等の祝辭もある筈で本社からもメダルを寄贈した

棄子

府内竹添町三丁目四九番地崔容植方大門内に十五日午後六時頃生後一ヶ月位の朝鮮人女兒が遺棄してあるのを發見、西大門署に屆出た

第十五雲海丸 大同江外で坐礁
浸水・乘組員無事

【鎭南浦無電局經由電報】十五日午後八時瀬戸内中村作郎汽船第十五雲海丸（船籍鎭南浦木の江、千二百五噸）は石炭を滿載して大同江外鎭南浦河口四十浬の地點兄弟島にて坐礁し、一、二番艙に達る浸水あり、汽船其他には異狀なし、乘組員は無事、鎭南浦より西工會社小蒸汽船第二號が救助のため急行す

郵船元中丸 靜岡で沈沒
乘組廿六名溺死か

【靜岡電報】日本郵船貨物船元中丸（三二〇九トン）は十四日午後八時頃折柄の暴風雨中駿河灣で沈沒、乘組四十三名中二等運轉士某外六名は漂流中附近村民に救はれたが、他の三十六名は行方不明となり、十五日午後六時兩死體三個を發見したが、他は依然不明で全部溺死したものと見らる

自力更生の村々へ
死ぬ迄やる 部落の美化
慶北加道里の項……(B)
南の4 藤井生

最近の偉大なる事業は何と言つても面事務所から加道里に續く道路の改修だらう、犬一匹通るにも困つた難道が、僅三日の間に幅員二間、延長二十六町といふ自動車も樂に入れる見違へる樣な道路に生れ代つたのである

勿論完成の裏面には近隣の部落民を合して村民總出の一日三百人延人數九百人といふ、勞力奉仕があり、土地の無償寄附といふ涙ぐましい努力と奉仕があるのである

他部落から二戸の移住があり、三戸が分家した。籾筵部の組もし、い人達ばかりで部落は六十七の大世帶となつた

「の目的は自力更生に當つて全部が自作農とならうとするにある──それから不斷の努力が生れてくるわけだ五十人の婦人會員は叺織組合の活動に力めて、共同桑園一反步を耕作して四十五圓の收益すら擧げた一方では十七人の青年會員が月十錢と秋收の籾一斗宛を積立て百七十圓の貯金をする樣になつた一家の主人達は自作農契を作つて會員五十三名が一人十圓の掛金で、既に六反步の土地を買入れ、現金四百七十二圓を殘してゐる、氣持の好い話である。金さんは國語が達者でないので、裴さんが通譯してくれる

『村民はみな熱心ですか』『えゝ、勿論ですとも、たゞ今の所五十歳以上は自由にしてありますが、それ以下は全部協力してゐます、みんな青年達が村有のバリカンで奉仕してくれるからです、ゴム靴禁止、色服奬勵です一厘の國旗もみな持つてゐます、一厘だつて無駄な金は費はず、まるで金の輸出禁止みたいなものです』

齒 切れの好い國語で斯う傳へてくれる。聞いてみて何とも氣持ちが好い

勤儉共濟組合の活動は面、低利資金を借入れて、牛の購入費用として、現在六百三十圓を貸附してゐるが、別に組合員三十名の貯金が三百二圓になつてゐる

汗と努力が金化してゐるのだ。金さんは言ふ

『畓が四十町、畑が二十町步は全部でありませう、この邊で水稻の正條植を五年前に始めましたが、私の部落は十年前からやつてゐます、收穫がうんとちがひますからね』

共同井戸の二ケ所が村の飲料水であり、病人も出さぬ。[illegible]蘇生した。まだ二ケ年の自力行進となつてゐた峽谷の部落は斯くてゐるのである。更に前途洋々たる曙光家をめざして雄々しくも不斷の行進をつゞけてゆくのだ

京 城金泉から、慶北に乘換て店村に着く、店村から一里半の峽間の部落がそれである。郡廳所在地の醴泉郡には六里あるが、今迄一度の滯納もなく、法令などの違反者もない。醴泉郡守と會見する。農村振興講演の途上であるといふか、予が『自力行進の秋に當つて模範部落や模範青年を訪ね、世に紹介して、自力更生の生きた範例にする本社の微志だ』と來訪の意を傳へたら知事さんは頭を下げながら『よろしく頼みます、御苦勞さまです』と予の疲をいたわつてくれた。バスに乘、金崗氏と膝をつき合して乘る

部 落美化の話はそれからそれへと盡きない死ぬまでやるんだといふ。感激のあまり記者は裴氏の手を握つた『しつかりやつて下さい』ふり返ると慶北部落加道里にラムプの火は點々として炊の煙が上つてゐる。昭和七年度の本府助成部落である（完）

昔の兩班村 今の勤勞里
順川郡坪里の事
北の3 川上生

此處は平安南道順川郡順川面の模範部落としての定評ある部落を見た。順川郡廳を訪れ郡務主任大島俊輔氏、順川公立普通學校長本田春生兩氏に伴はれて坪里の部落へ向つた、木供籍が『此の路は坪里の青年團が補修したものです、これを作り上げるには大變なものでした』と說明する幅一間位の整然とした路を通つて部落に入る、此の青年團といふのが順川公立普通學校と同校附屬農業補習學校の在學生及び卒業生より成つてゐて部落の中堅となつてゐる、仁原村は既成した聯絡のとゝのつた部落とすれば、此部落は今ちようど亂打された戰鬪の前に登場した部落であるといふのが私が此の部落の入口でもらつた見た感じである

坪里 は現在戸數九十餘戸總面積約二百町步、三百七、八十年の長い歷史を持つ部落で、最初の兩班が居住してゐる。今から八十年程前には部落戸數四百戸以上もあり、それが悉く兩班の寄り集りだつた、その貴族的な勢力は大變なもので其の頃の觀察使までが此の部落を通過する時は轎を降りて通つた位で、下賤の民とは交はらぬといふ他界の觀があつた、ところが其の頃大洪水で大同江の上流が氾濫した、そして部落の大部分は流されて昨日の榮華は今日の夢、といつて鋤鍬持つて田野に出づるのは一代の恥辱とあつて依然として『武士は食はねど高楊子』を氣取つたそして安逸怠惰のその日／＼を食つてゐたが、結局食ふためには鋤鍬持つことも餘儀なくされて、それでも舊來のヤンバン氣風を一掃されず、つい二、三年前までは貧民の槽をかつぐのさへ氣恥しがつてゐたのが、今は平南の模範部落坪里としてその名を世の人に謳はれるまでに至つたのだ

部落 のお盛期はちようど活動の眞最中だつた

私達が龍劍君（青年團員）の家の前を通ると門前で龍劍君以下元氣さうな若者達七八人が稻束を圓形に積こき器で脱穀してゐた高く積あげた稻塚が數個並んでゐる稻塚の一つは盛んに稻束を積まれてゐた脱穀機を一人が足で踏んで廻してゐた、かうして一つ一つ稻塚は崩されて行く、龍劍君の家に青年團員が加勢に來てゐたのである。

どの 門を見ても告示板があつた、何が書いてあるのかと覗いて見ると『今日は山に薪取りに行つて來る』と記してあつた、これは一人の青年團員の行先を何時でも明示して置くための告示板なのだ、かうして青年團員各自がお互に協力して合理化された農村生活を營んでゐるのである、農村の青年達の生活が羨ましく思つた

堆肥 を作ることは監督諸官廳が喧しくいふので大抵の部落で作つてゐる樣だが此處でも立派に堆肥を各戸毎に作つてゐる、オンドルの灰を無駄にせぬ樣に藁灰肥を溜めてゐる、綠肥を作るためには昨年はクローバーを栽培したが失敗に終り、本年はヘアリベッチといふ豆科植物を共同栽培してゐる、かうして金肥の負擔を少しでも輕減しようと細心の注意を拂つてゐる、小作料が高いので生産費を一錢でも一厘でも低下させやうと努力する彼等を痛々しいとも思ふが、失望といふことを知らない、開拓の勇民達に多大な敬意を拂はなくてはいけないと思つた、坪里部落に龍讚君といふ青年がゐる、青年團長なのだが、中々面白い男だと思つたから留つて話した、彼は去年七月鮮支人衝突事件があつた時同部落で蔬菜栽培をやつてゐた支那人が部落をひきあげたのでその支那人の田地を讓り受けて蔬菜栽培をやり、成功をした男なのだ、以下私と彼との會話である

『どうです蔬菜は儲りますか』と私が切り出した『せんだつて雹が降つて大分やられましたので餘り高く賣れません』『昭和六年度は收入はいくらありました』『二百七十圓ですけれどもその年は支出が多かつたので差引零です、つまり農具を買つたり家を建てたりしたものですから』『此の家は君のものですか』『さうです私が大工をやつたのです』『幾ら位家を建てる經費がかかりました』『十七圓です』『ほ─』但し此の家は支那人の家を改築したのださうだ『昭和七年度はどれ位儲かりました』『收入は四百圓ありました、しかしその内小作料四十五圓、種子代十五圓、肥料代五十圓、農具代八圓です、私と私達親子三人の食費一年分百五十圓を加へて純收入は百圓位です』『百圓ね、百姓さんで百圓を儲ける人は少い、でせう』『借金してゐますか』これは無作法な質問ではあるが私の今まで見て來た模範部落とは云ひながら些少の貯金はしてゐるもののまた一方借金をしてゐない農民はなかつた『貯金百圓をしてゐますが借金はしてゐません、六年度の内に返濟したのです』

實にはき／＼した青年だつた、私は彼と話してゐる内に彼等善良な模範農民の生活には一點たりとも無駄がないと思つた、龍讚吾君の家の前にひろ／＼と擴つてゐる蔬菜園はその過半がもう蔬菜を拔き取つた後で雨に濡れた肥沃さうな黑光りに光つてゐた、蔬菜園の中央には完備した堆肥舍もつくつてあつた、私は彼が一刻も早く朝鮮の蔬菜王國を築きあげることを祈つた

鼻にビオトミン
ビオトミンは好評著名なる鼻專門藥にして蓄膿症鼻づまりを初め其他肥厚性鼻炎鼻カタル鼻茸等に對し眞に最適の藥品として盛んに賞用せらる
藥價 一圓五十錢
各藥店・百貨店にあり
東京澁谷區櫻丘町 駒場製藥所

おいしくて滋養になる 家庭ライスカレーの素
ハウスカレー
大阪・東京 全國百貨店・食料品乾物店ニ有リ 浦上靖介商店

ケーキとパンは 驛前 喜來屋喫茶店 電本三一二番

毛生液ペトロール

表装 配合の最善 好みの掛調
諸官廳御用
京城櫻井町二丁目
合名會社 水原彩光堂

購買入札
一、型鋼外四口
但シ詳細ハ十一月十七日ノ朝鮮總督府官報並當部會計課ニ承合ノ事
昭和七年十一月十七日
朝鮮總督府燃料選鑛所 平壤鑛業部

ぢの治療に惱む方に コノ新内服藥が齎す福音！
痛く、刺す、張り裂くる痛みに全身の硬直をミブルイを感ずるぢの苦痛。これが排便毎に繰り返さねばならぬかと思ふと切々生命を刻まれる思ひがするイボ、キレヂ、脱肛、ぢ瘻、治療しつゝも病勢は更に其の症狀は、言葉を以て現し得ない何と云ふ病苦の極致である。この時こそ病者は迷ふ──この苦痛から逃れるために！コノ苦痛のみは、外部からの塗布、挿入では治らないぢの原因である肛門周圍の鬱血を解消して治療しなくてはならぬここに其の原因治療の理想的内服藥として宮許主効イボ、キレヂ、脱肛、ぢ瘻に奏効著大な名藥がある。それは動物性、植物性有効藥を微妙獨特の方法で配劑せる故其の藥理は内服と共に患部の鬱血を解き新陳代謝を旺盛にし新肉芽を催生しお苦痛を救け數日後には其藥理と藥効とに病者を信頼せしめ遂に速用全快の喜びに盈る名藥である！而も同製元は有名な宇治製造元京都府田邊局内北新町十一玉露園が社會奉仕のため苦心慘澹研究の結果創製した新製劑であるに於て人々は一層キキメと信用を興起するであらう、因みに病者は症狀記入ハガキで申込めばぢ疾に關する有益記事冊子の良書を無代送呈の由

御知らせ
皆様のサロン・アルプスとして今月迄日々盛業致して居ります事はこれ皆様の御愛顧と御引立の賜と厚く御禮申上ます。
此度皆様の御要求によりまして氣持ち良く内部を改造致しました。是非御立寄を御待して居ります。
室内の配色──照明の完備
消く朗かにそしてどこまでも親切な麗人のサービスはキット／＼皆様の御氣に召す事と確信致して居ります
本二 サロン・アルプス
（電本1 2 4）

貸借對照表
（昭和七年九月卅日現在）

資産之部

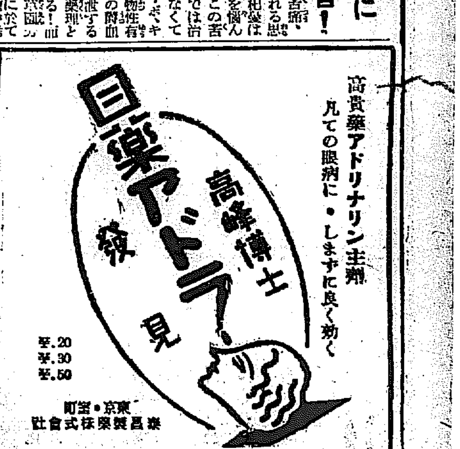
土地	8,637.50
建物	128,196.59
車馬輛	2,554.78
什器	214,358.02
貯藏品	27,823.38
有價證券	161,627.79
營業權	2,825,560.31
保證金	11,568.88
保證預り代用證券	250.00
未收金	194,053.73
假出金	281,250.70
受取手形	11,914.80
他店貸	132,185.21
交互計算貸	3,610.75
[illegible]	8,619.34
[illegible]	744,826.84
荷掛立替金	21,014.91
銀行預金	162,214.91
損害替貯金	6,268.07
前期繰越損失金	46,254.04
現金	147,264.22
合計	5,140,958.84

負債之部

株金	3,850,000.00
法定積立金	1,000.00
別途積立金	3,000.00
保證預り金	76,547.06
借入金	285,000.00
未拂金	101,578.05
假受金	121,690.74
後拂納金	369,751.27
從業員身元保證金	30,814.92
從業員貯金	25,445.58
他店借	16,584.41
取立代金	110,505.19
當期利益金	149,090.72
合計	5,140,958.84

朝鮮運送株式會社

頭痛にノーシン



冨岳本位の春駒料理 會席御料理七品付金一円廿錢 東京壽司一人前廿五錢
京城府苑南洞（黃橋電車停留所前） 春駒 電話光化門二〇〇四番

耳鼻咽喉科診察 京城府黃金町（電本六四三） 醫學博士 阪井清 自午前九時至午後五時 日曜日休診 午前十時至十二時

運動家はゲームの以前に其の最中に又其の終了後に之を用ふべし
ヴァルダ パステル
藥店に於て販賣す 容器の上に VALDA

修繕は安くてうまい 南大門通三（青木堂西） 竹内時計店 電本四一一一番

六〇六號 一號金二圓五十錢 京城明治町 チヱ京城支店

淋病 黴毒 專門 京城明治町二丁目 チヱ醫院

子供の心理（一）

高崎能樹

子供と本能性

何といつても子供は、恐れ怒り等一切の本能動向にひきずられるものである、亂暴傳來の衝動的な生れつき持つてゐるところの性格的な、又は育ひ性となつて習得的な本能的傾向を示すものである。

この全能的傾向をよく整理させ、合理化するには、子供に何をするにも意識的に批判的に行はせるやうに導かなければならない。考へて事をさせるやうにしなければならない。そして正しくよりよく本能的傾向を善導すべきである

子供の恐怖心

一歳から三歳までの子供には殆んど恐怖心といふものがない。それは親の膝になつて生きてゐる時代だからである。四歳から十歳迄が一番恐怖が多い。漸く親から離れて一人歩きを初めるからで、而も思考機能、運動機能の未發達の爲めに、外界の現象に屈服させ恐怖心を起し、恐怖し臆病になる。

この恐怖心と云ふものが本能であるからこれを切つて捨る譯には行かない。地震、暗闇、その他一切の恐怖心の對照となるものがある間子供の恐怖心はなくする事は出來ない故に、その恐怖心を善用し恐れを畏れになほして行く。天地自然、人間に對する恐れを、畏れにかへしめて、萬物に敬虔な心を抱かせ、謙讓な謙遜な心を育てるやうにして行くのである

又子供の恐怖は理窟ではなほらない。毛虫は何の恐れるべきものでないと知つても、それを平氣で居られない大人も居るのである。

この場合には、その子が毛虫を恐れて居たら毛虫を恐れない子供をつれて來て、その子供の毛虫をいぢる様子を見せる。と恐れてゐた子供も見てゐる中に平氣になつて來る。又恐れてゐるものと、好いてゐるものとを一緒に並べて置くと、子供の感情は知らないで、そのものを恐れないやうになる

英國に少年少女の結婚が流行

慈善に助長された形

【ロンドン發】世界中何れの國も不景氣風に煽られて失業者に喘いでゐる今日各國に於ける男女の結婚年齡が段々遲れて行くのは殆んど共通の現象と見られてゐたがこれは又最近英國に『少年少女結婚』といふ時勢に逆行（？）＝乃至は先行＝した早婚が急増して當局者を驚かせてゐる。最近ロンドンの戸籍吏の語る所によると左の如く非常な勢ひでこの少年少女婚が行はれてゐる事が判る。

『我々は毎月少くとも一件は未成年者の結婚届出を受付ける。そしてこれらの届出者の双方が未成年者の場合もあるが多くの場合未成年者は矢張り女性の方である、でこの早婚の風を助長したのは一は慈善團體の慈善事業である。即ち青年男女は世界大戰前には男の方が相當の收入を得られる迄待つて然る後に結婚したものであるが今日彼等は慈善團體の金によつて生活の補助を得られるので大して苦勞をせずして結婚が出來る様になつた爲である』斯様な早婚をする男女を職業別にして見るとどうなるか、調査の結果では實に種々雜多に亘つてゐるが未だ學生の者も相當に多く獨立の生計を營む者は極く僅かで雜多な内でも比較的多いのは次の諸職業である

電線夫、鉛管工、ペンキ工、牛乳配達夫、氷配達人、パン燒きの助手等々である

自慢する利口な子ほど行末が危ぶまれる

云ひ負かされて喜ぶより其裏の缺陷をよくしらべよ

多くの家庭で、低能といふ程ではなくとも、いくらか感じの鈍い子供については親は大變心配するものです、そしてそれ等の子供にはそれぞれ適當な取扱方も研究をされて居りますがこれに反して所謂利口といはれる子供に對しては親はこれを喜びたゞ自慢するだけでさういふ

子供の 取扱ひに就ての特別な注意を忘れて居るのが常であります。勿論さういふ子供はその點に於て勝れた能力の持主には相違ないのでありますが、人間は利口ばかりが其の全部ではありません。殊に小さい時の利口と出來上つた大人の利口といふこととの間には別の意味があるもので、私たちからいはせますと、寧ろ鋭く所謂利口と云はれる子の才が逆に心配になると思ふのです。所謂利口な子供は、特に内容の充實した利口と云ふのでなくて、頭の働きが早いとか細いとか云ふ位の形式的な

價値で あり又多くの場合さうした子供ほど人間としての心の修養が缺けて居て、頭だけが進んで居ると云ふことになり勝ちのものです。そして利口な子は多くはやはり理窟屋で、子供ながらに筋を立てて理詰めに行くと云ふ風ですからそれが親の眼から見ると大變に偉いものだと思はれたりするものです。例へば花を見てもその美しさを喜ぶと云ふよりも、すぐにこれはどうしてから云ふ花が咲くのかと云ふ様な事を聞いたりするのですが此の子は外の子と違ふといつて喜んだりします。その

科學的 とでもいふ頭の働き方の一面に花の美しさにうれしく樂しくなるといふ方の心の働きが缺けてゐるとしたら必ずしも偉いこととはいへません。殊に人間に對する態度に於て一切を理詰めで行かうといふのは、人間としての情味の方面が缺けて居る爲で偉いどころか悲むべき事だと云はなければなりません。親に對してさへも一々其言ひ方の矛盾を見つけたり、あげ足をとつたりする子供があります、親はこまりながらも

吾子が 偉いと感ずることが多い様ですが併しその言葉の中に宿る親の心持を汲まないと云ふところに大きな缺陷がある事を見なければなりません、さういふ子供にもやはり足りないものがありはしないかといふ事をよく考へて、日常の家庭敎育に十分なる注意を拂つて頂きたいと思ひます

京城師範學藝會

京城師範學校では十九日正午より午後四時半迄同校生徒に附屬普通學校附屬女子普通學校兒童の學藝會を開催すると

米は洗ふ程榮養が下る

蛋白質が流失し ビタミンも同様

米には元來ビタミンを含んでゐるのですが、そのすべてが糠になる部分に存在してゐるので、白米にすれば失はれてしまふのです。では玄米が良い譯ですがそれは消化が惡い上價が高しますから七分搗を良しとしてゐるのです。それも砂を用ひずに搗いたものを洗はないで炊くが良いとされて居ります。何故洗ふのはいけないかと云ふと、蛋白質が流失してしまふからです。蛋白質は水に溶けやすいので、洗ふ際それが流失します。我が國で一年平均六千萬石の米を消費するとすれば洗ふ爲めに一千萬石中の蛋白質だけが流失するのです。榮養研究所で推奬の無砂七分搗、不洗炊飯は之によるのです。

親の希望と娘の希望（10）

靜かな含み笑ひを

『官吏の方に』とお母様は云ふ

晴い一日東四軒町の文化住宅の標札を一軒く見て廻る

『お嬢さんはまだお若い様ですね』

奥さん『今年第一高女を出まして十九歳でございますの』

令嬢は矢野彦市氏の一粒種富美子さんで婿子入用の方なんです

『どういふ方がいゝんです』

奥さん『明るい感じの朗かな人、商人より官吏の人が望みです』

『地位財産については』

奥さん『まあスカンピンでも困りますけど釣り合つた相應の人なら結構かと存じます』

『お嬢さんは』

令嬢『フフ……』偉り大きな聲を立てゝも笑はぬといふ内氣な方で

『學校へ出てるのとどちらがいゝんです』

令嬢『そりや學校の方が面白うございますわ』

奥さん『他所へ出すのではございませんので今年一杯はゆつくり休ませて來年から色々おけいこさせ様と思つております』

『學校では何が御得意でした』

令嬢『數學と手藝が好きでした』

二間開け通した部屋にストーブが置かれ其の側に愛玩用の小犬がねてゐる。南向きで日當りのいゝ部屋机上のラヂオは沈默を守つてゐる

『結婚式については』

奥さん『無理をしない程度に賑やかにしてやりたいと思ひます』

『お嬢さんも盛大にやつて頂く方がうれしいでせう』

又フフ……とお笑ひです。ハヽ…でもホヽ……でもない朗かな含み笑ひをなさる極くおとなしい未だ少女を脱しないお嬢さんです（寫眞上はお母さん下は富美子さん）

職業婦人に多い—下肢の病ひ

若い内に癒しておかぬと老いてから苦しむ

神經痛、リュウマチス等には寒さと濕氣とが大敵でこれから寒さに向ひましては一層注意を要します、殊にこの頃の若い女學生、職業婦人の中には下肢に關する病氣が多く、例へば踵部の痛み、重苦しかつたり、起立、歩行に困難を感じたり等です、これ等は別に

發 熱もせず急激に來す時も定めず痛み故障が強くなつて來ます、それは要するに生活の不合理から來る循環系統機能の障害と思ひます。非衞生な生活此の頃の職業婦人の大部分が立つたまゝ若くは椅子で一日中生活し、建物は取締的ですが、しかも服裝は至つて申しますと和服ですから下半身は殆んど空氣中に晒されてゐる譯です、我國の様に濕氣が多く換氣通風に乏しい建物に一日立つて生活してゐるのでは寒冷の刺戟も身にしむ譯で、體内の色々の生理的機能は必然的に撹亂されます。從つて血行代謝が不活溌になり下肢が水

腫 様に腫れたり、重くなつたり、疲勞倦怠を感じたり段々進みますと筋肉の移動關節の痛みをひきおこしてきます。それでも若い内によく癒しておかないと將來の病根を今から蒔いてゆく譯であるので年をとつてから色々な病氣となつて現れます。即ち膀胱炎腎臓病、心臓障碍等も之に原因して發病します、その豫防法としては出來るだけ下肢を冷やさぬことは勿論下半部を厚いものでまき、毎日入浴して十分に温まることが必要です。たゞ洗ふとかお化粧する爲とかの普通の入浴は保健に何の効果もありません

最 後に家庭で簡單に出來て最も効果のあるものとしてはからしの罨法です。それは茶碗一杯のからしを盥に入れ、バケツに入れた綿紗巾で十分揉み出した後、水を入れて四十度位にし、十分から十五分を限度として脚部を入れて居るとき、湯氣を散らさないやうにタオルか何かを膝から纏ふやうにして下さい

黒田童踊

振付けに二氏の節

來る十九日、二十日兩夜、京城府長谷川町公會堂に於いて第一回鑑賞會を開催する事は既報の通りであるが黒田晴風氏の指導により本年三月以來練習を續け來つたもので黒田晴風氏は十年以前より内地各地に十數ヶ所の黒田兒童舞踊研究會を設立し、その指導に當り、氏の舞踊は『家庭を離れて兒童敎育は有り得ない』と言ふ信念のもとに、家庭的舞踊を主眼としたものである。と共に氏の舞踊の眞價が明瞭に現はれる。氏の舞踊について久留島武彦、中山晋平兩氏は斯う述べてゐる

久留島武彦氏曰く

かつて大日本雄辯會講談社が黒田晴風氏を招聘し帝都に於て其の舞踊の公開をした時その舞踊を拜見したが●自分は關東及び關西に多くの舞踊家の親友を持つて居り、それ等の舞踊にも親しく接する度に接して居るが、黒田晴風氏の舞踊を見て此處に始めて求めて居たものを求め得た氣がした、兒童のための舞踊はこれでなくてはならぬと氏に依つて敎へられた

中山晋平氏曰く

自分の作曲した小唄は多く黒田晴風氏に振付をお願ひして居るが、氏は最も秀れたる舞踊家であり舞踊振付者である、黒田晴風氏の在ることは斯界の誇とせねばならぬ（寫眞は『昔ばなし』の踊り）

自力更生と朝鮮甘藷の檢討（二）

片山隆三

今や國を舉げて窮乏農村の更正運動に關心を持つ様になつた事は遲蒔ながらも是より幾分にても窮乏の農村が救濟さるゝならば國の喜びである。然し今日の農村窮乏の原因は彼の農聖二宮翁の荒村開拓の時代文政年間の世態とは餘程事情も異つて居り、又アンデルセンやテグネルやビヨルンソンの様な人々の力に依つて開發されたる北歐の天地とも同様の事情ではない、其の窮乏に依つて來たれる原因とも言ふか、周圍に導かれたる事情に著しい差異を認めない譯には行かぬ

—◇—

尤も人情の惡化や、風俗の弊害も多分にあるにはあつたが、洋の東西とも十七世紀の末葉から十八世紀の前期は何れも生産物の少なかつた事が農村をして衰退に導いた主要なる原因である事を見逃してはならない。日本にては文政六年二宮翁が櫻町に赴かるゝ前享保十七年には近世三大飢饉の一つである大災危があり其の後二十九年にして所謂天明の飢饉があつた、之れから類推しても當時の文化が農耕の上に非常なる缺陷のあつた事を物語つて居る、然も享保元年には德川封建期に於ける尤も優れたる名將軍吉宗が就任して短時日の間に餘り殖産興業の治績が著大であつた爲めに米價低落など陷つた

—◇—

されて百姓から恨まれた話しさへある、此の期に於て農作の豐凶が常なかつた事が明かである

—◇—

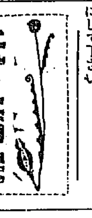
從つて當時は努働きさへすれば何程かの生活の資源に事缺かぬ時代であつた。斯様の時代であつたに不拘而も二宮翁の出現期には上述の飢饉の外に天明七年及天保七年には大飢饉で百姓が穀粮を秘に餓死する様な悲壯な災危に遭遇した事情は文化の發達と人口の急激なる増加に多分の素因はあつたであらうが農耕技術の幼稚なる事を否定する譯には行かぬ

—◇—

斯る現象は一面交通機關の不備なる結果から國民全體を一つの生存圏内に閉包して居た、從つて此の圏内に於てはマルサスの人口論が無理なく適用せらるゝ事情だつたと見られる。斯様の情勢の下に行はれた、自力更生精神作興と現時の何程か宛にても作物の收益が増加しつゝありて、たとへ凶作であつても飢饉と言ふ程には到らず、反つて豐作であるが爲めにより多くの米を賣却して贏なる農家を買つて生活しなければならぬと言ふ農村の事情に同じく困却して居るにしても同様なりとは斷ぜられない。從つて勞力があり肥料を用ひるに方法のない世態や肥料を用ひる時分の米と收穫時の米の世間的價値に非常なる差異のある事情を改めて研究して見る必要があらう

詩人啄木をして『働けど働けど猶わが生活樂にならざりぢつと手を見る』と歎けしめたと言ふ内面にはより多き生産を得ても尚更に働かねばならぬ農村の苦しさを物語つて居る

紙上病院



蓄膿症に就て

【問】第一、私は本年廿歳ですが數ヶ年非常な慢性蓄膿症（兩側共）に苦んでゐます。手術に依つて完全な治療が出來るでせうか第二、手術に要する入院日數は大體どの位でせう第三、手術後再發する事があれば其の豫防には如何なる注意が必要でせうか（古市町生）

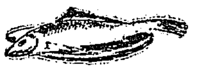
【答】醫學博士　阪井清

（第一）理想的に手術せば大抵は完全に治るのが多いです（第二）兩側の上顎竇蓄膿症なれば手術後大出血其他敗血病がおこらねば、まづ三週間くらゐでせう然しもし上顎竇以外の副鼻腔にも蓄膿症があるとすれば、それより長引くでせう（第三）手術後は完全になほるまで局所の洗滌をつゞけることを忘つてはなりません。おちこめのその豫防には、鼻咽に慢性の病氣がもしあるならば、それを治療するは勿論、平素風を引かぬ樣に身體を鍛錬することです

今晩の來青閣

十六日午後六時半から
通俗醫學講演會
主催　京城醫學專門學校
入場無料

今日のメモ



毛皮の手入＝毛皮は絶對に雨に濡らさぬ樣にして、降り日の當らぬ處でかたくり粉を振りかけ輕く叩いてかたくり粉と一緒に埃を振ひ日陰干しにします

洋服に就て＝男の方の洋服で經濟的に着ますには、高價なもの一枚をかたきのやうに着るよりもお安いのを二枚買つて一週間交替にお召しになれば其の方が經濟的です、又お安い物も其手入によつて長持の程度も違ひます

雨の降つた＝日に二日續けて着ない事です。濕氣で生地がのびてゐますから手入しないで其の儘着ると着崩れがします。ポケットに物を入れたまゝにして置きますと着崩れがしますから主婦が氣をつけて毎夜休む時出して置くやうにしましよう

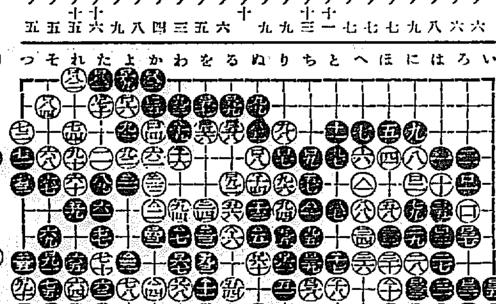
子供の服＝だぶだぶしたのは高價なもので非都度々々合ふよりもお安いものを買ふからでそれよりもお安いものを作つてやる方が經濟的でもありますし恰好も宜しい

本社特選　圍碁對局（11）

先二先　先番　小島春一（四段）　竹中幸太郎（初段）

ちノ六　かノ六　よノ八　かノ九　ぬノ七　るノ七　わノ七　つノ十一　つノ十三　ほノ九　をノ九　をノ十　ぬノ六　ぬノ五　わノ三　わノ四　とノ八　とノ九　にノ十六　にノ十五　よノ五　かノ五　をノ七　ちノ十四　りノ十九　をノ六　ちノ十二　よノ十九　つノ八　りノ十二　たノ九　つノ十　りノ十九　たノ十九　ちノ十九　わノ十五　わノ十九

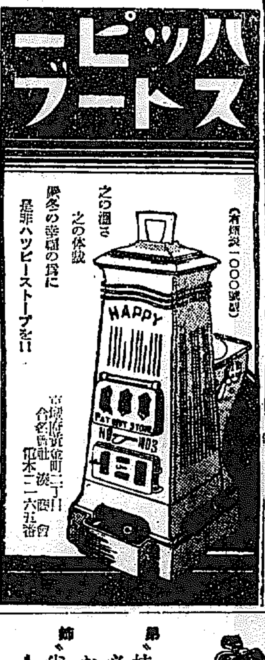
一三五粘　一三三七劫トル　一三七手終　白一目勝



對局者の感想

黒曰く　黒二〇一は二〇五に出て白二〇六黒二一三白二一四の時二〇一と打つ手順でした

白曰く　白二〇二は終りに來て大變輕卒、先づ（かノ八）に當て黒二〇七の時二〇二と打黒（よノ七）白（二〇三）と打てば三目勝の碁でした又二〇六でも（かノ八）に打ち黒（よノ七）白二〇七黒二〇六白二一三と打てば一目得でした終りに大變輕卒な手を連出して危く一目勝は汗顔の至りです



鮮米差別待遇の 各種反對運動續く

全鮮取引所聯合會は 反對決議を內地要路に發送

米穀統制阻止運動に、死活問題として蹶然立つた、全鮮取引所聯合會では、既報の如く代表者を大擧上京せしめて實行運動に着手する事になつたが、これに先立ち聯合會常務取引所釜山では十五日午後米穀統制反對決議文並に理由書を總理大臣以下各省大臣、政務次官、貴衆兩院をはじめ、內地各米穀取引所、及米穀關係其他有力新聞に發送し猛烈なる反對運動の第一歩に着手した、因に理由要約は左の通り

一、國家權力の濫用に依る米穀統制は經濟理法に逆行するものなり

二、國家權力による米穀統制によつて國民は救はれず、禍をきはめず百年河淸をまつの拙策弊害たり

三、鮮米の差別的統制管理は殊に朝鮮の經濟的破綻を招來し統治上由々敷大問題を惹起する

なほ取引所側の反對上京委員は、朝取は十六日夜林山常務、新田委員長上京するが、其他各取引所側は十九日釜山集合打合せの上二十日出發の手筈である

穀物聯合會は 近く役員會で 反對對策を考究

朝鮮穀物商組合聯合會では農林省米穀調査會議の米穀統制案の鮮米差別待遇を憂慮し、その對策樹立のため全鮮所屬各組合に對し檄を飛ばし、大いに準備中であつたこと既報の通りだが、同會ではいよいよ來る十八日午前十時から朝鮮ホテルに於て役員會を開催し對策を練ることとなつた。而して同日出席者は齊藤同會長以下の本部出席者を含めて全鮮各地代表合計三十名による模樣であるが、ただ有賀會長だけは東上中のため缺席の止むを得ない模樣である

京城商議の 統制反對策 十六日總會に附議

京城商工會議所では十六日午後二時から米穀統制問題での他所諮問案を附議するため總會を開催するが米穀問題に就しては大體次の如き具體的意見が樹立されて居り朝鮮商議の態度を守るいよいよこれが實行運動を開始する模樣である

意見內容

農林省米穀調査會議に於て審議立案されし米穀統制に關しては其の內容極秘に附されし爲容易に知悉し難きも仄聞する所に依れば鮮米として最も重大なる問題は

一、鮮米の移出管理下における買上

二、朝鮮產米增殖計畫の變更を來すが如き生產統制

の二項にして之等は左の理由に依り朝鮮經濟界に一大打擊を與ふるものと認めらるゝを以て此の如き米穀統制に反對すると同時に右の二項に抵觸することは絕對反對す

硫安續騰

硫安の昂騰は依然止まず、內地における一月物は一叺四圓十錢を唱へるに至り、この影響をうけて石灰窒素、過燐酸石灰、その他の肥料も徒らに思惑を煽りて相場安定せず、一方米價は肥料高に追隨し

ひとなつたので十二月一日より當分の間販賣協約の更新實施を開始することとなつた

帝國農會が 硫安統制に 反對を決定

【東京電話】硫安の價格は最近著しく騰貴し、四、五月頃五十圓程度のものが百十圓と二倍以上となり、然かも農產物が殆んど値上りなく農村經濟を脅かしてゐる爲め帝國農會は右昂騰の主因たる硫安配給組合の硫安統制に反對する方針を決定した

明太魚卵の 責任付運送 朝運愈よ實行

朝鮮郵船では兼ねて明太卵の出荷責任付運送を目論んでゐたが鐵道局との打合せも濟み、この程同社本社商店間は明太漁の特產地方たる咸鏡線に赴き打合せを行ひ愈實行に移ることとなつた、明太卵は十一月より四月まで出荷されるもので同社責任數量は六千五百樽で運賃は一樽二十錢、一割二分は朝運より荷主に出荷奬勵として割戻すことになつてゐる

かねて、漸く肥料統制の要求も高く、その成行全く混沌として今や肥料界は異常の見送り商情を呈してゐる

朝鮮商議の 會頭は賀田氏 副會頭は吉田氏を 京城商議役員會で

京城商工會議所では十五日午後三時から同所議室に於て初役員會を開き左記諸案の審議をなしたが、その結果主なるもの大體次の如き決定を見た

一、朝鮮商議役員（正副會頭各一人）に關しては次の二人を京城商議に於て推薦し朝鮮商議總會に於て之を決定す 問題に關しては具體案を樹立して十六日の京城商議總會の決議を經、十八日の朝鮮商議總會に提案する

一、四部長及びその所屬部員並に會計檢査委員の選任は會頭に一任し、會頭推薦のもとに總會で決定

一、日本商議總會に對する朝鮮商議の出席者は賀田京城會頭及び伊藤理事を推す

內內米買上 第二回價格

【東京電話】昭和七年十月農林省告示第二九一號內地米二百萬石買上の內第二回百萬石買入價格は十五日午後農林省から發表された

▲會頭　賀田京城商議會頭

▲副會頭　吉田仁川商議會頭

一、刻下の緊急問題たる米穀統制

商議總會 四部長委員の 振當で波瀾か

京城商議ではけふ十六日午後三時から同會議室に於て臨時總會を開き諮案として

一、退任議員送別に關し役議員會設置の件

を附議する外なほ議員問題を附議したが、他議案に大部分が賀田會頭以下多數の結果であるが四部長及び會計監査委員の振り當ては相當波瀾を生む情勢と見られてゐる即ち十五日の役員會の結果では賀田會頭の指命に一任されたが、過般の新役員の選任に當り所屬を通しかれ內心不滿の輩にも堪へざる新議員も少からざる模樣であり、或ひは投票選任となるやも知れずと豫想されてゐる、しかして大體次の顏觸が豫想されてゐる

▲部長

交通　河合治三郎氏

金融　香椎源太郎氏

商業　[illegible]氏

工業　[illegible]氏

▲會計監査委員

[illegible]氏、[illegible]氏

京城延べ市 一中取引を發會 結局當局は默認か

京城延べ市場の一中取引問題に當局の諒解意見より成行注視されてゐたが、十四、五の兩日京城穀商の高井、松浦、三浦等の各代表が訪府し、監督方面に陳情するところあり、當局も延べ市場に一中取引を許可するとも本年內（十二月限）に取引決濟されればよいとの見解から默認する事となつて十六日一中取引を開始した

延べ取引は 十五日で解消 差金授受は違法 本府當局の意向

京城穀物延取引組合の營業期間は新取引所令によつていよく來たる十二月限りで消滅することになつてゐるが組合員は營業繼續に躍起して先般來府へ陳情するところあり第一不許可の場合は組合員家族四百名の死活問題であるとして繼續運動をおこしてゐる。本府當局の意見を聞けば

米の延取引は十二月限りとなつてゐるから昨十五日を以て終了した譯で本十六日からは明年一月の受渡になる、然し眞の現物取引の使命によつて現物の受授をやるのなら明年に跨がつてもよいから十二月の期間終了までやつてもよい。米の延取引市場と言ふものは既に解消したのであるから市場內での取引は出來ぬ譯で、市場外の現物取引に限り許される。組合の自體の定款にも『本組合は差金の授受は行ひ得ず』と言ふ條項があり、昨年組合の營業延期を許可する際にも今後さ樣な違法は絕對に行はぬとの誓書まで當方には取つてある

と語つており組合員の現行延取引は結局十二月限り廢止の見込である

農業者大會 反對打電 實行委員等が

朝鮮農會主催の全鮮農業者大會に於て選任された實行委員は本日正午より京城ホテルに委員會を開き大會決議の陳情案文及米穀統制反對の電文を決定し前者は總督府に陳情し後者は中央關係方面に打電する筈

朝信應募狀況

朝鮮信託の一般公募株二萬株の申込受付は十五日より開始したが同日の申込は府內卅五口二千二百五十株地方卅三口二千六百九十株にして府內の主なる申込み先は漢城銀行の六口八百株東洋拓殖會社の十四口七百廿株である

惠山線竣工 十二月一日開通

惠山線はいよく工事進捗し吉州惠山鎭間廿六粁二分は近日竣工の運びとなり

注目される 兩氏の渡滿 山田日銀檢査役 湯本大藏事務官

湯本大藏省事務官は十五日夜京城通過滿洲に向つたが十七日には山田日銀檢査役も京城通過渡滿する筈である、兩氏の渡滿に就ては關係方面で重大視してゐるが、傳へられるところによれば滿洲國に於ける金融統制問題に關する重大調査と見られ、山成中銀副總裁が過般來折衝の結果、何等か有斷が具體化した結果と見られてゐるが、これにより鮮銀の滿洲國に於ける地位に何等かの變化が起るのではないかと觀測されてゐる

農林省役員 仁川調査 買上米事項を

【仁川】朝鮮米穀統制の爲め農林省から京城に派遣されて居る長瀨事務官及び井兵馬米穀部技師の兩氏は十四日來仁して午後一時から取引所の樓上に產業組合當業者を招集して丸仁米倉內に於ける倉敷及び內地までの船運賃や諸掛り又は倉庫の收容力玄米籾から精米に加工する經費其他全から鐵道までの運搬貨等を詳細に調査し同穀物檢査所に於ては上山所長より丸仁米に對する米質と何等級の米は永久保存に堪へ得るかを聽取して鮮米買上げ準備の調査を濟し午後五時十六分上仁川驛發の列車で歸城した

余瀝

約二週間程北鮮及間島方面へ出張中であつた谷朝穴社長は十五日歸城したが▲本職の保險の方のことはさておき總督か總監の様な視察▲尤も聞かないからいゝといへばそれまでだが、日く北鮮に於ける經濟の有望性、間島の共匪對策等々を力說▲然し府尹、知事を遍歷したのだから經濟眼ばかりで物を見よと云ふのが無理な注文かも知れない

米日爲替續落

【ニユーヨーク電報】本日の米日爲替は三十七仙五分方落し二十四弗五十仙となつた

爲替新安値

【東京十六日發電】上海安から大勢もり分の爲替市場は十六日ニユーヨーク外電が去る八日の新安値二十二仙五十仙（三十八仙安）を割し上海日米クロス十五日引が二十四弗三十八仙と午後寄付既に對米二十四弗八分の二乃至十六分の九買と八分の五乃至十六分の九買と入る新安値に顏合せし、その後買手西大勢安見越に相當突込んだ買手もあり、傍々上海今朝の寄付も依然ほけ氣味に保調子まず、十一時過には遂に對米二十四弗四分の一賣、二分の一買と久復安値を出したが目下のところ强材料なく先行依然險悪、一方對英も一志二片八分の五賣、十六分の十一買と新安値を見せてゐる

中央卸市場は 氣運次第 本府當局語る

中央卸賣市場設置問題に關して本府當局は

公共事業としてやるのか組合でやるのか未だ不明である。何れにしても設置する必要があらう、法令を制定する必要があらうが氣運が具體化してさへくれば法令は何時でもつくる

と語つて居る

自家用發電 明治鑛業認可

明治鑛業會社經營の黃海道鳳山郡鳳南面現在の沙里院炭鑛では社設及び坑外の照明並に坑內排水用動力に電氣使用を目的とする自家用電氣工事經營の申請中であつたが十一月十四日付で認可された

株式 新値飛躍後に 利喰に惱む 安値買は旺盛

前場 前日東新の新値飛躍が鮮株界に百花繚亂的の活況を見せて新値切り模樣の折柄、期米は鋭いて朝新廿四圓九、東新百八十三圓六、大新八十三圓六と頗る堅調に寄付けたが、アト東新は四圓一と新高値を示し四圓中心の頗る堅りの保合後、利喰物が出されて三圓七から二圓九と小弛み、朝新は一圓六の高値寄付一圓二と止め大新も同樣四圓下をつけて三圓ドタと止め、利喰待ちの商勢を見せた

後場 前場新値後稍利喰物多く相場も軟化を呈せし後先、後場は同調の東新百八十三圓丁、拓新九圓二、朝新二十一圓二と寄付き、續いて稍弛み氣味の浮氣場面を見せてゐた

株界片語

◇下げ保合を重ねては一と噴出して又新値へ躍進と…の穩健な商情は飽まで東新を中心に商勢を帶び來る

◇だが前日來よりの昂進、主力株雜株ともに轡を並べての新値切りだ漸次買方に警戒心の飽つて來た事を意味する

◇擧國の株が悲觀に相通じた株界である、雜株から主力株への例外なく買はれて來た事は樂觀の機運づけるを暗示するものである

◇この事は冬來りならば春遠からじの例で、買切られつゞけの寂寥々たる秋波の相場にもやがて風雲を催さる芽ぶく春の來るを約束するものではないか

上げ足持續? もうは未だ也

東新の飛躍をトツプに大株の商況に入つた株式界は、一部株式の飛躍が寄形勢に伴つて買氣を續け大勢を以て東新の躍進を續けるか、大勢は移して人氣頗く東新の新高値百八十四圓躍進を中心として大新圓新十うと見られてゐる

反落期近づく

大盤株式の上げ途上における雜株と主力株の商勢は、一つが仙方の上げ原因となり循環的に活況を呈して各々値頃を向上し來り、双方相一致しての上げでまづ一と天井つけるものである、こうした點より當面を推測して見ると、前日來の主力株雜株の一齊高は明日に愈々この上げ相場の天井近きが豫想される譯で、且つ之を値頃より見ても一應押して練り合ふべき順序にあるが判明しやうすなわち目先のところ、なほ一段高、東新百八十五圓邊の高値は有識大衆の利用から出るかも知れぬが、其儘は絕好の買具と化すべく、其後一寸と押しが出るのではないか、大體この押し限度は百八十圓臺であらうと見られてゐる

現在の市場にもこの跳飛人氣は依然濃厚の振合を見せてはゐるものの、當面の市況に注目すべきは、人氣の飽迄穩健な點であるとされてゐる、すなはち取組手前に現れ取りからすれば明日に反落の素地を胎んでゐるにもかゝはらず、これが逆に上辿るのは、まづ第一に取組中の買偏傾と見做されるものが、眞に差合思惑の買はなく金から物への堅實なる買なること、從つて買偏傾の訂正の要なき事と、次には何んの彼のと小惻巧振つた逆張買が自ら禍の種を蒔いて撫れ上げるとの點、之に加へるに買方が國際危惧に支配され浮戒心をたえず弛めない事情に基くものである、從つて當面は所謂値頃觀よりの『もうく』期待を裏切つてなほ高値をつけるものではないかとされてゐる

折柄鮮新とも引續き新値實ひの商勢を展開してゐる、大體足取りから見ればとかく一齊高の商勢はたとへ先が高いとしても一圓反落の前提をなすものとされて居り、

米界展望

◇京城方面で人氣は頗る張つて居る折柄京地方では時ならぬ暴風雨の襲來に逢ひ、來たりで動きの取れなかつた相場もそれに必然してとうく二十圓臺に噴き出してしまつた

◇斯くなると今に產地から正米物押し寄せて來ると頑張つて居た弱氣も堪らずに逃げ出さざるを得ないので値高いかも知れない

◇正米も値と相談づくであり七此の相場の高くなる事は產地の買物を誘致する事にならぬとも限らぬ強氣も此の上調子に乗つて買進むるものでないかと見られてゐる

期米 煎れ物續出に 突飛高演出 後場は急反落す

前場 前後場は環境高と關東地方に於ける暴風雨の襲來で買方の煎物を喚起し遂に二十圓台へ湧騰し頗る襲賣裡に大引せしも今朝は阪地の下放れを受けて當九圓九十錢中九圓九十六錢先二十圓十三錢と上げ一巡の商状を呈したが何分押目は遲れ走せの煎物多くアトは再び二十一錢から阪地高と相呼應して逆高を辿り買方側の利喰賣りも消化して引際は更に五十一錢から七十錢と突飛高を出現し愈々インフレ高の兆向を呈して前場を終つた

後場 前場關東暴風を好餌に煎物突飛高を演じ頗る手堅き折柄、後場も再騰を當二十圓十九錢中二十四圓七十錢先二十圓九十七錢と騰り地合堅調に始つたが、後場は商況の崩れ足に四十二錢から三十三錢と急反落しこの迄の波瀾裡に閉鎖

◇殊は一考すべき必要がある

灰汁投げ困難

殊に今回の反撥は正期の鞘が著しく縮少した事はそれだけ採算値は有利になつて來たわけで此の上の將値は吹いて買方傷を求むる事に正ならなきや毒苦だ

新穀の最盛期に直面せる相場として強氣は買進みを誹戒し弱氣は今に新穀の賣物が殺到して來るものと安心的に賣込んで居た折柄果京方面の暴風雨と環境の好轉に急激なる反撥を演出せし爲め賣方は狼狽して買戾す者が多く廿圓以上は全く斯ふした賣方の踏み迫ざによつて煎つた點が多いまたは非常に好材料ではなかつたかと思はれる方面もあるべく

買進み警戒

此の先限は當時題目を作つたのみで其後は遂日漸騰的趨勢を迎り前日米は稍々急激を加へ遂に廿圓を突破するに至つた原因は無論新米正米の出廻り維持が具體化しつゝあるを基因するものは云ふ迄もなく一面には新穀の潮流期に向ふ相場として畏り買人氣の旺盛や強氣の買浮職等に仲力を阻止して來るまでには斯う迄する事はこの間の一時はその成行を見るに至つたものである從つて今回の急騰に依り斯ふした買物の煎れ物が整理されると相場は反撥するものでないかと見られてゐる

公債市況

東京國債市場十六日正午電話▲甲號五分利九九、二〇▲第三回五分利九七、六五▲四分利八九、八五▲廿二年もの九九、九五▲卅八年もの九九、七五▲佛貨四分利一五四、八〇

株價と爲替作用

（大阪現物店調査部）…從來の爲替下落は米綿其他の輸入品價格の騰貴となる爲め輸入超過を招來し更に爲替の下落を招來するの悪循環を繰返すであらうとし、輸出ビルの賣控へ等を見るにつけ株式市場に於ても大に考慮を要する所以である。但し爲替安の好影響として輸出の增加、また外債の元利拂等により爲替が下落しても株式相場には影響は少いと思はれる

（一）外債の遞增入（二）假に外債の償還（三）正金銀行の短期借入金の返濟（四）滿洲國への投資並（五）愈々輸入季節の入るにより爲替下落の前途は不安が加はるが、今後の爲替の前途は不安が加はるばかりで世界の經濟戰に依る國家的に覺悟すべき事象であらう株式には好材料又は恐慌現象を見る今後尚重要な研究材料である

採算筋賣繋ぎ

從來弱氣は正米より遙かに割安の定期を買込み然し產地の正米は作遲れと雜穀高に依る農村の賣惜みで出廻り薄に推移し頗る不利な立場にあつたが今回の反撥に依つて正米の鞘は著しく縮少し產地は相場が高くなるに從ふて賣物を誘致すべき狀勢となつて來たので其れ丈け賣方としては有利に入つて來たわけで此の上期米の方が高くなつて來ると採算筋は持米や產地正米を新規に買付定期へ賣繫いて來る者になるものと見られてゐる

自から行き惱み賣狀となる場合が多いので弱氣も大に警戒する必要があるのみか今や正米の出盛りに向はうとする時相場が高くなる事はそれ丈け產地賣物を喚起する事になるから此の上の買進みは却つて買方自から禍を招くやも知れない

買上値無感應

【阪地特電】前日米の急騰に付き今朝阪地某氏の特電に依ると政府の第二回買上げ價格は一同に出し一俵二十三錢高の二十二圓見當なるも期米は環境高に依る爲め買上値段は問題とせず頗る人氣強く未だ織込みの狀態である

株式 期米 實物 正米

朝鮮取引所證券取引員 フ古野義行 店 京城府黃金町二丁目 電話本局二一三八〇、九〇九八、三三二九八 電略（フ）又ハ（カネフ）

朝鮮取引所米豆取引員 太新田義民 店 仁川府海岸町二丁目 電話二二〇、四〇四、四六二 電略（ニ）又ハ（カネダ）

今日の市場

——前日終値と大引比——

株式	東新	圓	[illegible]
	大新	圓	[illegible]
	朝新	未着	[illegible]
期米	東京	二十三圓六〇	三〇高
	大阪	二十二圓三一	七七高
	仁川	二十一圓三九	三二高
商況	綿糸	二百四圓九	一八〇高
	生糸	九百三十五圓	三十安
	砂糖	十四圓四〇	九高

十一月十六日

株式（十六日）

朝取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝取新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來 [illegible]枚 累計 [illegible]枚

大株短期・大株長期・東株短期市場・東京現株

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十六日）

朝取仁川

限月	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城期米・大阪期米・大阪三品取引所

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內各取

取引所	前寄	前止	後寄	後止
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（十六日）

◇大阪綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大阪綿花	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇横濱生糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大阪砂糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇鎭平銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倫敦銀塊	[illegible]			
米國銀塊	[illegible]			
印棉	[illegible]			
スチール株	三七弗八分ノ五			
アナコンダ株	九弗二分ノ一			
日米爲替	二〇弗四〇仙丁度			
英米爲替	三弗二五仙二分ノ一			
紐育銀塊	二七仙丁度			

仁川穀物出入（十六日）

▲穀貨車便入四〇一叺入七、二四九船便二、四〇九玄米八、八九四白米二、〇二六大豆一〇、三三五▲輸移出白米三、二八〇袋入一二、四八〇玄米二、七三〇大豆三二八八小豆二四二

京城延べ 問題の一中 順調發會

前場 前日場勘底堅き商勢の折柄、朝米新市發會は一中十九圓

堂島前場情報

【大阪電報】中期筋中國筋は手薄め正米筋朝鮮筋西筋の賣りに對し堀筋朝選筋東京筋神戸筋地場筋等が買つて

正米

後場 前場各地の手堅きを眺めて新甫頗る氣丈の折柄、後場は一同一中二十圓五十五錢と躍りなく寄付き、アト各地の氣崩れ安をうけてヂリく反落し三回にはて三十錢と押し波瀾裡に閉鎖の如く大引した

前場 九十五錢と始りアト阪仁とも好調を映して二回二十圓十四錢と二十圓台に跳ね株式高の刺戟をうけて三回には更に三十錢と伸び四回二十四錢と小弛みしたが依然環境の良好に買人氣強く引際も引締り氣惱に五回三十錢、六回三十九錢から五十九錢と引締つて前場を終つた

仁川 丸仁三等二十圓四等十九圓八十錢先約十九圓八十錢不合格十六圓九十錢一等白米角仁八圓二十錢新籾改良種五錢三厘在來種五十錢一厘で何れも前日より五十錢高であるが籾は實物増加に其惱りヌルイ商狀である

大豆 龍山十三圓九十錢鎭南浦十三圓八十錢天安海州十三圓四五十錢で期米高に稍盛返したが內地穩行一巡の商狀である

釜山 與地け鮮米買上げ値高期待に殷深は先高思ひに極度に賣惜んでゐる爲め出廻り極なく値から三千叺に過ぎず湖上の不良に市中手持筋は賣控へに乘入れするもの多く市中賣物薄く折柄各地期米の上放れに入氣漸應し關東地方風水害に同方面人往氣構へに氣配四十錢方強し殷南級三等二十圓六十錢四等二十圓二十錢無格十九圓八十錢、等外十八圓丁度見當を唱へ二千八百七十一叺の取引があつた

大邱 關東地方の風水害より各地期米の大上放れに大體買上げに回を入れた相場であり奧地の折惜みと共に油斷大勢高見過の折りからとて同地方の入往を入れて一段と活氣立ち怒ち氣配五、六十錢の昂進の上放れを演じ殷三等二十四十錢神力三等十九圓六十錢見當を唱へた

木浦 出廻八幡市況期米は反撥を演じたが肝腎の實物不振に加へて高値は各地共買物を呼び易きため巨樹が殆んどなく相場は十錢高と案外伸びず丸木三等九圓五十錢四等九圓十錢

鎭南浦 內地風害の刺戟々たる事とて意外に買氣をそゝり氣配三十錢方昂騰の丸十三等二十圓六十錢四等二十圓四十錢にて堅調商狀を呈した

呪血圖繪 (149)

川畑直悅 作　北富三郎 畫

白路 (七)

一歩つきすゝめた龍久馬の此の質問は、別な意味で、稻井を驚かせた。

『えツ、伊！汝は、貞殿は伊の事を知つてゐられるのか』

『いえ、何事も……たゞ突嗟としたる想像から、お訊ね申した迄のこと、尤も、手前が、物心のついた頃、父の左門から、その伊は、手前が三歳の時、病歿したと聞かされましたが、まことは、病死したのではなく、突然姿をかくしたまゝ、消息を絕つたものであることを、後年さる者より聞き知りましたが、その間、如何なる仔細があつたのかは、全く知らぬまゝでございます』

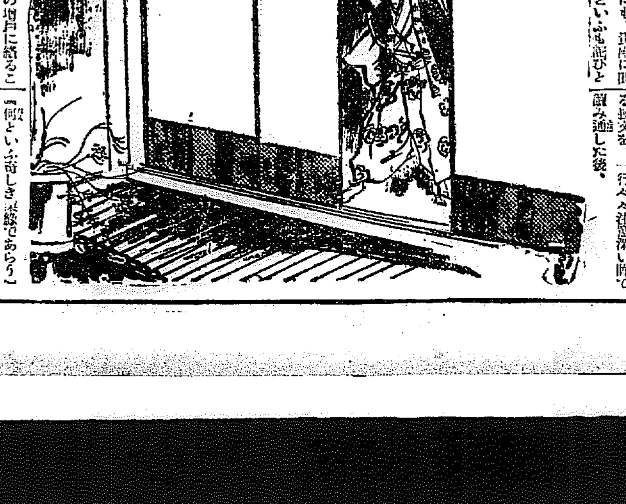
『むウ……』

『御老體では、御老體に、何ぞお心あたりのあり事にございまするか……』

『心あたりにも何にも、貴殿に聞いて貰ひたい懺悔といふも詫びとは、そ

『何といふ奇しき縁であらう』と、太い吐息と共に飩重な嘆聲を漏らしたその顏には、暗い中にも一切を了解した落着きの色があつた。

『貴殿の話を聞き、更にこれを見たことによつて、愚僧、總てのことが判り申した。では、お話し申さう。わしの懺悔を聞かれた上でこれを見られたなれば、貴殿をめぐる過去の一切が、殘る隈もなく目前に現れることでござらう。過去の暗い影を見まい聞くまいと無



いふも、總てはその坩戸に絡ること、ちや……』

果して、龍久馬の想像通りだつた。

『ちやが……』と、稻井は、龍久馬が何事もいひ出さぬ先に、いくらか改めた調子で、

『そのことは、後々で仔細を語らうが、さりとて不思議なのは、貴殿が、さりとて何ゆゑ身を寄せてゐるといふことで、所詮、仔細あつてのことぢやが、その仔細とは如何なることで、又、その理由が何故、岡島の假名を名乘つてゐるのか、その點を前もつて、聞かせて貰ふわけには參るまいか』

龍久馬は、此の稻井に一切を打明けることによつて、過去の世界の總べてが、明らかに目前に見ることが出來るやうに感じた。

——一切を、此の稻井に語らう。更に先刻、與方から漸く手に入つた、伊內の此の書狀も、岡島よりも、自分よりも、先づ此の稻井に見せることによつて、完全に謎が解けるに違ひない——と、彼は、突嗟の間にから決心した。

で、彼は、それから、求められるまゝに、高山が、岡島の假名を名乘るに至つた由緒から、話の要

を追ふて、今こゝに身を寄せてゐる迄の、複雑ないきさつと、それに、件の書狀に目を通した與方から聞いた不審が、岡島龍久馬の全てであるといふ意外な一事を添へて始終を物語つた上、高山よりも、手前よりも、先つ御理解に御披見願ふことによつて、一切明らかになり申さうと存じまする由——と、云つて、懐中の書狀を稻伊の前に差出した。

龍久馬の物語りを瞑目したまゝ、默々と聞いてみた稻伊は、その差出された書狀も、依然、深い沈默のまゝ取上げた。

此の人に此の書狀を見せること によつて、一切の謎が氷解すると信じた龍久馬の推測は、果して過りなかつた。

こまぐくと認められた、間に余る長文を、一行々々注意深い眸で讀み通した後、

稻伊は、から云つて、さらりと障子を開けた。

夢中の森の上に、朧を瞰つて浮かび出た、淸澄瑠璃の明鏡は郁国一面に玉布を敷いて、折柄、遮げれた樅の上に、展居珠寺の嗄窩の余韻が流れた。

銃修繕 龍山元町一 玉井工場 電話龍山九三八

西原產婦人科醫院 漢江通一二 電話龍山一〇三三

京城日報
朝刊 夕刊
本紙朝夕刊共二十頁

婦人倶樂部

二大別冊附録つき

十二月號

別冊附録
子供の病氣一切の豫防法手當法
竹内医學博士 内村医學博士 小田医學博士

お子達をスク〳〵丈夫に育てる爲めに、ぜひ御覽下さい。お子達の病氣一切の豫防法が詳しく書いてあります。萬一病氣にかゝつた時はスグ御覽下さい。手當法が分りよく書いてあります。一家一冊お子様方必備の重要附録、ぜひ御覽下さい。

▲疫痢を起す病氣の豫防法手當法
▲浮腫を起す病氣の豫防法手當法
▲腹痛を起す病氣の豫防法手當法
▲下痢を起す病氣の豫防法手當法
▲嘔吐を起す病氣の豫防法手當法
▲皮膚に發疹の出來る病氣の豫防法手當法
▲痲痺を起す病氣の豫防法手當法
▲痙攣を起す病氣の豫防法手當法
▲口・耳・眼・鼻の病氣の豫防法手當法
▲身長の伸びない病氣の豫防法手當法
▲不具になる病氣の豫防法手當法
▲急に死ぬ病氣の豫防法手當法

別冊附録
日常家庭料理講習
東京割烹女學校長 秋穗敬子先生
大阪割烹學校長 的場多三郎先生 共述

同じ材料で、安く、程美味しく出來るお料理のコツを斯界の權威者が發表したお料理秘傳書です

▲美味しい汁物の作り方
▲美味しい刺身の作り方
▲美味しい煮物の作り方
▲美味しい鍋物の作り方
▲美味しい燒物の燒き方
▲美味しい揚物の作り方
▲美味しい和へ物の作り方
▲美味しい蒸物の作り方
▲美味しい酢の物の作り方
▲美味しい變り御飯の炊き方

必ず貯金の出來るやりくり模範實例
男子に油斷して失敗した婦人の實話
しんから肌を美しくする美顔料
東京婦人の最新流行一切のおしらせ
年頃の娘さんに聞かせたい座談會

戀愛問題、結婚問題、性的諸問題をはじめ、兩親と仲違ひした時、職業の選び方等々、未婚の婦人方が誰ぬ問題について、しみ〴〵とその解決法を發表した座談會。親にも聞けない事柄でもこれで分ります。

▲夫の愛を確り掴む根本條件
▲ひゞ霜燒の豫防と家庭療法
▲縫ひ難い人絹物の仕立方急所
▲美味な經濟的な煮込物の作り方
▲國際聯盟問題早わかり問答

昭和美人物語
昭和日本を代表する七美人の華やかな美しい物語

▲戀愛小說 良人ある人々…菊池寛
▲探偵小說 街の毒草…大下宇陀兒
▲長篇小說 不滅の像…加藤武雄
▲父性愛讀 父と子…池田宣政
▲滑稽小說 嬉の結婚…澄川哲朗
▲長篇講談 不知火物語…愛宕龍之助

編物裁縫特輯
冬の下着類一切 編み方仕方

▲赤ちゃん用の便利な下着
▲四、五歳女兒用スリップ
▲五、六歳女兒用下着
▲六、七歳男女兒用ブルマース
▲眉毛絲利用七八歳男女兒用チョッキ
▲和洋服兼用の男女兒向胴着
▲男子用のズボン下
▲婦人用の温い肩布團
▲男子用ダブルチョッキ
▲婦人用の温い羽織下
▲姿を美しくする美容胴着
▲腰まで温い下着
▲簡單に出來る眞綿胴着
▲和洋服兼用の温い下着
▲和洋服兼用のスリップ
▲便利なコンビネーション

寶石入り金指輪三百個贈呈
賞品が到る所で大評判の大懸賞です。ハガキ一枚の投書で。早く御投書下さい。

定價五十錢 送料二錢 大日本雄辯會講談社

山、金剛 クスリハ山岸

京城府本町二丁目
合資會社 山岸天佑堂
電話本局 二三七二・二〇一四番
振替京城 二〇三番
卸と小賣・通信販賣・當月營業月報發行

喘息 鎮咳に 「エフェドリンナガヰ」

醫學博士藥學博士ドクトル 長井長義氏發見創製

▽類似品あり御求めの節は必ずⓅエフェドリン「ナガヰ」Ⓟナガヰに御注意御指定乞ふ△

適應症
喘息・一般咳嗽
百日咳・夜尿症
盗汗・蕁麻疹

發作を豫感したる時直に服用すれば之を未然に防ぎ發作が起りたる時服用すれば直に鎮靜の目的を達す

包裝
一〇錠入 二〇錠入
五〇錠入 一〇〇錠入
五〇〇錠入
(外に粉末、注射液、散劑あり)

各地知名藥店に販賣す
臨床醫家の實驗研究無代進呈

Ⓟ大日本製藥株式會社 本店大阪・支店東京

滿洲問題はこれからが眞劍味!

聯盟の風雲を重視せよ

此際絶好の對滿關心マークとして御一人必ず一個を

銀粒仁丹三十錢包無代添附(四百粒入)
五彩の滿洲國旗を表徴する美麗巧妙なる仁丹入れ

消化劑 口香料 仁丹 四博士賞任劑 ポケット必携

胃腸の强健は實に日常保健の鐵則、仁丹で胃腸を整へて溌溂たる生活機能を養はれよ

口中の惡臭は社交上の大禁物、これには是非仁丹を含んで去臭芳薫の兩得を獲られよ

惡疫の豫防には獨特の殺菌力を持つ仁丹を絶えず活用せらるゝが最も簡便且つ合理的

仁丹活用
音聲を使ふ時 船車旅行の時 宴會喫煙の時 惡疫流行の時 氣分惡しき時 執務勉强の時
運動散歩の時 食前、食後 口中惡臭の時 疲勞倦怠の時 集會觀劇の時 訪問接客の時

銀粒仁丹藥價

御試用袋	十錢	(一五〇粒)
富士容器附	二十錢	(三二〇粒)
滿洲容器附	三十錢	(四〇〇粒)
ネーム容器附	五十錢	(九〇〇粒)
御徳用分	五十錢	(一・〇〇〇粒)
御徳用(大版入)	壹圓	(二・二〇〇粒)

醫學博士 武田正房
武田産婦人科
京城府明治町二・電話本局四五四五番

よく効くクスリ 歯藥
今治水

全効
△むし歯の痛み
△歯の根の痛み
△はじしの痛み
△神經痛の凝り
逆上より起る歯痛等

價 二十錢、三十錢、五十錢 各藥店にあり

服むでスグキク ブラミン

考へが集中しない 散漫だ 我れ乍ら氣があせる こんな時に ノーシンを

資本金57,500,000圓
積立金61,600,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行京城支店

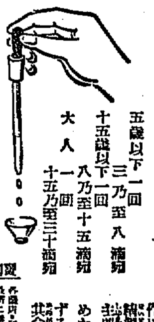
宮内省御用達
菊正宗
京城 前田商店
釜山 本嘉納釜山支店

みつわ・ヴイタミン
濃厚肝油
理想の滋養强壯劑
定價百瓦入 一壜一圓二十錢

藥學博士河合龜太郎氏創製
醫學諸大家實驗推奨
化學工業博覽會金牌・進歩賞
東京博覽會優良國產賞牌
第四回發明博覽會有功賞
帝國發明協會優等賞 受領

本品のV・A濃度はロヴイボンド比色計の二〇〇乃至三〇〇濃色單位(カール・プライス法)に相當す

肝油の效能はヴイタミンAのみに歸すべからざるは論無き所、更に本品は普通肝油と違ひ、大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分、臭味少く、胃腸を勞せず下痢を起さず費用僅少、理想の滋養强壯料



用量(即ち用量は滴數・一日二乃至三回)
五歳以下一回 三乃至八滴
十五歳以下一回 八乃至十五滴
大人一回 十五乃至三十滴

一、日・英・米・佛國特許の特殊操作により、最良最强の國產肝油を精製濃縮し、ヴイタミンA・D等主要成分の含量を著しく增大せしめたり。即ち肝油天然の本質を變ずる事無くヴイタミンAの如きは其含量不定なる内外肝油の五乃至三十倍の濃度に含有せしめたり。

二、故に用量は普通肝油の十分の一にて足り、大人一日量普通肝油十乃至三十瓦に對し、本品は一乃至三瓦を用ひれば充分なり。

文獻・說明書進呈

ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店

F.46

政友會內に昂まる 政機轉換の畫策
前途多端な政局の空氣

【東京電話】齋藤內閣の財政計畫に對する一般の情勢は明年度の尨大なる豫算を契機として遙かに搖らぎ、寧ろ政機轉換を希望する空氣が漸く濃厚ならんとするに至つたので政友會では此の機會に政權の圓滿授受を企圖し、岡田海相を通じて種々策動してゐるが未だ齋藤首相の決心つかず、民政黨の議題に於ても一般財政及び宮中重臣方面が果して政黨に政權の委讓を欲するか何うかも明瞭でなく、殊に議會の結果もつかぬ今日果して政友會の期待する如き結果を見るか何うかは疑問とされるので政友會も最近多少焦躁氣味である而して政友會內部には政府が此の儘議會に臨むに於ては、從來の如く準與黨として無條件に之を支持するとが出來ぬとの意向漸次高まりつつあり、政局の不安は一層增大された譯であるが、然し目下の情勢では急に政機が動くことはあるまいとの觀測が有力の樣である

本府明年度豫算 拓務省に提出
新規事業二千七百萬

【東京電話】宇垣朝鮮總督は十五日午前齋藤首相並に永井拓相と會見して朝鮮總督府の來年度豫算を提出、大綱につき說明したが、右豫算總額は二億四千八百萬圓でその中新規要求は左の二千七百萬圓である

一、棉作獎勵(十ヶ年計畫四五〇〇)
來年度 五〇〇
一、畓田擴張(五年計畫六〇〇〇)
來年度 一、六〇〇
一、在滿朝鮮人保護及救濟費 一、三〇〇
一、產金獎勵費 三〇〇
一、鐵道計畫繰上げ(窮民救濟) 二二、〇〇〇(一、五〇〇萬圓の所十萬圓の增)
一、北鮮開拓費 一、六〇〇
計 二七、〇〇〇

別電 宇垣總督は永井拓相と豫算の會見に於て來年度本府豫算の說明をなし諒解を求むるところあつたが、豫算は本年度より約二千七百萬圓增の二億六千七百萬圓となつてゐる

來年度豫算は赤字を出すまい
金の密輸は十分取締りたい 宇垣總督東京で語る

【東京電話】齋藤首相、永井拓相と會談の後宇垣總督は左の如く語つた

今朝齋藤首相と永井拓相の二人に會つて當鮮上の情況を報告し將來の方針につき懇談した、明年度豫算については特に詳細に說明したが、朝鮮の財政は健實であるから來年も赤字を出さずに編成出來る見込だ

朝鮮の棉花耕作は極力獎勵の方針である國境警備の施設も實現する考へである、最近金の密出は增加しつゝあり、何分にも大陸的の方針が時節柄實上でないため外國に密輸さるゝ恐れがあり今後十分取締りたいが困難だ

明日は高橋藏相と會見、豫算並に產金政策につき懇談し、更に後藤農相とも會つて種々打合せするつもりだ

時局問題については首相とは何等觸れなかつた、又私から聞くべき性質のものでもない、大體要務を果した上、廿六日頃歸任するつもりである

鮮內私鐵の救濟を考慮

【東京電話】朝鮮總督府は鮮內私設鐵道は各線共營業不振で減收を來し、何等か救濟の必要あるため宇垣總督は現行補助法を改正し、補助金增額を圖るか又は買收數件を圖すかにつき政府と折衝の上、對策を講ずる筈である

道府縣の選擧肅正委員

【東京電話】法制審議會小委員會は公の選擧に關する不正行爲を防止し、選擧の肅正を圖り、健全な政治思想を普及するため道府縣に選擧肅正委員を置く件を決定、十八日法制審議會總會に附議することゝなつた、肅正委員會は地方長官の任命する官吏及び民間、政黨、實業家、有力者、私立學校職員、學識經驗者を以て組織し選擧に關する不正行爲を告發せしむるものである

北海道罹災民 簡保拂込猶豫

【東京電話】遞信省では北海道罹災民救濟の意味で昭和六年八月一日以前の簡保契約者にして罹災のため保險料の拂込不能となつた者はその申出により昭和八年十月拂一日まで猶豫するとに決定、十七日附官報で公布することゝなつた

外務省考査部
樞府審査會で原案修正意見

【東京電話】外務省考査部設置に伴ふ官制改正案審査に關する樞府審査委員會は十六日午前十時より開會、原案修正意見を左の如く決め午後一時四十分散會

政府の外交刷新を行はんとする趣旨には贊成なるも、このためには寺內內閣當時の外交調査會の如き各方面の權威を網羅して權威ある機關を、外務省官制に依らざる官制を以て設置するを適當とする

戰債支拂延期 絶對に反對
米上院議員談

【ジャクソン(ミシシッピー州)十五日發電】民主黨上院議員で上院財政委員長に擬せられてゐるパット・ハリソン氏は戰債問題につき左の如く述べた

十二月開會の次期議會も戰債のこれ以上の修正減額に反對するは必然である、フーヴァ大統領ルーズヴェルト氏に招請成るも議會は之に拘束されぬ、予の意見では戰債支拂延期には絶對反對である

比例代表制は結局握潰しか
審議未了に名を藉り

【東京電話】選擧法改正に關する法制審議會主査委員會の小委員會は、十六日午後の會合をもつて一まづ終了するので、來る十八日午後二時より首相官邸において法制審議會總會を開き、水野主査委員長より審議經過を報告することになつた、しかして主査委員會で審議可決した要綱は

一、投票買收防止に關する件
二、選擧費用の減少に關する件
三、選擧干涉防止に關する件
四、その他の制度改正に關する件

の四項目で比例代表制採用に關する件は來月より審議に入る豫定になつてゐるが、結局時日の餘裕なき故をもつて審議未了に名を藉り今回は握り潰しとなる模樣で、總會においても右主査委員會をもつて可決した四項目の點のみを審議可決の上、不日總裁より首相に答申して通常議會に提出する段取りである

ブラジル移民 著るしく增加

【東京電話】大阪商船あふりか丸は十六日午後四時ブラジル移民一千二百三十九名を乘せて神戸を出帆したが、最近ブラジル移民は著るしく增加し各船便毎に滿員となり、十六日出帆の千二百餘名を合せて本年は既に一萬一千九百十一名となつた、即ち昨年同期に比し六千八百八十四名の激增である

顧問會議開催 婉曲に拒絶せよ
國府が代表部に訓電

【南京十六日發電】國民政府外交部は、ゼネヴァの支那代表部に對しリットン報告書に提案された顧問會議開催を婉曲に拒絶せよと訓電を發した、その理由は滿洲は日本の指導に依り成立せる傀儡國家で若し顧問會議に同地方代表を加ふれば滿洲國政府より入選さるべく支那としては絕對承認出來ぬ、若し眞の滿洲代表を選出する決あらば別だと云ふにある、而して支那は滿洲問題解決を國際會議に持つて行かんとする意圖とも見られる

愛蘭全國會議 不信任案否決

【ダブリン十五日發電】アイルランド全國會議は十五日七十五對七十で政府不信任案を否決した

考査部設置案
成行を注目される 樞府の修正案に對し政府は讓步を求むか

【東京電話】樞府審査委員會は考査部設置案に就きより以上の權威あるものに改案せしむべく政府當局に交渉を進めることゝなつたが、樞府として結局政府も樞府の意のあるところを諒とし樞府の根本的修正に同意するものと見てゐるが、一方政府は到底鵜呑みは困難と見られ樞府に對して一應の讓步を求めるに至るやも計り難く、萬一讓步を求めるとせば樞府として權威の構成に就いてはかれこれいふことはなかるべきも、その意見には斷じて讓步せぬであらうと見られ外交刷新論の唱へられる折柄其の運命は頗る注目されてゐる

フ大統領がル氏と會見
戰債問題で

【ワシントン十五日發電】加州パロアルトの自宅より歸還の途にあるフーヴァ大統領は、十六日當地着の豫定であるが歸任の上可及的速かに戰債問題につきルーズヴェルト氏と會見を遂げる模樣である

恩給法改正 明日閣議に報告
『多額所得』次官會議で問題 通常議會には提案

【東京電話】定例次官會議は十六日午前十一時より首相官邸に開會、恩給法改正に關する原案中一、多額の所得あるものに對しては恩給の一部を停止の條項について審議したが、多額の所得とは第三種所得のみとするか、或は銀行預金、公債等による所得もこれに加算するかについて議論があり、結局はこの問題は恩給局においてさらに研究することゝし審議を打切り正午散會したが十八日の閣議においては右の改正趣旨、および恩給局立案の恩給法改正に關する大綱を報告し、改正の閣議で決定の上はさらに恩給局で改正案を起草し、各省の意見を徵め、さらに法制局で成案の上閣議に諮り、來るべき通常議會に提案の筈である

御講評場、堺中學に集る將兵

佛の新軍縮案は參加の基礎たらず
獨逸政府から公表

【ベルリン十五日發電】獨逸政府は佛蘭西の新軍縮提案は斷じて獨逸の軍縮會議へ再參加の基礎とならざる旨を公表した、獨逸は佛蘭西の新軍縮提案を以て眞の軍縮案と認めず、軍縮會議を更に少くも今後五ヶ年間延長せんとする魂膽と見てゐる、獨逸外務當局では右提案を以て全く歐洲に於ける佛蘭西の政治的地位を永久のものたらしめんとする利己的のものであると批評してゐる

府龍山出張所の新廳舍建築か
明年度豫算に約四萬圓を計上 營繕係で鋭意立案中

現在龍山葵町にある京城府龍山出張所は、龍山居留民以來の事務所を使用してをり全く設備に缺ける程の腐朽甚だしを告げてゐるばかりでなく場所としても龍山府民の便益に缺くる點が多々あるので、四年前龍山廳舍建築敷地として京町に四百坪の地域を買收してあるにも拘らず、數年來の財政難に阻まれて建築の計上を見るに至らなかつたが、明年度豫算には約四萬圓を計上、新廳舍設計の實現を見る模樣である、新廳舍の設計は目下府營繕係に於て鋭意立案中であるが、將來都市計畫實現の曉に於ける區役所たるべきものでありその際も考慮して設置される模樣である

幼年校の募集 百名に增加案
目下鋭意研究

【東京電話】陸軍では兵備改善は優秀將校の養成にありとの觀念よりその方法につき鋭意研究し、第一手段として陸軍幼年學校生徒の募集人員を現在の七十名を百名に增加するの案をねり、近く省議に附し關係方面の承認をうれば直に實施する手筈を定めてゐる

張學良出滬

【上海十六日發電】張學良は十日夜極秘裡に來滬し佛租界の宋子文邸に入つたが、行動を極秘に附し記者團との會見も全然拒絶してゐるが、二三日滯在して北平に向ふ模樣である

京城府會
六議案を審議する 輕費診療所案其他で十九日中に議了困難

京城府會は夕刊既報の如く來る十九日午後二時より府廳會議室に招集され、左記の六議案につき審議檢討する筈であるが、議案中には問題の輕費診療所案を始め重要案件が盛られてゐるので、到底十九日一日では議了する見込み立たず來週にも跨がるものと豫想される

一、土地及建物買取の件
一、府有土地を賣却するとき隨意契約に依ることを得る條例改定の件
一、陸京外藥務費出の件
一、京城府立診療所使用料、手數料條例設定の件
一、京城府診療所新營費繼續年期及支出方法設定の件
一、昭和七年度京城府歲入出豫算追加更正の件

波瀾を豫想の京城商議臨時總會
各議案を決定散會

京城商工會議所臨時總會は、部會及び會計監査委員の詮衡に相當波瀾を豫想され乍ら十六日午後二時から開かれ、賀田新議長司會のもとに次の通り議事が進行した

第一議案 來る十八日開催の朝鮮商工會議所臨時總會提出議題『役員選出の件、昭和七年度經費の豫算及び賦課徵收方法變更の件、並に米穀統制問題に關する件』に付意見決定及び出席者選定の件

本案は滿場一致を以つて原案可決

第二議案 部、所屬議員決定の件

本案に入りその詮衡方法につき議長一任とすべきか、投票選任によるべきかに關し相當長時間議論沸騰を見たが、結局議長以下七名の役員からなる詮衡委員により選任するとに多數可決を見、その結果次の通り議員部屬の決定を見た

商業部(十八人) 山本惣三郎、森正吉、韓貞市、田中三郎、內山直正、成明行、郡須寬二

工業部(七人) 高居謙三郎、關根金作、戶島祐次郎、植西源五郎、陳可錢夫、二宮留一、朴永根

交通部(七人) 松本清次郎、河合治三郎、山本正三、崔在燦、田村作郎、渡邊惣一、松浦兼生

金融部(六人) 藤田末三郎、松田清、李東薰、渡邊俊一、吉岡定次郎、伊藤

つぎに各部において部長互選の結果つぎの通り決定

商業部長 韓貞市▲工業部長、關根金作▲交通部長松本清次郎▲金融部長李東薰

第三議案 會計監査委員選定の件

まづ詮衡方法に關し語りたる結果二名連記投票によるとになり多數決を見、直に投票を行ひたるところ有効投票三十一票で、次の三氏が高點當選を見た(定員三人)

▲當選(十九票)關根金作▲同(十六票)山根正三▲同(十六票)吉岡定次郎

第四議案 退任顧問謝禮に關し特設委員會設置の件

本案は商工會議所議員數改正案規定第四及び第五條により提案されたもので、右設問の件自體に就しては滿場一致可決を見、その委員數は五人と決定され、人選は議長指名一任となつた結果次の通り選任決定の上四時四十五分閉會した

▲委員(五人)關根金作、河合治三郎、藤田末三郎、戶島祐次郎、田中三郎

補充員 昨夜東京發
滿洲派遣部隊

【東京電話】陸軍省發表=十六日滿洲派遣部隊補充要員として左の如く東京驛發滿洲へ派遣することになつた

一、騎兵數十名(十六日午後八時二十五分出發)
一、水戶、宇都宮、高崎方面の各聯隊より步兵數百名(同午後十一時三十五分出發)

下野聲明
挨納珊が

【チチハル十六日發電】挨納珊は我が討伐軍の猛撃に堪へ兼ね、またたま四圍の情勢が不利に陷つたとを知つて遂に部下に旅長の職を讓り下野を聲明した、挨は目下長巠にあつて恭順の意を表してゐる模樣である

佛主力艦建造
英紙の報道

【ロンドン十五日發電】デーリテレグラフ海軍記者は、十五日同紙に於て佛國の主力艦ダンケルク號は國際主力艦休日を終了するに決し、本日巡洋戰鬪艦ダンケルク號の建造を命じた、右は二萬六千五百噸十三インチ砲八門を備へ、爰二十年間初めて造られた佛主力艦である、伊國もこれを設く戰鬪艦を建造の筈であると

蘇聯は日本軍を能ふ限り援助

【新京十五日發電】ハルビン特務機關長代理竹下中佐はソビエト總領事を訪問して、我が救出交渉委員一行がダウリヤに於てソビエト官憲から受けた好意に對し、軍司令官の名を以て感謝の意を表したが、これに對し總領事は次の如き頗る好意のこもつた挨拶をなした

予は此旨を直にモスコー政府に通告するであらう、予及び予の代表するソビエート政府は日本軍の爲め能ふる限りの援助をなすべく日本とソビエート間の親善は今後益々堅くされるであらう事を希望し確信する

人

◇土師盛貞氏(專賣局長)事務打合せのため十六日午後十時三十分京城發、三週間の豫定を以て東上十二月六日歸城の筈
◇青木戒三氏(明和水利組合)十六日朝平壤より入城、朝鮮ホテルへ
◇三浦計氏(日本製麻朝鮮事務)十五日夜平壤より入城、朝鮮ホテルへ

文化の樂浪 發掘を訪ねて(2)
遺址を發見 組織的研究へ
古墳の外形は方台形の圓頂
熊本生

明治四十二年十月の關野氏の第一回發掘の後、今西文學博士の諸鮮調査あり、翌四十三年關野、谷井、栗山三氏は再び二基の古墳を發掘調査し形式より判斷して樂浪郡時代に屬することを確めた、これが即ち樂浪研究の第一步である、大正二年九月大同江面土城の中央地點土城にて樂浪郡治の遺址と推定すべきものを發見し益々斯界の注目を惹起したため、總督府に於ても組織的研究に着手することに決し、大正五年七月府令第廿九號にて古蹟調査委員會を設置し時の政務總監を委員長に、黑板勝美、關野貞、鳥居龍藏、大原利武、今西龍、濱田耕作、原田淑人、池內宏、谷井濟一、小場恒吉、末松熊彥、藤田亮策、梅原末治の各氏並に本府の關係事務官技師を委員に囑託し、朝鮮に於ける古蹟、金石其他の遺物及名勝地等の調査及保存に關する事項を審査することゝなつたが、樂浪がこれが考古研究の對象となつたことはいふまでもないことである

▼━▲

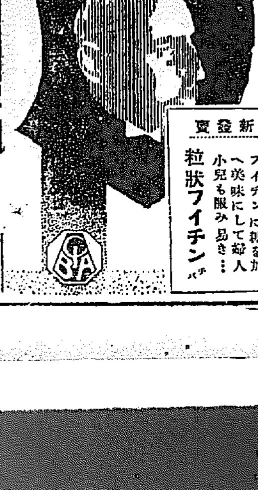
樂浪古墳千三百八十六基中從來學者の手によつて發掘調査されたものは明治四十二年の二基を初めとし大正十四年の二基に至るまで合計廿一基に過ぎぬが、大正十五年の本府の調査によれば未だ盜掘の難に遭はぬものは僅に九十六基に過ぎぬから、千三百七基は既に盜掘の災厄に遭つてゐる譯である、大正十三年本府に提出すべき樂浪研究の報告書を始めたが、無智の土民は樂浪の何たるかも知らず徒らに盜掘し、當局者のこれを知つて嚴重な取締を爲すに至るまでに既に數十基の古墳を破壞し去つた、當時出した遺物は其數頗る多く、殆んど全部平壤在住の好事家の手に歸した

▼━▲

古墳の外形は概ね方臺形圓頂であるが、內部の構造には次の如き種類がある(第一)木槨を造り內に木棺及び副葬品を安置せるもの(第二)更に四周の地山と木槨との間に玉石を詰め木槨と玉石との間に木炭を填塞せるもの(第三)木槨を塼にて包み更にその外部を粘土にて包めるもの(第四)底部に塼を敷き四壁を垂直に塼にて積み上げ上部に木材を架して天井を造れるもの(第五)地槨にして塼室が天井をなせるものの五種である、併しこれを大別すれば(第一)(第二)(第三)の木槨墳と(第四)(第五)の塼槨墳となる

(寫眞は平壤博物館陳列の樂浪古塼槨斷面)

PHYTIN
神經衰弱に
フイチン「チバ」
總て神經系疾患に根元的に作用し又身體虛弱・精力減退・病後回復期等に適用し短時日の服用によく其作用を自覺し得らる(錠劑・粉末)
新發賣
粒狀フイチン「チバ」
フイチンに糖を加へ美味にして婦人小兒も服み易き…



月經
催進劑
アゴメンジン「チバ」
=副作用なき錠劑及注射液=
月經不順・無月經・月經困難・生殖器發育不全・不感症等の合理的治療劑
月經過多・月經痛にはシストメンジン
月經閉止期の障碍にはプロクリマン

社説

我國論の精寫を必要とす

来る二十一日、聯盟理事會開會の劈頭、我松岡代表が演説をする。その演説草案の骨子なるものが、巴里に於て發表された。骨子は文字通り骨子であつて、これに肉を附け、血を通はしめ、生命を吹込まなくてはならないのだが、さればとてそれが創作であつてはならぬ。何くまでも既存既生の事實に即して、我國の主張を活かさねばならぬ。滿洲、上海事變及び滿洲國獨立の原因から、これに關聯する一切の事實を、理論的に配列し、歴示されねばならぬ、だがそれだけのことで聯盟を承服せしめ得らるゝものか、聯盟從來の態度に徴すれば、蓋し容易の業ではない。たゞ松岡代表が、その演説中我國論を精寫して間然するところなくんば、聯盟を籠へて余師ありとすべく、以て我主張も松岡代表の演説に、不朽不滅の生命を存することになる。◇

演説の骨子として傳へらるゝものゝ四項、第一に『滿洲、上海に於ける我行動は、自衛行爲の範圍を逸脱せず』とあるが、これは法律的にも、事情的にも、世界の承認せざるを得ないことである。國防上の自衛行爲は、個人のそれと異り、非合法的侵略行爲と誤認せらるゝことがある。滿洲、上海事變に對する聯盟の杞憂も、その點に在つたのは争ふべからざる事實である。我國内に於てさへ、これがために滿洲事變に對して思議するところ一致したとはいへない狀態であつた。この事、如何に我國民が、國際信義を尊重し、平和を愛好するかを知るべき例證ともなるであらう。しかのみならず事變發生の原因動機から、我直進行動の範圍を明瞭に知悉し、我が行動の合理的、合法的であることに満足しても、尚一抹の不安を感ぜざるを得なかつた、それは約三千萬の民衆が、事變のために直接に蒙る損害の、或は莫大なるものがあるであらうこと、事變背後の國際的犧牲を懸念するが如くにも思はれたためである。然るに事變後半歳にして滿洲國建國の聲あり、我國は、國際的犧牲を懸念する要なく、正義を貫徹し得ることになり、國論こゝに確定したのである。聯盟はこの事實に眼を掩ふことは出來ないであらう。◇

次に滿洲國獨立の原由と、我國が滿洲國を承認したる理由とを掲げてある、曰く『滿洲國獨立は、我が自衛行爲の結果生じたるものなるも、三千萬民衆が、必然的且自然的に斷行したもので、帝國政府は何等關與してゐない』『完全なる國家形態を備へたる土地に、滿洲が獨立するは、三千萬民衆の不幸たるのみならず、東洋永遠の平和の根本障害である』『滿洲國を承認するは、東洋平和の維持者として必然の使命である』と、これは確に國論の眼目を把握せるものである。滿洲國の獨立は、三千萬の生民が、その生存繁榮のために、自衛的方途を取れるものである。たとへ法律的には國家と稱すべき中華民國であつても、年々數十萬の無辜が牛豚を屠殺するよりも無慈識に殺されつゝある支那の實情を見れば、滿蒙の民衆が、その羈絆を離脱して、一國家を建設したるとは、人道上是認すべきであつて、これを否定するは人類の名を冒瀆するに等る。◇

以下三、四項は、滿洲問題の解決に關する方法的主張を說くものであるが、之等も我國論に基づきたる我政府の信念を披瀝すべく企圖しつゝある、恐らくはリツトン報告書の含むところの解決意見を否認へして、聯盟をして我主張を容れしむることになるであらうが、要するに松岡代表が、その演説に於て理想や想像の粉飾を避け、我國論を精寫することが、最大の効果を取むべき、最善の途であらう。

輕診は不必要

全く屋上屋を架するの擧で京城府の堪ふる所にあらず

京城醫師會の陳情書

京城醫師會では、京城府の輕費診療所設置案を全然不必要となし、委員五名を舉げて總督、警務局長、京畿道知事及び京城府尹に該案の撤回方を陳情したが、その全文は左の通りである

陳情書

謹啓此度京城電氣株式會社より京城府へ寄附せられ候百萬圓一部の使途に就き府當局の立案せられ候輕費診療所施設案の適否に關しては、世論囂々日々新聞紙上を賑はし居候ことは御承知の通りに有之候、就ては吾人醫師團は共學問的見地より共施設案の根本義に遡りて今日府の現狀に鑑み果して唯一無二の適當なる施設なりや否や、或は一旦施設せられたる診療所の將來は共維持經營に充分なる可能性を有するものなりや否やに關し、相當意見所持致居候へ共、當局よりの御諮問に預からず、さればとてこれに容喙するは徒らに我田引水の謗を蒙り候懼も有之旁々

＝自重＝ 靜觀主義を執り候處、却て新聞紙上に技師…

＝府民＝ …

＝吾人＝ は局外者として…

＝意見＝ としては之も已…

＝違法＝ と知りつゝ有料…

＝動機＝ による醫界病院…

＝明白＝ なりと存ぜられ…

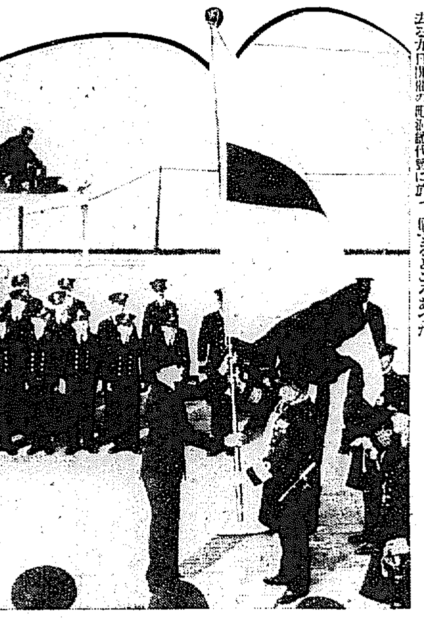
昭和七年十一月　日　京城醫師會長　…

百萬圓の使途は慎重に研究せよ

まづ輕診案を撤回して

南部町洞總代會陳情

既報の如く、京電より寄附せる一百萬圓の使途は輕率に處理せず、充分愼重に調査研究の上決定せよ隨つて府の輕費診療所設置案の如きは撤回すべし云々との決議を成した南部町洞總代會では、十六日明治町總代小川勝平氏以下八名、總督府當局を訪ひ決議文を提出陳情するところがあつた



『アドミラル東郷』旗を英國練習艦に寄贈

日本海々戰に於ける『皇國の興廢此一戰にあり』の信號旗と共に世界の『アドミラル・東郷』になつた東郷元帥が明治五年、その昔一青年將校として英國に留學し、練習艦『ウースター』號に乘艦して近世航海技術の練磨にいそしんだといふ因縁よりして以來、英國は此の偉大な提督に特に親しみと尊敬の念をもつて居り、殊に英國海軍では此の偉大な提督を記念する爲め我が海軍省を通じて『アドミラル東郷』旗の寄贈を申込んで來たので、過般練習艦『ウースター』號上に於て英國大使館付武官海軍大佐を通じて極東日本を表象する我が海軍旗の贈呈式を行つた、寫眞は『アドミラル東郷』旗を贈るサンダース大尉に說示する海軍大佐

營業者收容方法と單復の制度

中央卸賣市場解說（十二）

政策的方辨としての收容方法

…

電氣事業令施行規則

…

株式後場止

大阪長期 …

短期 …

各地期米後場止

…

朝鮮郵船定期出帆

東京行
大阪行
名古屋行
鹿兒島行
上海青島行
青島行
營口行
大連行
敦賀行
浦塩行
元山津行

日本郵船出帆

朝鮮郵船株式會社

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆
釜山出帆
木浦出帆

阿波共同汽船仁川出帆

威海衛、芝罘、大連行
利通號
威海衛、芝罘、大連行
第三共同丸
鎮南浦、大連、天津行
長山丸

代理店　野口商會

北部版

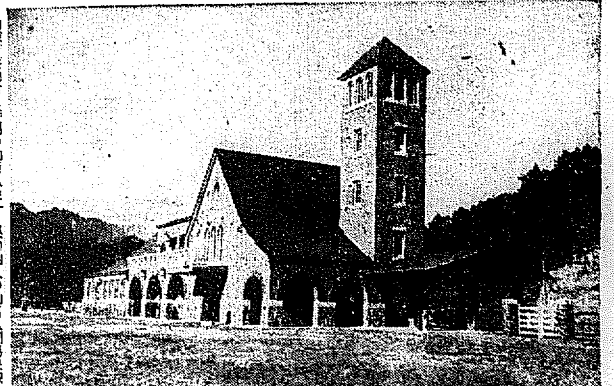
更生清津の建設
―不安焦躁も今は去つて 前途は洋々光明に滿つ―
府民苦鬪の跡（C）

◇……南廻線はモウ大丈夫といはれてのも幾度か不安に襲はれ戰き戰いた、八月下旬から九月の末までは何しろ無我夢中で八ッ當りに當り散らした、十月に入つて新輸城川口に計畫する清津築港の港灣設に向つてその猛運動を始めた頃は、南廻線の見通しもつき人心も稍々落つきを見せたけれども不安と疑心は南廻線起工發令を見るまでは一掃されなかつた、神經が針の如く尖つたとは薄氷を踏む思ひといふか、結氷期はもう目の前に迫つて缺入不出の暗黑界が日一日清津めがけて歩み寄る、その焦燥は時に冷靜な判斷を搔き亂した、デマの中でも提案官の掛り込みは土地思惑のためだなど邪推もなく穿ち過ぎたものもあつた、進取に疑心暗鬼はつきもの、今は府民自身、談笑裡に一話柄に過ぎない、思へば今から一、二ケ月前の苦悶時代を良くも我慢強く切り抜けて來たものだ……とホッと胸に手がおくであらう

◇……記者は曾て北鮮の情勢から三線三港の必然を信じて本紙上に書いた、今は新に城津を加へて三線三港の必然を信じてゐる、そして清津は南廻線によつて完全に○線の終點を現する、羅津には鐵道多の鐵道があるが、清津にも又獨自の強味がある、その第一は咸鏡線を持つことである、輸城の大平野も清津の背の一つだ、そして北鮮の貨物が『先づ清津へ』流れ出ることが清津の立場を有利に展開する最も有機的な役割である、この形勢の引力を活用し獲得することが清津市民に課せられた大きな仕事であり、一つ一つの課題がこの仕事を一つ一つ仕上げることによつて光彩を加へるに相違ない

◇……大恐慌の過ぎ去るを辛くも乗り切つた清津では、南廻線の歓入れを知して感激の涙を杯に盛り多望なる將來への更に躍進的な歩みを踏み出すための一大市民的な行進曲を奏する筈である、それにしても今後の清津は今までの清津とは本質を異にする存在であることを先づもつて府民自身が認識せねばならぬ、今までは北鮮の商港清津で良かつたがそれが一躍國際的に働かねばならないのだ、故に眼界を大にし識見を高く、小なりと雖も國際港の器に盛るにそれにふさはしき內容をもつてせねばならぬ、實行委員會を解消してその後に生れ出る清津振興の原動力に對して期待されるものの頗る多きを想ふのである

◇……羅津は本年五月の本紙に報導した如き結果を見た、當時の豫想より見て、その急速な實現は必然の歸趨であるが、北鮮の諸港が今後如何なる發展過程を辿るかはたやすく豫斷を許さぬ、城津、清津、羅津、雄基、その何れの港も日本海を隔てゝ我本州と大陸滿洲とをむすぶ重要使命の下に立つ……これを國家的に見ても地方的に見ても我々の胸に迫る……見ても關心を禁じ得ないものがある



見事に新装成れる モダーン外金剛驛

長津江水電を朝窒に肩替り
野口氏三千萬圓を投じて起工
計畫愈よ具體化す

【咸興】蓋馬高原の鐵道に伴ふ半島一の好適、硬かる舊時代に電氣力の不足から採算的の價値なき狀態にある朝鮮窒素は年內に竣工する咸南新興驛附近の第四發電所及び長津郡東下面に起工した赴戰江水電計畫の完成を待つても咸南四萬キロの發電力增加を豫想さるゝ程度に留まるため三萬キロの長津江水電計畫に關する野口遵氏の肩替りを豫測されてゐたが最近に至り愈々本格的に具體化したもの、如く同氏の手に依り第一期三千萬圓を投じて起工さるべしと傳すべき眼がある

頭痛の種 元山病院の始末
一百二萬の妙案で 地方費に移管計畫

【咸興】來年から地方費に移管し道立病院に昇格の豫想で鋭意研究中の元山府立病院は ▲敷地、建物、機械器具その他一切を無償で地方費に讓渡する ▲元山府は本年度內に三萬五千圓を起債し病棟の增築、修繕、機械器を完備して地方費に引繼ぐ ▲元山府は移管後五年間は每年五千圓宛地方費へ寄附する ▲元山府は病院で使用する水道料金を徵收せぬ 等の條件で移管、昇格を實現するものと觀測されるがこの案によれば元山府は過去に於いて最高一萬二千圓の經費を一般歲入から補塡した實績を記錄過去で十五年間年額四千八百圓と五箇年間五千圓宛の寄附で將來永遠の歲出を節約し得ると共に道の方では寄附年度內に道立元山病院の經營的獨立を圖らんとする妙案である

衛益面の水道工事
年內に竣工

【咸興】咸鏡南道新昌山間邑附近の衛益面簡易水道は總工費六千圓で慶南司工務課に工事を依賴し十月起工した、年內には竣工のはずで同面經費は戶數六百戶、十二箇所の共用栓と四箇所の消火栓で全部落民に給水するものである

江原道の面書記
內地へ派遣

【春川】江原道では內地の自治制度を研究させ、その文物を移入するため、年々各五名づつの面書記を派遣してゐるが、本年度の派遣生は左の五名に決定、去月中旬より引きつゞきそれ〴〵目的地へ向け出發した
◇岡山縣上房郡有漢村へ原州郡所草面中訪李東圭◇同郡興院村へ春川郡東面洪〇◇京都府何鹿郡市營鄕へ江陵郡沙灣面李龍〇◇佐賀縣東松浦郡七山村へ通川郡碧養面金昌根◇愛媛縣溫泉郡久米村へ襄陽郡道川面金南植

シーズングラフ――（J）――大根の取入れ

菊花御紋章
咸興各隊の玄關に奉揭

【咸興】咸興衛戍部隊では去る明治節の佳辰をトし羅南第一郷玄關の階上正面に金色燦然たる菊花御紋章を奉揭したが更に步兵第三十七旅團司令部步兵第七十四聯隊本部の玄關にも同樣奉揭のことに決定し目下第十九師團經理部で製作中であると

十二項を定め必行を期す
―城津の民心作興―
十四日協議會開く

【城津】民心作興詔書に關する協議會は十四日午後七時より邑會議室で開催、各官公署長、公職者、區長、町洞總代等三十餘名出席し、吉田邑長座長席につき協議の結果國難打開と大陸經營のために邁進すべく、前記一致左の申合せをなし必行事項として十二項を決定したる上て目的貫徹に努めることになつた

申合せ 今や我國は國際的に思想的に將又經濟的に一大難局に直面せりこれを打開しこれを指擁するは國民一人の自覺に俟たざるべからず、而かも吾が城津は開港三十有五年、今や新みらるゝの秋來れり、この時に當り各自自制以て民心を作興自ら更生の氣力を涵養するに非ざれは將來臍噬の悔を胎すの虞なきを保せず茲に於て吾人は左の申合せの必行を期し一つは以て國難の打開に當り一つは以て大城津建設に邁進せんとす、乞ふ一般邑民各位必行を期せよ

必行事項 ▲敬神崇祖の涵養▲國旗揭揚の勵行▲公共奉仕▲租稅公課の期限內納入勵行▲

鄉軍講習會
十九師團で

【咸興】第十九師團では十七日から三日間咸興步兵第七十四聯隊で在鄉軍人講習會を開催の上最終日十九日には聯合大會を開催することになつた

城津の實行事項

【城津】國民精神作興に關する詔書下賜記念日を迎へて、城津邑では自力更生、民心作興に關する實行方法について考究中であつたが十四日午後七時邑會議室に王田郡守、吉州邑長始め邑內各官公署長、各區長町洞總代約三十名集合の上、實行事項を協議決定し各官公署は勿論區長、町洞總代より邑民に勸獎徹底を期し、邑をあげて目的貫徹に邁進することになつたが、實行事項は大體左の十三項目である ▲敬神崇祖の涵養▲國旗揭揚の勵行▲公共奉仕▲納稅公課の期限內納入の勵行▲簡易保險の勸行▲時間勵行▲色服着用勵行▲我國年號勵行▲早起勵行▲慶弔時の贈答品は各區で申合すこと▲同弔時の返禮全廢▲年末年始贈答全廢▲年末年始廻禮全廢▲勤儉貯蓄勵行▲時間の勵行▲色服着用勵行▲吾が國年號使用勵行▲早起勵行▲年末年始の贈答全廢▲年末年始の廻禮全廢▲消費節約虛禮無駄を省く

新興の漆樹植栽
更に二萬本 新たに增植

【咸興】漆樹の增植、保護育成の改善により山村經濟の新方面を開拓すべく今秋三箇月の長期採漆講習を開催した新興郡內には現在五萬本の漆樹あり來年度は更に二萬本の新規植栽を計畫中であるが新興漆の聲價は漸く斯界の認むる處となり漆の本場平北からさへ樹苗の注文を受くるに至つた

唐聚五變裝して
―北間島へ脱出を企つ―
積雪のため鮮內通過を豫想
國境の官憲緊張す

【咸興】咸南憲兵隊の確むべき情報によれば討伐隊の急追に堪へ兼ねた反滿、抗日義勇軍總司令唐聚五は部下七名を随へ便衣に變裝して咸南對岸長白縣に潛入し北間島へ脱出の機會を窺ひつゝありとの情報に接した。對岸積雪の狀態から察すれば北間島への脱出には鮮內を通過し咸南北兩道の境界國境線を越えて安圖縣に向ふものと豫想され國境警備官憲は極度に緊張し警戒中である

七頭目の合同軍と交戰
匪首は殆んど戰死
安東公安隊の手柄

【安東縣】安東公安大隊は安東縣第三區佛爺廟、板石村方面で十三日午後一時より約三時間余に亘つて匪首交通好、滿蒙、賤閣、秋希山、天下好、東洋、草上飛の七頭目合同匪と交戰三名を捕獲とし馬三、長銃四、步兵銃一、砲一門手榴彈、腕章その他を鹵獲し匪賊は五龍背西方約三十五支里の三波村方面に移動したが賊の損害は多大で捕虜とせる匪賊の語る處に依れば匪首等は殆んど戰死したと

國境各署警備打合
咸南の警察部長が出張

【咸興】丹下咸南警察部長は冬季結氷期における國境警備の完璧を期するため惠山、臨江に國境第一線の各署長を招集して各般の打合せを行ふべく十五日咸興發同地に向つた。出張日は十七日、歸任は十九日の豫定である

春川の窮民救療
郡內各面に 公醫が出張

【春川】窮民救療に對する江原道の施行方針は既報の通りであるが春川郡では左の日割で公醫を派遣云氏をして各面へ出張診療せしめることに決定した
十一月廿三日史內面、廿四日史北面、廿五日新北面、廿六日北山面、廿七日東面、廿九日南山面、十二月一日西下面、二日西上面、三日東山面、なほ春川邑東內面、新南面は十二月五日より廿五日迄の間に邑內春光醫院に於て施行すると

充分採算のとれる 馬鈴薯の大量栽培
大阪との取引契約は咸南の 產業開發に大福音

【咸興】既報＝大阪の日本澱粉製造所と同澱粉取引を締り來年度二千噸の契約まで出來た咸南の馬鈴薯について專門家の語る處によれば
二千噸とは粗製澱粉としての計算でこれには九百萬貫の原料馬鈴薯を要するから比較的交通の便利な新興郡東上面だけでは供給困難で自然他郡の畜地帶から供給せねばならぬが粗製品として搬出の契約は補償の價格で充分採算は持てる。目下咸南の馬鈴薯產額は約六千萬貫と見られてゐるが斯の如き副業的はけ口を發見した以上一億貫や一億二千萬貫に增殖することは易々たる問題で山地產業の四段上躍に堪へぬ……

咸興の初雪

【咸興】十五日朝來咸興に初雪が降り正午過ぎまで霏々綿々、盤龍山も白雪のベールに包まれた、昨年より十二日早い

白衣着用 損失莫大
咸興各郡で着々改善

【咸興】咸南の白衣排撃運動は各郡當局に開催された染色講習會の結果漸く着々奏効しつゝあり既に咸北地區十二郡の內文川、德源の二郡を除けば全部の講習會を終つた、到る處百人二百人の熱心な講習者は色服着用の經濟的價値を理解し白衣の經濟觀念を強く認識し始めた、朝鮮現下の家庭生活における婦人の勢力は殆んど炊事と洗濯以外に出でぬ。即ち中流以上の例に見れば春夏秋冬各時とも白衣を脱しから初程度に着用するためには年十二回の洗濯を要する解く、煮る、洗ふ、乾す、叩く、縫ふ、煮る、洗ふ、乾す、叩く、再び煮る、洗ふ、乾す、叩く、縫ふこの煩雜な洗濯は一人分一回の洗濯に平均卅九錢の換算費用を要し家族數に比例してその損失莫大なものである

と今更の如く白衣着用の不經濟的なるを痛感し老も若きも更に一新色服着用の決意を固くしてゐる

長箭消防副組頭表彰

【溫井里】長箭消防組副組頭藤井與吉氏は十一月三日の明治節を卜し朝鮮消防協會より表彰され十日午後五時長箭小學校で表彰狀傳達式を舉行、下飯坂江原道警察部長より表彰狀及木盃を傳達した藤井氏は大正元年氏に私設消防組を組織し本年六十九歳の高齡に至るまで副組頭として消防のため多大の貢獻をなしたなけ式後下飯坂部長の國民精神作興自力更生の講演會に移り盛會裡に散會した

兩金庫に鮮明な指紋
安東高女の盜難
犯人は外部の者か

【安東縣】安東高等女學校事務室で生徒の授業料一千六百四十圓が一夜の內に盜難にかゝつた事件は各方面に異常の衝動を與へ事件が智能的なので當局も徹底的に調査を續けてゐるが當夜授業料を收めた大型手提金庫と重要書類を收めた金庫等を嚴重に調査當局で指紋その他を詳細に檢查した結果兩金庫に鮮明なる指紋が現はれたので當局では當夜の宿直者の指紋を照し合したがこれに符合せず又犯人は同夜金庫の存在せる事務室に侵入したのみならず職員室にも侵入した形跡あり當局でも方針を變へ外部より犯人が入つたものとして懸命に搜査の歩を進めてゐる

咸北警官大異動
第一次發表

【羅南】豫て噂さにのぼつてゐた咸北道警察部の第一次人事異動は十三日未明突如左の如く發表されたがなほ引き第二次の異動が茲數日中に行はれるものと見られてゐる

慶源署長 道警部 熱海 清
敦賀所 同 安藤 順雄
任道警部警察部高等警察課勤務を命ず（各通）
高等課 道警部補 荻野 正
任道警部 清津署勤務を命ず
清津署 同 片岡長久美
警務課 道警部 中越 清猛
補吉州警察署長
吉州署長 同 前田 鉄雄
補城津警察署長
保安課 道警部補 孫 兵八
任道警部警察署勤務を命ず
清津署 道警部 志村 豐彦
補朝鮮警察署長
城津署長 同 三浦 秀吉
補慶源警察署長
咸鏡警察署長 同 松本 盛吉
補新阿山警察署長
慶源署 同 朴 乙守
道警察事務を命ず
新阿山署長 同 清水寅代造
任朝鮮道立醫院書記 道立城津醫院勤務を命ず
警務課 道巡査 畑中 順吉
任道警部補、警察部警務課勤務を命ず
會寧署 道警部補 赤田 正雄
警察部高等警察課兼警察署勤務を命ず（但會寧勤務に於て勤務すべし）
慶源署 同 手塚勘三郎
警察部保安課勤務を命ず
警務課 同 前山 榮藏
任道警部警察官教習所勤務を命ず
三長署 同 林田淵一郎
清津警察署勤務を命ず
城津署 同 瀬 五郎雄
雄基警察署勤務を命ず
羅南署 同 酒田 政作
羅南警察署兼豆滿江出張所勤務を命ず
明川警察署勤務を命ず
同 同 三宅 九郎
會寧署 同 國米清次郎
城津警察署勤務を命ず
高等課 同 小林熊太郎
三長警察署勤務を命ず
明川署 同 榎田 福松
延社警察署勤務を命ず
延社署 同 酒井 藤七
保安課 同 朴 四 均
會寧警察署勤務を命ず（各通）
城津署 道巡査 金 丁 烈
任道警部補、鏡城署勤務を命ず
道警部補 內山保次郎
羅南警察署朱乙溫泉駐在所
朝城警察署上三峰警察官駐在所勤務を命ず
朝鮮署 同 白 鎮 德
會寧署 同 吉村勝治生
鏡城警察署勤務を命ず（各通）
羅南署 同 金 相 燮
城津道立醫院書記 佐藤 龍宿
道立會寧醫院海島出張診療所勤務を命ず
雄基署 道警部 金 在 煥
同 鳥病院書記 瓦 時三
依願免本官（各通）

江原道の異動

【春川】十四日附警察官の異動左の如く發表された
道警部（通川）大西 由一
補通川警察署長
同（原越）牛島 正太
補原州警察署長
同（橫城）蛯谷八十松
補橫城警察署長
同（淮陽）崔 訊 式
道警部補（同）坂元 常德
春川警察署勤務を命ず（各通）
同（國日）井手 止
警察部警務課勤務を命ず
同（三陟）小路 俊雄
道警部（原州）小野 秀雄
警察部高等警察課勤務を命ず
同（春川）金 時 昱
道警部補（高等）高木 末敬
咸鏡北道へ出向を命ず（各通）
道警部補（春川）岩元 正施
任朝鮮總督府道警部
補橫城警察署長
道巡査（三陟）藤本 保吉
任朝鮮總督府道警部補
三陟警察署勤務を命ず
道巡査（春川）高木 盛一
任朝鮮總督府道警部補
楊口警察署勤務を命ず

人の動き

▲阿知和安彥氏（朝鮮神宮宮司）十六日會寧着一泊翌朝清津に向ふ筈
▲鐵田伍城氏（木浦茂山支局長）十五日發往復二週間豫定で京城へ
▲李江原道知事 十五日金化から歸任
▲常木同內務部長 十四日原州より歸任
▲金極一氏（前郡守）十四日春川發京城へ引上ぐ
▲水原高農農科三學年生卅名春川着利氏引率 十五日から二日間延安黃海水利事業視察
▲大河原全南警察部長 十七日朝發三日間朱湖着、二十日から三日間谷城郡の巡閲へ
▲長尾誠三郎氏（大邱覆審法院檢事長）十六日光州着、二泊十八日木浦へ出發の筈
▲金家同郡守 十七日永同發忠州に轉勤赴任

嶋谷汽船出帆

朝鮮北海道大連線 （朝鮮總督府命令航路）
鎭南浦出帆（代理店 鮮進洋行 電話五三九）
裏日本北海道行 明石丸 十一月十九日 / 鮮海丸 十二月一日
裏日本北海道樺太行 明石丸 十一月十九日 / 日本海丸 十二月十三日
仁川出帆（代理店 嶋谷汽船株式會社 電話一六〇・一六八）
大連直行 明石丸 十一月十五日 / 鮮海丸 十一月廿七日
裏日本北海道行 明石丸 十一月 / 鮮海丸 十一月
裏日本北海道樺太行 朝日丸 日本海丸 十一月十一日 十一月廿一日
群山出帆（代理店 武富商店 電話二〇）
裏日本北海道行 明石丸 鮮海丸 十一月 十一月
木浦出帆（代理店 朝鮮海事 電話八九五）
裏日本北海道行 明石丸 鮮海丸 十一月 十一月
釜山出帆（代理店 富山洋行 電話一〇八）
裏日本北海道行 明石丸 鮮海丸 十一月 十一月
裏日本北海道樺太行 朝日丸 日本海丸 十一月廿五日 十一月
浦項出帆（代理店 浦項運輸 電話一三）
裏日本北海道行 明石丸 鮮海丸 十一月 十一月
朝鮮總督府新潟線命令航路
新潟北鮮北海道線
元山出帆（代理店 國際運輸 電話三三）
笠戶丸 十一月十八日 / 笠戶丸 十一月廿八日
西湖津出帆（代理店 西湖津商船組）
笠戶丸 十一月十九日 / 笠戶丸 十一月廿九日
城津出帆（代理店 北鮮運輸）
笠戶丸 十一月廿日 / 笠戶丸 十一月三十日
雄基出帆（代理店 北鮮運輸支店）
笠戶丸 十一月廿二日 / 笠戶丸 十二月二日
清津出帆（代理店 北鮮運輸）
笠戶丸 十一月廿一日 / 笠戶丸 十二月一日

朝鮮北海道大連線 寄港地
大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
使用線 朝海丸 三七〇〇噸 ディゼル 貨客船 / 日本海丸 三七〇〇噸 ディゼル 貨客船 / 鮮海丸 三二〇〇噸 汽船 貨客船 / 明石丸 五〇七五噸 汽船 貨物船
新潟北鮮北海道線 寄港地順序
小樽、函館、新潟、元山、西湖津、城津、雄基、清津、新潟
各線とも貨物出盛に應じて右の他臨時寄港あり

嶋谷汽船株式會社
仁川出張所 仁川府本町四丁目二 電話五一〇・一〇八

仁川出帆豫定
名古屋、清水、京濱 佐渡丸 十一月十七日
阪神 赤城丸 十一月十七日
京濱 上宮山丸 十一月十六日
阪神 大東丸 十一月十六日
伊勢以東、京濱 やまびめ丸 十一月十六日
阪神、名古屋、京濱 天長丸 十一月十七日
尾ノ道、阪神 關東丸 十一月十七日
門、阪神 鴨江丸 十一月十七日
名古屋、清水、京濱 百福丸 十一月十八日
阪神 長谷山丸 十一月十八日
阪神 福井丸 十一月十九日
阪神 正木丸 十一月十九日
阪神 伏見丸 十一月二十日
尾ノ道、阪神 島海丸 十一月二十日
名古屋、清水、京濱 巴陵丸 十一月廿一日
阪神 正生丸 十一月廿一日

鮮航同盟會 仁川支店
仁川府港町二丁目二番地 電話長八六七番

便秘性の乳幼兒に
マルツヱキス
通じが付いて 丈夫になる 唯一無二の榮養劑……
詳細説明書見本進呈
株式會社 和光堂
東京市神田區錦町九 大阪市東區備後町
全國藥店食料品店にて販賣
和光堂製に御注意
M―8

年賦定期貸付 普通銀行業務
日本銀行代理店 日本勸業銀行代理店 朝鮮殖産銀行代理店
京城府南大門通二丁目百四十番地ノ一
株式會社 朝鮮殖産銀行
頭取 有賀光豐
資本金參千萬圓
全鮮各地に支店派出所五十八ヶ所並に內地大阪に支店あり

南部版

慶北道の砂防工事
六十四萬八千圓を投じ 千六百二十町歩に亘る
八年度の施工計畫

【大邱】わが慶北道の砂防要地は凡て五萬餘町歩あり、これまで投じた砂防費は約二百五十萬圓それに七年度分百三十萬圓を加へ計三百八十萬圓の巨費を投じて來たがやつと一割に過ぎず、工事未施面積はなほ十八萬町歩に上り前途遼遠であり七年度程度の工費を計にして今後二十ヶ年も繼續施工すれば先づ完全になる譯だが八年度施工豫定の工事費は時局匡救の分を除き二十ヶ年繼續で地方費合せて六十四萬八千圓で左の十八ヶ郡四十ヶ面に亘る、千六百二十町歩に對し施工の豫定である

達城郡、義城郡、安東郡、迎日郡、慶山郡、漆谷郡、聞慶郡、慶州郡、奉化郡（以上何れも一ヶ所）善山郡、榮州郡、尚州郡、高靈郡、金泉郡、醴泉郡（以上何れも三ヶ所）清道郡（一ヶ所）

高利債の低利資金借替
本年度は七十萬圓 全北潤ひを期待す

【全州】十一月設置した金融組合員に對する低利資金融通に關し全羅北道ではその趣旨及び融通の要項を各組合に通達したが、道内組合員の組合、銀行、無盡、東拓、個人に對する總負債額は本年八月十五日現在千八百七十二萬餘圓で内二割の高利のもの三十四萬餘圓にして、今回融通される額は本道割當の低資三十五萬圓、それに聯合會資金三十五萬圓を加へ合計七十萬圓で、これが近く各組合に割あてられる事になつてゐるので年末を控へ渇き切つた一般の懐へ相當潤ひを來たすものと期待さる

漢川の護岸 施工に決す

【大邱】毎年水害に見舞はれ續けた醴泉は兼て慶北道に對し護岸工事施行方を陳情要望してゐたところ、道當局も種々調査の結果、之れを認め、工費十萬圓を投じ近く漢川護岸工事に着手することとなり道廳で目下取調べ中

光州の旱魃 制限給水か

【光州】十月以來降雨甚少なく貯水池漸次減水し今後相當の降雨なき時は十日間を出でずして給水制限を行ふと 簡泉の水壓も影を細ることになる

榮養の小箱 忠南各學校へ

【大田】財團法人中央社會事業協會主催の第二回兒童榮養週間は十五日から七日間を全國一齊に實施することになり貧困兒童に對する榮養食の資金援助として「榮養の小箱」を配付して來たので忠南では六個を大田、公州、燕岐の三郡に二個宛を女學校に配付した同週間中生徒を通じ本趣旨を各家庭に徹底せしめ使命の使途に就ては郡邑學校當事者協議の上、貧困兒童に對する榮養給與方法を講ずることになつた

慶北の産業博 陳情したが見込みなし

【大邱】來年の秋大邱で第三回慶北產業振興共進會開催の件につき慶北道當局に要望のため、漆谷、坂本、吉田、高田、徐柄和、鄭然東七氏の交渉委員は十五日午前十時、金鑛産部長を訪問し、來秋ぜひ共開催したいと陳情するところあつたが、何しろ旱害つゞきに、加ふるに米價安で農村の疲弊甚だしき折柄、然も四百八萬の來年度豫算では到底來秋までは開催の見込みなき模樣である

密陽水利 組合費輕減 當局に要望

【釜山】慶南密陽水利組合員代表松岡保次氏外五名は十四日正午來釜道廳で渡邊産業部長と會見し組合費增徴に關し陳情する處があつた理由は本年度完成した密陽干拓工事の工事費を組合員に賦課する場合には平均四十錢の增徴となり貧弱な組合の經濟的利によつて工事費償還の方法に改められたき希望を具陳し渡邊部長よりも適當な方法を考慮する旨を言明した

釜山の火藥泥棒 容疑者檢擧

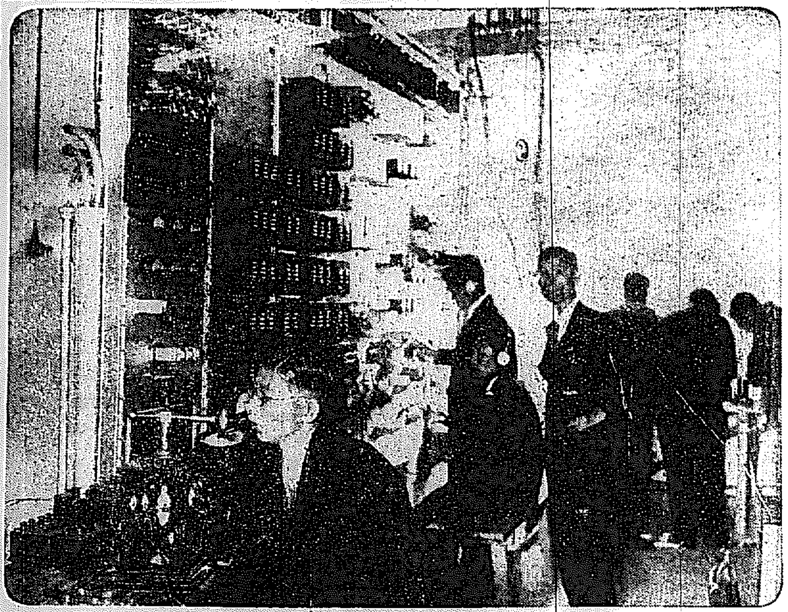
【釜山】本年春釜山赤崎半島の火藥庫を破壊して多量のダイナマイトと雷管を窃取された事件は迷宮入りとなつてゐたが十五日釜山草場町二丁目石工□田岩助（四〇）方よりマイト用雷管數十個を發見したので火藥庫破りの犯人の嫌疑

生活改善の座談會

【金泉】慶山道廳では民力作興の實行事業として各邑より代表二名を選んで毎月一回座談會を催し職員家族の生活改善と向上の具體的方法を協議することゝなり數日前廿八名の委員が會合して第一回座談會を開いたが生活改善の第一歩は節約貯金と家庭に於ける道義心の向上に留意し來月第一土曜日に第二回座談會を開催して更に具體的の實行案を練ることになつた

道路の手入 秀岩の美擧

【永登浦】始興郡秀岩面では十日面職員と振興會の首腦者を動員し行林役員の斡旋の熱意に感動し各部落民は自發的に集合して民心作興座談會を催し農村の美化と社會奉仕事業に盡力すべきことを申合せ其の一端として道路の手入を爲すことにし十一日早朝部落民が一齊に起ち午前七時に附近道路の手入れを行つた



内鮮連絡電話
遞信局長乘出し テストに成功

【釜山】朝鮮海峽百二十哩の荒海を隔てゝ朝鮮と内地から肉聲の交換を行ふ釜山、下の關間の海底電話の開通は愈よ完成されるはこびとなつた、山本遞信局長はこの劃期的通話の試驗と施設を視察するため十五日朝來釜午後二時半より永井釜山局長、田坂工事課長を随へて釜山郊外西面草梁里の釜山中繼所に赴き工事完成に終始努力した遞信省の庄司技師及び遞信局の大西技師より詳細なる説明を聽いた後ち卓上電話機を取つて釜山、下關間の通話を試み互に「お目出たう」の挨拶を交換したが徹底を通つてハッキリと聽える見事な通話成功に滿悦の表情であつた

大邱の赤い事件 公判を續行

【大邱】世人耳目を衝動せしめた大邱の三大秘密結社事件の第一回公判二日目は十五日午前十時から大邱地方法院第一號法廷で續行午前中被告徐五湘を取調べ午後は被告鄭戸茂に對する事實審理を行つたが十六日まで續行の筈である

大邱聯隊 特別射撃會 今日ひらく

【大邱】大邱歩兵第四十五聯隊では十七日午前九時から大邱衛戍兵營射撃場で全聯隊秋季特別射撃會をひらき、翌十八日は午前九時から銃劍術試合を行ふはずで大田三大隊の將兵約百五十名は十六日來邱した例により各中隊對抗で血肉を踊らす壯烈な銃劍戰を展開される

裡里青訓査閲

【裡里】裡里青訓第三回教練査閲は來る十八日午前八時三十分から小學校庭で龍山歩兵七九聯隊の森原少佐によつて執行される

空の精鋭
平壤の二戰鬪機 風雨を衝き大邱へ

【大邱】平壤飛行第六聯隊の平野中尉、五百井の野外飛行演習は既報の如く、十五日決行された、この日、大邱には平壤から二機が飛來するといふので、大邱中の地上勤務員は平田中尉以下五名の下士官は午前九時頃聯隊兵營に出動、八十聯隊から歩兵の早川中尉以下十数名の歩兵ならびに大邱消防組頭二木久三氏らの助力を得て、着陸場の準備萬端を整へ多賀府尹、戸谷警務部長、沖大邱署長、聯隊副官上尉、多賀大邱府尹野中佐ら地上勤務員が待機中であつたが折悪く怪しい天候で雲は低く垂下り小雨もぱらつく中を待ちわびつゝ待つうち、午前十一時二十五分

釜山鎭公設市場
府會の槍玉にあがる 小原議員の摘發で議場緊張
結局委員で調査す

【釜山】釜山府會は豫定通り十五日午後二時より開催▲昭和七年度歳出入豫算追加更正の件を上程して第一讀會に入る南濱公設市場移轉費、診療費、道路補修費等合計三千二百七十一圓を附議し山川、小原、井川各議員より下四金による診療費の支出について府民金融に圖言を呈へる方法を考慮する希望を述べ更にこれが實行方法に關する質問を提出して長井理財課主任の説明があり三時半第三讀會にて原案可決となる、引續き小原議員より從來兎角の噂を傳へられてゐた釜山鎭公設市場につき緊急質問をなし 公設市場内の一部商人が繁榮會事業資金と稱し營業人より月二圓三十錢を徴收し府の監督のもとに相當を過しくするは怪しからぬ と詰問し長井理財主任より府の關知せざる旨の説明があり寧ろ小原議員の認識不足であると突放したため議場は俄に緊張し結局議員指名で 白石、山本、中山、魚大成、李發□五氏を調査委員に選び徹底的に糾明し眞相を明かにすることゝなつた

出納檢査員選任

【釜山】釜山府會一般經理の出納檢査委員は七名のところ山田信吉氏の死亡により缺員となつてゐたので十五日の府會で李榮會議員の提議で補缺選擧を行つた結果竹下隆平氏が十三票で當選した

仁川の横領店員
二千圓も誤魔化し 女給に惚氣て貢ぐ

【仁川】仁川署では京城府内某米豆取引店から告訴された元店員府内柳町三四金鍾答（二二）を十五日午後横領容疑犯人として檢擧したが右は同人が在職中本年一月以來帳簿を誤魔化して同取引店から取引所へ納入する掛金中より二千百餘圓を横領して府内新町カフェー「梅二」の女給百合子こと神野百合子へ貢ぐ外カフェー遊びに費消した事實が暴露したものである

大邱商議の懇談會 米對策決定

【大邱】商工會議所では十五日午後一時半から臨時懇談會を開催、十八日京城でひらかれる朝鮮商議聯合の米穀統制對策案は、本總會の出席委員に選任され上城する渡邊、伊藤兩特別議員吉田副會頭、太田理事の四委員に一任することに決し引つゞき米穀統制對策に移り渡崎、鈴木兩氏の説明により審議、十八日の朝鮮商議における態度はこれも出席委員に一任することに決定し三時廿分散會した尚新に特別議員に推薦された渡崎、張兩氏の部屬は渡崎氏が商業部、張氏が

三者の意見喰違ふ
釜山の魚菜卸市場
水産會と漁組の妥協難で 清算の前途は暗澹

【釜山】釜山漁業組合の共同販賣所の要望に關連して釜山府が經營中の魚菜卸市場及び釜山水産會社との三者間に微妙な作用を生じ當局では釜山漁組の貸金額を解決せしむるためには水産會社との間を決着の狀態に還元して貸組より組合員水揚げの歩戻金八千圓を交付する方法をとり甚によつて共同販賣案を解決すると同時に釜山魚市場と釜山漁組との利害問題をも解消せしめんとする意向であるが水産會社側では結局の經營に反して決算の狀態に還元するを欲せず八千圓の歩戻金を提出するが如きは到底實現されさうもない形勢である

主謀女工を十二名斷然馘首
他は大部分就業し 光州製糸罷業解決

【光州】全南道是製糸の同盟罷業は遂に女工百六十三名の中六十四名は十五日朝から就業したが残餘の九十九名は強硬態度を持し罷業團民中主謀幹部の說得により十五日午前十時漸く就業することとなり罷業團の主謀者と目すべき十二名の女工を解雇し六名は自發的に退職し一先づ圓滿に解決した

金組聯合會 大田へ移轉

【大田】忠清南道金融組合聯合會では道廳の臨時會議で事務所の位置選定を決議し十日までに公州より大田邑に移轉する事となり事務所は當分の間大田金融組合樓上に置き二十一日より執務すると

米内司令官の榮轉 市民大喜び

【鎮海】鎮海要港部司令官米内中將は先般の如く待命又は休職になるかと憂慮されてゐたが米内司令官は今回第三艦隊司令長官に榮轉のことに内定したので

裡里農林校 品評會

【裡里】裡里農林學校では十八、九の兩日第九回農產品評會を同校内にて開催し廿一日午後一時からその褒賞授與式を擧行する筈

見習書記 印紙横領 發覺で收容

【晋州】晋州法院支廳見習書記李□□は十日頃から事務分局に於て取扱ふべき上告手數料印紙を横領してゐたことが發覺し取調べられたところ右の不正が發覺したもので金額も相當多額に上つてゐる模樣である

消防協會 永同支部 發會式と演習擧行

【永同】朝鮮消防協會忠北永同支部發會式は十三日擧行 花火を打揚げ華やかに消防組員は午前九時消防車に乘込み分乘して市中を一巡した

統營運河開通式 官民五百名を招待 全市は歡迎に忙殺

【統營】統營太閤堀運河開通式は來る二十日午前十一時より擧行することになり統營邑では官民五百名を招待し盛大に擧行すべく準備に忙殺されてゐるが當日は各商店も休業して歡迎方法等につき協議中である

安山公普校 農產品評會

【永登浦】始興郡安山公普校では十五、十六兩日に農產品評會を開催したが出品は千六百餘點の多數に上つてゐる

美人酌婦謎の家出 自殺したか

【晋州】府内昭和通り飲食店松家の美人酌婦茂子は十四日午後六時頃外出したまゝ九時をすぎても歸宅せぬので心當りを探したが判らず午後十一時過ぎに至り自殺した形跡あるので目下捜査中である

納税者表彰 忠北知事が

【清州】忠北道知事から表彰された納税優良者は左の通り

農畜產品評會 義州農校で

【義州】公立農業學校の農產物品評會は四日から六日迄同校で開催したが道内各農學校からの參考出品二千點に達し、また同時に郡農會の物產品評會を開き一般に公開した

馬山赤十字總會

【馬山】例年の如く赤十字社馬山支部及び愛國婦人會總會は十三日馬山高等女學校に於て開催された

リベール
効め速き りん病藥

りん病に悩める男女
心配ご無用
服薬翌日の爽快さ
數日後の徹底した喜び

特製リベールは現代的淋病治療劑として内地は勿論外國にも信用を博しつゝあり特製リベールを内服すれば生理的作用により直に腸粘膜より吸收され膀胱内に入つて強力殺菌性の尿と化し放尿時殺菌作用を行ひつゝ排出する努力を有す。由つて今迄の藥劑より患者に服藥翌日より自ら爽快なる氣分に一轉するその藥效の證明は多くの實驗者により多くの服藥者の證明に由つて確實を知られよ。

本劑の特徴は

一、服藥翌日尿は藍色に變じ强きリベール臭を放つて排泄す。同時に膿へ離き快感を覺え、數日後にはその證び頂點に達す。

一、今迄尿道に密着しつゝあつた無數の淋菌は尿道に出て悉く排出され體外に放出してしまふ故に再發の恐れなし。

一、特製リベールの藥效を確かに知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に依ふて顯微鏡檢査を施されるのが最も早道で服藥日を追ふて淋菌の減り行く現象を觀る事が出來る。

一、婦人のりん病も男子と同樣效め速し。

洗滌の危険

淋病に悩まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため睾丸炎を起し膀胱炎を起して恐ろしく腫れ上り劇痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は爛れてゐるから錐で刺す様に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、遂に慢性に至つては回復を困難にする。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしむる爲淋菌の増殖を知つて病気を永引かす恐れあり。

四、藥物を強く尿道へ注入し淋菌諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎、膀胱カタル等の疾病を惹起する事あり。

以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の徹底を期し難いものであるから最も注意を要す。

警告

リベールを眞似んとする者に對し儲けの多い安物藥を口先上手に押賣らむとする店あり、決して迷ふてはならぬ萬一品切の節は本舗へ直接申込あれ。

定價 五日分 二圓 十日分 三圓 二十日分 四圓 卅日分 五圓
（一日量 七日分 十回分）

大阪市東成區久太郎町二丁目
發賣元 竹村製劑所
製劑師 竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

内地海外到る處の藥店に販賣す

文藝

愚人の感想（下）

森田草平

お互にその人の愚を認め合ふといふことは大切なことだと思ふ。例へば友人關係などの場合、殊にこのことの重要さを痛感せしめられる。お互に愚を愚として認め、許し合つた友人關係は、その親密の度に於いて長く深く續くが、さうでないものは決して長つゞきしない。そしてこの愚は、相手の愚を認め、愚を愛し、これを許し、更にこれを尊敬するに至つて益々大なる調和に入る。かうなれば、もうすべてがしつくりと合ふのだ。

私はかうした人間の愚を今後文學方面に取入れることの必要を感じてゐる。これまでの文學は一面からした人間の愚を押しかくすことに努めてきた。しかし多くの愚人の生活の中にこそ、我々は文學として取入るべき多くのものがあるのではないかと思ふ。が日本の作家にはまだかうした愚人を描いた目覺しい作品がない。

ドストエフスキーには『イヂオット』即ち邦譯でいふ『白痴』といふ傑作に愚人の生活を實にまざまざと描いてゐる。プーシキン公爵の人間としての全部がよく我々の胸にひたひたと迫つてくる。人間の愚な一面が曝らけ出されて、我々はそこに人間生活の微妙さと不思議さとを見る

またチャールス・ディッケンスにも愚人を描いた小說がある。ディッケンスはこのやうな愚人の生活を描くことが實にうまい。彼が所謂賢い人を通じてする諷刺や諧謔には馬鹿らしいところが多いが愚物鈍物を通じて吐露させてゐる言葉には、我々の胸に强くピンと響いてくるものがある。そしていつでも忘れられぬ感銘を與へる。愚人の生活の中に正しい人生のある閃きを見るからである。

愚人の生活が愚人の言葉と感情とを以て描かれてゐるところに、徹底的な迫眞力があるのではなからうか。しかも從來、それらを題材とした小說は非常にすくない。そして我々はさうした愚人の生活の中から、敎へられ、汲みとるべきものゝあるのを感ぜしめられる

勿論このやうな小說を描くことはむづかしい、非常な努力を要する仕事だ。しかし藝術家はそれを厭ふだけの勇氣をすべきであり、才能を持つべきである。そして彼はその仕事を成し遂げることが出來る

その個々の作家の才能や技術上の差異に依て、自ら製作された作品に異つた特徴を現はしてくるのである

は當然であるが、しかし今日の文壇の動きを見る時、それは決して活潑な動きを見せてゐるものとは思はれない。全體が類型的で、大した進步の跡を示してゐない。所謂行詰つてゐる。これは不景氣とか、社會的狀勢の變化とかいふいろいろな周圍の變化にもよるだらうが、それよりも個々の作家が、いつも同じ生活面だけを見て、人生の新たなる領域への關心を怠つてゐるためではなからうかと思ふ

小說家の仕事は無限に廣い。そしてそれをなし遂げることは非常な努力が要る。私は過去に於てかなりの小說をかいてきたが、今後は人間生活の愚の一面を深く涵養し愚人を描くことを以て一生のアンビションとしたいと願つてゐる。そしてこれが私の作家としての今後生きうる唯一の道だと思ふのである

ノーベル文學賞を受けた　ゴールスワージの生涯と著作

去る十日の入電は一九三二年度のノーベル文學賞受賞者がイギリスの文學者ヂョン・ゴールスワージに決つたことを報じてゐるが、右は同氏の今日までの文學的業績に照して誠に當を得たものと頷づくべきであらう

ヂョン・ゴールスワージは一八六八年八月十四日生れといふから今年は六十五歲の高齡である。ロンドン郊外のクーンビーといふ村に生れて、ハロー中學を經てオックスフォード大學で法律を修め二十三歲で辯護士を開業したが、ほんの僅の間でやめてしまつた。しかしその後も暫くは人の法律事務所に助手として働いてゐたが、此所に見たり聞いたりした事件や社會の風俗道德に對する懷疑が彼の文學生活に非常に益してゐることは爭はれない。

一八九八年 に最初の小說『ヂョセリン』を世に問ふたが初めて彼の名が廣く知られるに至つたのは『島の僞善者』（一九〇四年）と『金持』（一九〇六年）とに於てである。兩方とも社會問題を眞正面から取扱つた小說で、ゴールスワージはこゝに明徵に益々社會の道德法律風俗習慣等にその鋭い批評の眼を向け、次々と發表する諸作に於て、益々此の分野を開拓して行つた。

『金持』は、 その後發表された諸作を合して、『フォアサイト・サーガ』と稱する彼の非常に野心的な尨大な連作をなすものゝ最初のものであるが、『金持』に續いては『フォアサイトの印度の夏』（一九一八年）『訴訟』（一九二〇年）『貸家』（一九二一年）が發表されて、茲に一部の連作をなした。この大作の主題は英、米兩國に亘つてゐるフォアサイト一家の歷史を通じて十九世紀末から二十世紀初頭に移る英國の中流階級に鋭利な解剖のメスを振つたもので社會批評としても風俗描寫としてもまれなる傑作と評されてゐる。

ゴールスワージは更に 『田舍屋敷』（一九〇七年）『兄弟愛』（一九〇九年）『門閥』（一九一一年）『自由の國』（一九一五年）等の小說を書いたが、いづれも『フォアサイト・サーガ』に於てつきなかつた社會風俗の描寫を更に詳細にしたものである。一九二四年に現れた『白き猿』はつゞいて一九二六年に出た『銀の匙』及一九二八年に出た『白鳥の歌』と共に合せて『モダン・コメディ』と稱する新しい三部作をなすものでこの諸作も以前のフォアサイト・サーガの血統をひいて居り人物まで同じものが出て來て先の『フォアサイト・サーガ』を合せて六部作とも云ふべき浩瀚な一巻の書をなし十九世紀末より現代にいたる英國資產階級の社會史として顯然一個の大ビルデイングにも比すべき大作である

劇作の方面 においてもゴールスワージの功績は大きい。彼の劇も又その小說と等しく上流中流の社會に材を取り、そこにわだかまつてゐる矛盾、不正を摘發して之に假借する處なく批判の筆をあてたものであるがその公正な觀察と最も嚴格な描寫とは英國劇作家の正統を繼承して之に斬新の重きを加へたものとして、一般には或る意味においてかのバーナード・ショオ等よりも重んぜられてゐる

彼の戯曲として取扱つてゐる問題を列擧すれば左の如くである

『銀の匣』（一九〇六年）階級の執行に關する問題
『闘ひ合ひ』（一九〇九年）勞資問題
『正義』（一九一〇年）刑務所問題
『群衆』（一九一四年）政治問題
『泥仕合』（一九二〇年）地方に於ける新舊兩勢力の對立

等によつて彼の作風が窺はれる、尚他にも『鳩』（一九一二年）『長子』（一九一三年）『逃亡者』（一九一三年）『愛のかけら』（一九一五年）『家族の人』（一九二一年）『窓』（一九二二年）等がある。

彼の戯曲は 舞臺によせた場合、その言葉があまりに正確に日常の口調を寫してゐる爲、觀客に物足りなく感ぜられる、彼の技術の未熟な時は日常英語特有の味の無き散文體に陷る懼れがあると云はれてゐるが、いづれにしても國劇小說の兩分野に亘つて堂々たる正義の陣を張り一生を捧げて倦まず努めた其の巨作を遺したその業績は恐らく盡きたるものがあらう。此の度の受賞はその諸作の何れに對して與へられたものか未だ詳細に接しないが、恐らくは彼の代表作たる『フォアサイト・サーガ』と『モダン・コメディ』とを通じて形成する一聯の巨篇作、一九〇六年に始まり一九二八年に至つて漸く完成したこの廣壯の大作に對して與へられたものと推察せられる

新刊紹介

朝鮮及滿洲（十一月號）近來本誌は低級な讀物記事を特輯し本號は二百號に相應しく內容充實、滿鐵小日向理事の滿洲における各國經濟の消長大山總領事の貿易上からみた日米關係は、時局柄學生諸氏に讀ませたい、他大名越設の興味國一のもの滿洲建國秘話の雜誌は當時使代の航海雜志を調べた、と共に光つてゐる、片苦しくない政治雜誌で、學生にも店員諸氏にも歡迎される事必せり（定價六十錢發行所朝鮮及滿洲社）

●朝鮮　十一月號三十錢（朝鮮總督府）
●新式國語讀本　第一號六十錢（東京市神田區小川町四一柏友會）
●日本主義理論の檢毅　四十錢（奈良市寺大路町、大日本國是社）
●健康之光　十二月號、三十五錢（東京麹町區飯田町六の二二、其の會）
●滿洲評論　三卷二十號十錢（大連浪速町七其の社）
●現代　十二月號五十錢（東京市本鄕區團子坂下町四八大日本雄辯會講談社）
●講談　十二月號五十錢（東京市本鄕區團子坂下町四八大日本雄辯講談社）
●ローマ字世界　十一月號二十錢（東京市本鄕區曙町二四、日本ローマ字社）
●經濟月報　一〇二號五十錢（京城商工會議所）
●朝鮮經濟雜誌　十一月號三十錢（京城府西大門町四ノ九新聞雜誌社）
●朝鮮遞信　十一月號十錢
●少年俱樂部　十二月號大附錄五十錢（東京市本鄕區團子坂下町四八大日本雄辯講談社）
●東洋皮革新誌　十月號三十錢（大阪市東區內淡路町二ノ五其社）
●水乃華　十一月號十錢（大阪市四の五十二京城女子水泳俱樂部）
●帝國政策　十一月號十五錢（京城府ヶ將通二〇其の會）
●鐵道の友　十二月號二十錢（東京市外目黑町字下目黑六四雙人社）
●日本海運　十一月號二十錢（東京市麹町區富士見町六の一六大東文化協會內其の會）
●岡山縣人　九卷十一月號二十五錢（岡山南方町二四七其の社）
●講演　一九九輯（非賣品）（東京市日本橋通一の四東京其の會）

黎明氏送別茶話會

創作 『ユエビン支那人船夫』（3）

李石薫

丁度、この時に、碼頭でザヴシヤ（白鬚をワンボウに運搬するジャンク）の若い同僚が四、五名上つて來た。ワンボウでこの事をきゝ、どやどやと丘の方へやつて來て、盛んにロチヤンに加勢した。

それでもユエビンはそのまゝ突つ返すことになつた。ロチヤンや若衆は嘆きながらワンボウに戾り、その役割をロチヤンとロヂンの二人に一任することにした。

『安心だ、安心だ、おらア巧く奴等を怒らされたで、そつくり返しつもまふ方法があるだ。たら三十圓が惜くぞい!』

ロチヤンは大喜びだつた

二、三日後

ロチヤンとロヂンの二人は、四時の潮で、ユエビンの縦を携へ大東溝へ向つた。漁獵の用務をもいろいろ兼ねて、丁度趙氏滯行きの他のワンボウのジャンクがあつたので便乘した。

潮巾は南東風の追風があつたので折よく好都合だつた。ジャンクは一ぱい帆を張り、瞬間に多獅島を過ぎ、龍巖浦を廻り、そして新島北方のシベリヤの原始林のやうな荒漠たる蘆山の間を突き拔けてうねうねと河で趙氏滯に舳を下すことが出來た。もう趙氏滯だつた。

大東溝は此處から一里だ。馬車が通ふ。一般通しない蘆山の道は砂利を敷かない道に、馬車の輪の跡が二線、深くめり込んで軌道のやうになつてゐた。

二人はユエビンの縦を大事さうに持つて馬車に乘り、カタコトと搖れながら走つた。何だか大きい事件にぐんぐん突入るやうで、胸がわくわくし、ソワソワしく興奮してゐるのだつた。

×

二人は心持ちおづおづしながら警察の門をくゞつた。

誰に言つたものかとうろうろしてゐると、內の方から年寄の背の高い巡査が、石のやうに無表情な顏をして、のこのこと出て來た。

『ショムマア?』

『ヘーいあつし等アお上に願り物がありまするだ』

ロチヤンがもつと面白つ平を襲ひながら言つた。巡査は不興がりながら、ロチヤンを上から下へ仔細に檢める

『誰だい、おめえ等は?』

『ヘーいあのうカッリソムの××××のカンシャーワンボウに勤めとりまする船夫達でござりまするだ』

二人はペコペコと不細工な叩頭をした。巡査は不興さうに微笑をうかべる。

『ふーむで何りたア?』

『ヘーいこないだお上から盜つて行きましたあのうユエビンの縦に、ちつとにおり縋りござりまするだ。そいでそのう御縦にこれと丁度同じい縦り物を持つて參りました次第で……へい』

ロチヤンは傍の縦を擔ぎ出しさうにしながら言つた。ロチヤンはどうと吹き出しさうになるのをもいつとこらへた。巡査は縦しげに縦を見、ちよつと小首をかしげたが、何とも意味のとらへ難い微笑を口邊に描いた。

『ふーむさうか?然し……』

と言ひつゞけるのをロチヤンは遮つて

『へーい何卒惡からずに……あつしやア急ぐんで……』

とペコッとお辭儀をするなり逃げを張らうとした。

『まゝ、まて然し……これがへへ

指をきゝ（めて）ほしいんだがなへへ』

巡査は勘辨しさうな卑しい眼付きで、えげつない笑ひを二人に配つた。

『へ、へい急ぐんで……後程又御相談に……御免下せえ』

二人はソソクサと警察の門を拔けて行つた。巡査はたゞあつけなく複雜な視線で二人を見送るだけだつた。

續々大衆作家 評判記

木戸左右太　—（六）—

◇江戸川亂步は今頃如何したらう『作家休業』を天下に聲明してから、もう大分になるが、相變らず稼り刺戟を求めて、旅を試みしてゐるかしら

戸塚に、彼が夫君をして經營といふ下宿屋をさせてゐたのは、周知の事だが、その下宿も宿泊人に奇天烈なるストライキを起されて面倒臭くなつてやめて了ひ、いまはその舊館に簡居のある家で（まさか）例の怪奇な空想に耽つてゐるのであらう

亂步の評判はあつても、彼のない探偵文壇に一脈の寂寥が見えるのは事實だ

窓の鎖つもある、下宿屋だつたがらんとした家に、彼が陰慘な月日勞年あたりの無限縮に見入りながら暮してゐる時は、それそのものが、彼の小說の素材である

强い刺戟が欲しい。世の中に[illegible]らした。といふ事は、一見當だ同情すべき事の樣に思はれるが、實は、寂寥極まる話なのである

その日その日の糧に追はれてゐるとか、何かのつびきならない苦勞を持つてゐれば、嫌でも『生活に退屈を覺える事はない』少くとも、退屈だけは決してしないはずだ

亂步が生きてゐる事は退屈だ……と云ふのは、一種のブルジョアの惱みであるかも知れない。（亂步がどのくらゐのブルジョアだかそんな事は知らないが）

彼も無謀の職業を轉々とした。

そして、その何處でも、すぐあきてしまつて退屈した

强い刺戟を――

探偵小說に興味を感じたのもそれ故である

初期の作品、『二錢銅貨』『心理試驗』『人間椅子』それぞれの興味で面白かつた

『踊る一寸法師』といふ短篇は、當たうまいものであるが、彼の師匠役ポオにも、これとよく似た『ちんば蛙』といふ傑作がある

どつちかといふと、餘り忍耐力のある方ではなく、ねばりがないので、長篇は餘り書かなかつた樣だし、書いても良いものが少ないが、その中から强ひて一つを選べば、曾ての新靑年へ連載した『パノラマ島綺譚』であらう

これは、とまれ一つの怪奇な世界を創造してゐた。それは亂步の夢、亂步の空想が如何に美しさといふものを多分に持つてゐるかを證明した

『作家休業』をする前の數年間は何故か、亂步としては珍しい勢ひで、『白髮鬼』『蜘蛛男』『黃金假面』と、講談社に長篇小說を大分發表したが、いづれも、比較的程度の低い讀者にのみ迎へ喜まれる類の種類のものであつた

江戸川亂步の作家的生命は、未だ終りをつけたとは考へられない

その意味で一時休業だといふ彼の『休業』は認めるし、實際な事だと思ふが、一月も早く再び甞ての亂步に、いや一段の冴えを見せた亂步に……

超自然を說明する『人體電氣』 英國の發明家が研究

【ロンドン發】停止する所を知らない近代科學の發達である、往時から見たら超人的夢にさへ見なかつた飛行機、潛水艇、ラヂオを生んだ科學だ、この勢ひで進んだならば――この世界の將來たる全く想像に絕する驚くべきものがある譯だ。恐らく現代にあつて自ら手を下して實してみた事も將來に於ては唯さうしやうと思ふだけで立所に出來てしまふかも知れない、こんな恐ろしい時代を生み出さうと努力しゐるのが英國ボーツマスのレイモンド・フイリップス少佐なのである

氏は最近ウエストミンスターの醫學ホールに催された醫學展覽會で奇妙珍妙なものを竝べて見物をアッといはせた、この發明家が描く未來の醫學の數々は左の如きものである

★『電氣湯沸』＝御婦人方は世に『お湯を』と思ふだけで湯がグラグラ沸く樣になら、泥棒が姿を現はすだけでヂリヂリと鳴り出す警笛を生れやう』といつても氏が出品したのは男の偶稜に手を觸れると痛ら醫術の如く、側にある模型の汽車が動き出すのである。氏の說明によると之は所謂人體電氣の作用によるもので、誰でもこの汽車を動かすことは出來るんだが人に

氏は決して男である誤では決してない、氏は過去五年といふもの氏の所謂『人體電氣』に就てコツコツ研究して來たのである、氏の發明の例を擧げれば『電氣サイコメーター』がある、この器具によれば之は人體から發する電氣の作用によるもので決して超自然のものではないのである、だからこの人體電氣がある以上、氏の發明する電氣器の力で止めようと思ふだけで止めるなんて藝技も可能なのである。氏はその發明に係る『電氣サイコメーター』を船に仰へ付ければ、どんな霧の中でも互に近付いた事を知り得て衝突なんかは絕對に起す事はないと稱してゐる

海の彼方　巨大なる心臟の持主

【ベッカム（英國）聯合特信】英國サレー縣ベッカム市スタントン街のイー・エフ・トムソン君が心臟病で急死した際、解剖の結果

かつてこんな大きな心臟のあつた事實を知らないと醫學の齋を喫らした。驚くべしその心臟の重量は四十一オンス。普通は十五オンス乃至十八オンスだのに、併し巨大なる心臟が必ずしもその强壯を意味しない事實が立證されたワケである

裡里俳句會

裡里の俳句會は昨年七月以來絕えてゐたが十二月役裡里支局に於て開催した

裡里たきび會

山寺の早や冬めきし銀杏哉　一舟
故郷へ冬めく驛に下り立ちぬ　笠人
山莊につゞく落葉の徑かな　翠城
落葉かきかきつゝ遠く別れ路　三牛
冬めきて大根市の盛かな　鮎舟
炭りて冬めく河岸の葦枯哉　靑杏
石たゝき來る庭や菊日和　舵園
日向ぼこ指つきたる柔一色　笑一

中間色

ダンスの話がボツボツ擡頭して來た文壇の一部にもその聲があり地方にもある

×

法曹界方面にも、學校教授方面にもお役所の若い事務官の間にも話がある

×

健實な組織のものに對してはホールを許可してもよい、と或知事さんも洩らしてゐるし、ステップの波が半島に打寄せるのも遠くはあるまい

結核と感冒は　僅か紙一枚の違ひ

□□□胃腸が丈夫なら風邪を引かない　秋冷に適する治病健康法の公開□□□

涼しさが次第に度を增して感冒が頻に流行し出しました。今年の風邪はどつと寢つく程ひどく來ない代りに太い

永引 きたがる模樣があります。いつも發熱して咳が伴へば、長く病むもので結果は輕く濟むから安心ですがだらだらといつまでも拔けない風邪は呼吸器が非常に疲れさせ、肺尖を冒し、結核性肺炎や肋膜炎を誘發したり

惡く 核に移行すると結核菌が侵る危險が多分にありますから十分な警戒が要します。結核治療の過程にある人が、風邪のため折角快方へ赴いた病勢を逆轉させる實例はよくみるところであります。

さて感冒の **手當** ですが、第一に考へなければならぬのは胃腸の弱い人に限つて風邪を引き易く胃腸の强靱な人は決して風邪を引かないといふ事實です。だから風邪の治療も、近頃では胃腸の試驗から手を染めるのが定石とされて居ります。然し一般にはまだアスピリンや鷓角などの解熱劑が通常用ひられてゐますが、民間では、そうした鎮靜劑にたよらずにニンニクを火燒きにしたりおろして搾つたりして用ひ、奇妙に全快する方法が昔から行はれ、クレオソートもヘモグロビンも無く結核を **勞咳** と呼んだ往昔に於いては『勞咳にんにく』と云つて風邪ばかりでなく結核の治療に重用されて立派な成績を擧げて來てゐます。

是は大蒜球根中に揮發性硫黃ビタミン、アミノ酸、アルカロイド、鐵分、グリコーゲン等現代榮養學上至高の榮養素とされる十餘成分が揮發性硫化アルリーと結合して多量に含有されてゐる爲で、內臟を賦活して

榮養 を促進し、且科學的には未だ不明とされる獨特の刺戟で、にんにくの保護、解熱、殺菌、增血作用が綜合的に働いて偉大な抗病力が充實するので、病體は次第に强化される結果に外なりません。

然しこれほど效驗ある大蒜の藥效も從來臭いといふ唯一の缺點が災して用ひられなかつたのは惜い極みでしたが、科學の進步は遂に此の臭氣を抑壓し效力を減殺する事なく完成する新法の發明を生み、其の祕法に則つて

無臭 オセロが創製されるに及んで、俄ににんにくの利用の大道は拓け、如何なる神經質の人や嫌ひな女子供にも少しの嫌惡なく、其の効を服用する事が出來るやうになつたのであります。

オセロが生大蒜と比較して效力が非常に優れてゐるのは生にんにくの有效成分のみを抽出し增量し數種の漢方藥劑が包含されてゐるからであります。

ポカポカと▼ 快い溫暖感　强精不老・體力增强に効く

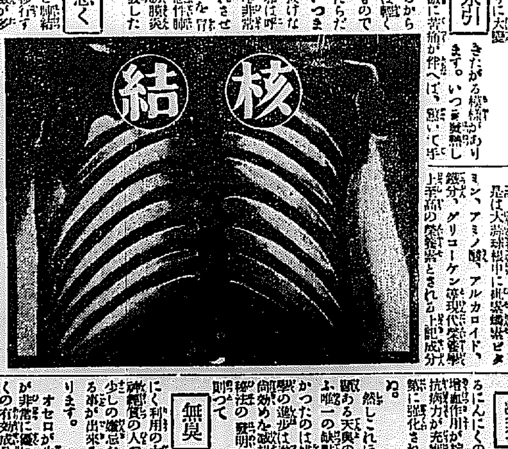
うすら寒氣がしてゐる時でもオセロを服みますと、溫泉に浸つた後のやうな、溫暖感が全身に快く漲つて來ます。おしなべて食慾がつくのは胃腸が活潑を帶びる證據で、エネルギーの充實から疲勞倦怠を忘れ、痩衰へた人も連用するうち自然と體重の增加を來すのが常です。

祕老術の人でオセロのために思ひがけない回春の喜びを得た例は澤山ありますが、體力腦力の增强はオセロの運用に如くものはないと言はれてゐます。

×

オセロ發賣研究所では國民體位向上の見地から本劑を、一二〇粒一圓、二二五粒二圓、四五〇粒三圓五十錢、七五〇粒五圓、千八百粒十圓といふ廉價で、直接販賣部オセロ洋行にて全國藥店に行渡つてゐるが、もし不便な方はオセロ洋行（振替東京七五〇〇三番）へ送れば送料無料で送達されます。

說明書贈呈!! 古來にんにくの效果は醫界にも認められ多くの文獻に示されて居ります所は說明書を無料贈呈すハガキで東京京橋二ノ　オセロ洋行へお申込み下さい。



にんにくが生んだ

古今不滅の名畫

終生肺病と闘ひ續けつゝ偉大な藝術を遺した……明治の畫聖　狩野芳崖

明治畫壇の大御所と稱せられた狩野芳崖は狩野派の重鎭として、其の他枚擧に暇なき名作を遺したが、此の稀代の巨匠も病弱に惱む如く肺病であつた。然も死力を竭して藝術の三昧境に沒入する逸なき數多の傑作を物したが、朝夕必ずにんにくを欠かさず喰べる習慣があつた。是が病軀を保持する力となつた事は恐らく知る人は稀であらう。

由來結核ににんにくの良い事は熟知されてゐる所であるが、生で食べても煮たりして喰べても惡臭が甚だしいため極少數の人以外には殆ど用ひられなかつたのであつたが、最近醫化學の進步から此の臭氣抑制の祕法が發明され無臭にんにく劑オセロが出現するに及んで、結核治療には勿論、一般虛弱體質の改造、强精、强壯の目的の達成に之が利用者は加速度的に增しつゝある。

にんにくを主劑としながら完全に無臭で且つ効果生にんにくに遙かまさるのは權威者の齊しく認めてゐる所であります。

銘酒　朝の花　アサノハナ

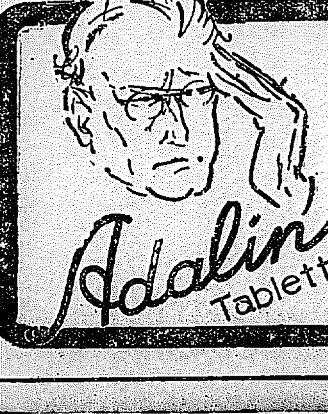
文化夜具入　品質優良價格低廉　類似他品の追從を許さず

特製文化夜具入
上ズック　三枚入　四枚入　五枚入
中ズック　三枚入　四枚入　五枚入
並ズック　三枚入　四枚入　五枚入
（外に三木綿革附あり結革附きの分は各々一圓上り）
京城本町一丁目　鞄製造販賣　高木鞄店　電話本局三一五三四番
（地方の御注文は代金引替にて送ります）

寫眞機械　活動寫眞機　一式材料
岩瀬寫眞機店
釜山本町一丁目（電車道）　電話七五五番　振替釜山七五五番

眼鏡專門
各眼科指定處方眼鏡責任製作
白金、金張、鼈甲、ホワイト金、其他　實用眼鏡在庫豐富
完全なる眞の眼鏡は設備と知識の完備せる專門店にて製作す
京城帝國大學各眼科病院指定所
京城本町貳丁目
大學堂眼鏡店
電話本局二三七五番　振替京城一一二九番
地方ノ方ハ新刊カタログ進呈（郵切手二錢）

●頭痛にノーシン●



アダリン
世界的に優秀なる催眠鎮靜劑
(0.1g) 30錠 ￥1.40
(〃) 10〃 ￥0.60
Adalin Tabletten
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戶市郵便私書函一〇七番
BAYER
AD 183 b

一府六縣に及ぶ 大暴風雨被害
死傷その他百六十名 家屋被害六萬餘戸

【東京電報】一府六縣に及んだ十四日夜の大暴風雨被害に關し各府縣知事から内務省警保局に達した報告に依れば十五日午後十時までに判明せる被害は左の如し

死者五十三名▲負傷四十二名▲行方不明六十二名▲被害家屋全燒百七十二戸▲同半燒四戸▲同倒潰全潰四千七百九十二戸▲同半潰一萬二百八十七戸▲床上浸水二千七百四十一戸▲床下浸水五萬二百二戸

狹くなつた— 花園町市場の擴張
敷地貸借契約更改を機に 府に提出した三要求

京城府の日用品公設市場中一ヶ年の賣上げ二十萬圓以上に及び最も好成績を上げてゐる花園町市場は現在の敷地二百六十餘坪、店舖數は十四軒あるが、店舖の方は去る大正十五年京城府が建築費一萬五千圓を以て店舖設備をなし、爾來今日に至るまで同市場商人が組織する市場組合に對して一ヶ年二千八百圓の賃料を徴收してゐるもので一方敷地は市場組合の役員たる伊藤源太郎氏外六名の所有に係り、去る大正十五年以降七ヶ年年五圓（年に一千二百餘圓）の契約の下に府が借受けてゐるものであるが、逐年盛況を續けてゐる市場の繁榮に對して數年前の府の設備そのまゝを以つてしてはますく狹隘を告げると共に不備の點が多くなつて來たので組合役員伊藤氏外數名の市場商人は隣地四十坪を本年五月約一萬圓を以て買收同市場の擴張に備ふると共に明年三月の府との敷地貸借契約更改期を機に府に對して

一、その後の地代の値頃及び附近の地域を勘酌して約一倍の地代を支拂ふこと

一、同市場の發展と共に店舖設備はますく狹隘を告げてゐるため隣地の買收地域四十坪を含み合計三百餘坪の地域に設備の增改築を行ふこと

一、府の財政上設備の增改築が不可能の際は增改築に要する經費約三萬圓を市場組合に低資融通されたきこと、但し此の場合と雖も公設市場として府の監督を受くるものとす

の以上三項目を要求することになり既報の如く十四日午前伊藤氏外四名の組合役員は府廳に井上府尹を訪ひ右の要求條項を縷々陳情すると共にその實現方を懇請するところあつた

井上府尹 近く實地調査 その上で決定

問題の花園町市場組合役員の陳情要求を受けた府當局では目下の府の財政として果して要求通りの實現を期し得るか充分研究の結果を待つ必要があるので井上府尹も考慮すべき旨を言明し引取らした次第であるが、井上府尹自ら近く同市場の實地調査をなした上府としての態度を決定する筈である

組合側の話

右につき同組合の伊藤、彫內兩役員は交々語る

現在の設備を以てしては一日多い時は三千人以上もあるお客さんを到底滿足の行く樣に消化するとは出來ません、斯く狹隘を告げる一方、方々に雨漏りがあつて之では大京城府の公設市場として余りお恥しい次第です殊に附近の店舖はどしく增改築をして新裝を凝らしてゐるのに之では余くやり切れません、何れ近く府尹も實地視察される筈ですから充分詳細に見て頂いた上私達の要求を實現して頂きたいと思ひます

清津の鰯工場發火
魚油に引火して一面火の海 石油七百罐も爆發

【清津特電】十六日午後一時四十分清津東海岸漁港工場地帶佐藤氏經營の鰯工場より發火、魚油に引火した爲め猛烈に燃へ上りたちまち一帶は火の海と化して黑煙物凄く天に沖し松下工場に延燒、同工場裏の石油七百罐は二時十七分大音響と共に爆發して火勢愈よ激しく消防も一時は全く手の下しやうもなかつた、二時半頃より火勢衰へ四時頃鎭火したが附近には合同油脂の大タンクあり、その爆破を憂慮された發火原因はボイラーの焚き過ぎといはれてゐるが未だ判然せず損害調査中

若草觀音市
久々に緣日氣分横溢

府相齋藤さんの發附になる內地屬和の御本尊『若草觀音』夜市が十六日宵から若草町大通りに開かれた、何しろ京城の『淺草』觀音を中心に盛つての大々的催しを計畫しつゝあるだけに、町內有志もかねてから智慧と淨財のありたけをしぼつて賑々しいものを仕上げんものと馬力をかけた結果街路に輝く百五十の献燈も見事出來あがつて、先づ暗がりの同町一帶を明るく照しつゝあけた

背廣姿の寫眞屋、運成屋が天幕と商品を頭に持ち出して二十數軒、一齊にペーブメントの片側に店開きした七時本堂で坊さんの御說教が始まる、附近の老若男女が、よそ行きくデヴューの

≡露店≡ のあたりには本オジ賞が列をなして見物し始めた、やがて本堂で御詠歌が始つた百數十の信徒が讀の唱に伴奏に聽き入る頃、新しやかなコーラスを始めると、露店の賣はひも一段景氣を添えて來る御緣日張店に附き物の風船屋、人形屋、碗屋、本屋等の外燭臺三頭士の寫眞が一枚二十錢で賣られてゐた

販かな客呼び聲の中に本ブラ勝りの野次馬が冷氣のためか鼻を怪しげに動かして捜し廻つてゐる樣子だが、そばや、しるこ屋の姿はつひ見えなかつた、面白いとに、緣日氣分に誘はれて本堂から抜け出たらしい坊さん二人、人形屋の前で逃げ腰の仙をこぎつてゐたがマグネシユームの音に驚かされて逃げ出した

◇

人の出盛る九時頃、人足渦巻き

≡殷賑≡ のクライマックス

嬉しい第一回御緣日から人樣に間違ひがあつては觀音樣に申し譯がないとあつて中村本町署長が自ら出馬、交通整理に大童べ！…なんにしても、むかし懐しい若草通りとは打つて變つた賑やかさで、第一回御緣日の夜市としては上々の出來榮え

◇

寒さ加はる霜月からは、ホヤくの湯氣、うどん、そば屋も現はれて本ブラ氣分を煽げすだらう

十八日までは毎日午後七時から本堂で說教と御詠歌の合唱が行はれる、會期中は池ノ坊生花、獻花、投入の陳列もある（寫眞上は本堂の飾釋、下は夜店の賑ひ）

道當局懇談
平壤の不參拜問題 郷軍分會は靜觀中

【平壤電話】既報平壤府內キリスト教系學校生徒の神社祭不參拜問題に就いて平安南道當局では十六日午前十時半から午後三時過ぎ迄不參拜學校當局を各別に招き知事官邸にて懇談を重ねる處があつた、又在鄉軍人分會側では道知事の處置を靜觀しつゝありその處置如何によつて立たんとしてゐる

棄兒一件 十六日午後十時頃府內明治町フランス教會横に生後一ヶ月位の朝鮮幼兒が棄てられてゐるのを本町署員が發見した、幼兒は同教會育兒院に託した

七八の勇士 あす凱旋
月末には除隊

國境風雲急を告げる六月、半島目下國境警備の大任を背負つて急遽出動、爾來戰鬪數十回に及んで驍勇なる兵匪を征戰した輝ける步兵七十八聯隊の勇士百〇〇名は十八日午前七時四十五分龍山驛着列車で晴の凱旋をなすことゝなつた、この百餘名の勇士は百六十餘日に亘る幾多の戰功のもち今回目出度く滿期となり、立派に軍人の任務を果して卅日除隊するものである

その日に大連から東京へ
東京福岡間の夜間飛行開始

【東京電報】日本航空輸送會社により東京、大阪、福岡間の定期航空路の夜間航空は愈よ明年四月を期し開始さるゝ運びとなつた、その準備として航空燈臺建設につき既に箱根、燒津、濱松、生駒の四ヶ所が航空燈臺設備局の手で竣工今後十六ヶ所の航空燈臺及び東京、大阪、太刀洗三ヶ所のフットライトの工事を完成することになつてゐる、而してその財源についても目鼻がついたので遞信當局の間でも使用機、夜間定期航空のダイヤグラム等に關し近く聯合協議會を開くことになつた、使用機は夜間飛行の性能上定評ある海軍九〇式を充て發動機は中島製作所のジュピター改造『壽』を用ふることゝなる、而して當座は郵便物貨物の輸送のみに側限しその成績により旅客輸送を取扱ふ筈であるダイヤグラムは大略、左の如し

上り（東京）午後六時（大阪）八時（福岡）十一時着翌朝七時發（大連）到着午後四時

下り（大連）午前七時五十分發（福岡）午後四時着（大阪）同七時着（東京）九時着

ピストル强盜餘聞

女も加はる— 金塊密輸團檢擧
奉天で逸早く主犯も逮捕さる 鍾路署の活躍續く

金塊密輸出事件其他各事件を分たず緊張裡に

◇活動 を續けてゐる鍾路署では事件の關係として鍾つゝ昨年から平壤の新犯罪を擧げてゐるが偶々十五日深更から十六日にかけて府內某所から內地人男女各一名、朝鮮人男一名を本署に引致し梅田司法主任は徹宵して取調べをなすかたはら十六日午後署員を奉天に派遣して事件の中心人物を逮捕に向はしめる等異常の緊張を見せた、事件は內鮮人男女數名を以て組織せる金塊密輸團が檢擧されたもので逮捕された右

◇三名 の中には二十三、四の內地人女も加つてゐる、更に重大な犯罪をもつて十六日朝奉天から府內に入り込んだ者あり、これも逸早く嗅ぎつかれて檢擧されたが主犯は現在奉天に潜り十五日深更電報を以て奉天に手配を誡し、十六日遂に奉天官憲の活動により逮捕された、なほ他にも連累者の見込みで更に鍾路署では要員を奉天に派したが相當大物のものらしく署では

◇逮捕 された一味の取調べを急ぐと共に奉天における派遣署員の活動を期待してゐる

DKでも中繼
壽府からの放送

全國民がその成行に大きな關心を持つてゐる國際聯盟の日支事變に關する理事會の模樣はいよく來る二十一日から十二月四日まで毎朝六時半より國際ラヂオナシヨン局—若狹受信所—全國中繼の順序で放送、DKもこれを中繼することになつた

新京城の觸感（三）
—東部篇—
惠化・崇一・二三・四洞の卷3 （住宅と人の卷）A

郊外にも近いこの一帶、寒村僻地であつた過去の歷史は一掃されて昭和の世を迎へて以來モダン建築の文化住宅が威勢のよいかけ聲とともに空地を埋めて行つた、大正五、六年頃は坪五圓の呼び値すら耳をかたむけられなかつたのに同十一年には坪十一圓にあがり昭和二年には廿圓、今は卅圓でも買手があつても『ウン』とうなづかぬ程の價値を示してゐる、東小門前でバスを捨て左方に目を轉ずればこゝの文化住宅のサークルがある、右手小高き丘に建てられてゐるのは商業無盡會社所有のものであり、左方は大正十一年まで共濟無盡の手にあつたものだが今はそれく住む人々の家となり土地となり、しかも各々右型を築いて異色をみせてゐる・前者は惠化洞住宅地といひ後者は崇一洞の文化村と呼ばれてゐる

×

惠化洞住宅地住人に不二興業の重役飯泉幹太氏がある

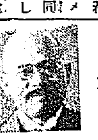
大正十五年飯泉氏から身を現在の地位に轉じてすでに七年、大のスポーツファンとして野球シーズン來ればメーンスタンドに姿をみせ、壯烈なる應援戰に今日の日の汗をながす球の行方に壯烈なる應援ぶりいきとして朝鮮のナインに凱歌あがればメーンスタンドから歡聲をあげ、同チームに悲色漂へば一人自分として電車上の人となる、熱情を讃ふ飯泉さんである

飯泉さんの愛娘として四年前には今はなきかつての女才スプリンター山崎君と共に無二の友であり山崎君とともに珍らしい女性ゴルファーとして清凉里リンクに輕快な技をみせた寺々江さん、當時ブラジルにあつた多賀氏の許に嫁して以來消息をたつたが今日遂に三人のお子さんのよきママとして夫君とゝもに水原の東山農場に牧歌的生活にあるといゝ、お孫さんを得た飯泉氏の姿が日曜度に水原農園にあらはれるといふはかうした朗らかな喜びがある譯だ

×

吉澤賢氏（京城師範學校音樂教師）のスヰートホームも文化洞住宅地の一隅にある、こゝに住んで早くも三ヶ年の星霜が流れてゐる

×



崇一洞文化村に移らう、村長とニックネームをつけられた不二興業取締役三井榮長氏は、この村について語者に次の如き興味ある知識をあたへるのだ

×

春夏秋冬を問はずこの村での一番早起きは中村君（城大醫學部教授）さん宅の鷄です、コケッコーと一聲なけばそれにつゞいて同家のブルドック君と四方隣（城大法學部教授）氏方のプリンス（オス）に今は拓務省の技師となつて滿洲の地で大陸移民の計畫をやつてゐる中村孝二郎氏宅のメリー（メス）が一齊にほへるその吠へ聲を合圖に各家の窓が漸く忙がしくなりだし一日のテープがきられるこんな調子だから目覺し時計などこゝでは不必要だ

×

村の明朗な情景にもまして朗かに語る三井榮長氏は明治四十三年から本府農林部の人となり、故下岡政務總監時代の產米增殖にかくれた功勞者の一人としてすでに知られ、昭和三年から勅任技師となり同五年春、道を後進にゆづるために退職し直ちに不二興業に入社した、かつて府內にあつてアマチュアソプラノの吹ひ手として知られてゐた三井節子さんはこの榮長氏のたつた一人のお子さん、現在は京都にあつてすでに二人のママさんだ、昨年彼氏の唯一の相談相手であり、ベターハーフたる冬子夫人に死別されて以來メソヂスト敎會內では『元氣なパパ』で通つてみた彼氏の元氣が急におとろへた、淋しかつたのだ、一年を經た今日、その淋しさは漸く彼氏の面からは拭ひ去られたが尙その應接室にはなき冬子夫人の愛用したピアノがまゝ彼氏に向つて呼びかける如く安置されてゐる、とまれ現在の不二興業會社の飯泉、三井の兩重役『お孫さん』の話が出ると御兩人とも目を細くして『うちのは殆ど一寸外には見れないよ』とだそうである（寫眞下は惠化洞住宅、上は崇一洞文化村）

愛國機五臺
二十日京城を通過

滿洲に送られる愛國機九一式戰鬪機五臺は十一月十九日明野飛行場を經て太刀洗一泊、二十日同地飛行場を經て京城着、同夜は平壤に翼を休め二十一日奉天に向ふことになつた、輸送指揮官は操縱々佐司伯佐官は山西中佐で名稱は左の通りである

愛國第四八號（佐賀）愛國第五〇號（熊本）愛國第五三號（大和）愛國第五九號（秋田）愛國第六一號（和歌山）

仁川署活動
怪青年檢擧 某大事件の關係者か

【仁川電話】仁川署高等係では十六日の朝二十四、五歲位の朝鮮人青年を檢擧、嚴重取調べ中であるが、右は最近大阪に發生した某重大事件の關係容疑者であるらしい

子供の惡戲
价鐵の列車妨害

【平壤特電】价川鐵道の价川、泉洞間の線路に石を置いて列車妨害をなした犯人は价川署で搜査中のところ何れも八歲未滿の子供の惡戲と判り目下詳細取調べ中である

デパート荒し

府內三越、丁子屋、三中井、平田の各デパートで婦人が携帶してゐるハンドバッグが一寸した油斷で何者かのために掠はれる盜難が頻々とおこり、所轄本町署では極秘裡に犯人搜査中、十五日午後六時頃同署平野、洪の兩刑事は黃金町二丁目附近を徘徊する擧動不審の一朝鮮紳士あるを誰何、同署に連行取調べの結果、婦人持ちのハンドバッグを二個所持してをり前記各デパート荒しの犯人なること判明した、被害者は府內竹添町三丁目三番地新井アサコ所有の五十圓入ハンドバッグを始め廿余件にのぼつてゐる

珍聞・奇談

渡邊黑龍氏が講談倶樂部十二月號へ發表した『木曾の人喰蛇』は、次から次へと男を誘つては生血を吸ふ魔性の惑妖異の美人を描いた異色ある讀物で大變な人氣を呼んでゐる。

チリ箱の押し賣り御用 警察の名までかたつて

府內々資洞一二五番地青森セメント販賣業朱珠寬は中部府外一帶の各家庭を廻り今年は傳染病特に多くこのちり箱と消毒藥を用ゐねば死ぬかも知れぬ、警察の命令だから是非買つて頂ひたいと六、七十個の木製チリ箱を一圓八十錢、手製の粉末を二十錢で押賣りした

暴力團員暴行

府內武橋町二八番地無職姜昌熙は暴力團『黑戰』の一員と共に十六日午前二時頃府內鍾路二丁目某國館に來り、飲酒泥醉の後客を迎ひに來た府內瑞麟洞日光タクシー助手李漢奎（二）に喧嘩を吹きかけ、顔面その他に全治二週間の傷を負はせ、その上一文の金も仕拂はずに亂暴狼藉を働き逃走せんとするを鍾路署員に逮捕された、姜は昨年七月暴力違反で罰金刑に處せられた前科一犯の者である

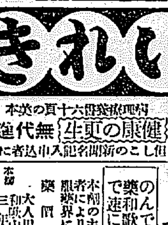
中央試驗所の職業講習修了

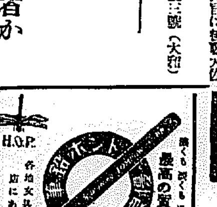
中央試驗所では蠶業に關し試驗研究した成績を全鮮に普及する目的から每年各道知事の推薦にかゝる蠶業從事中の子女を集め五箇月間總織、色染の講習を行つてゐるが本年は七月より第七回の講習を開講本月十七日を以て終了するので本日午後一時半から修了證書授與式を擧行する、なほ修了者は左の二十二名で歸鄕後は直に斯業の地方における指導者として活動の筈である

裵阿月▲安正再▲徐吉順▲朱昌姬▲金再玉▲李福禮▲金聖禮▲朴玉梅▲朴哲順▲安鳳順▲韓小華▲崔順儀▲鄭順女▲趙金香▲金奧宜▲李淑娥▲朴明珠▲朴寶愛▲辛壽愛▲朱貞淑▲元玉金▲吳西金

內地鐵道局柔道軍來征

內地鐵道各局柔道部對在京城柔道有段者對抗柔道試合は來る十八日午後四時から府內長谷川町鐵道局柔道部道場に於て擧行されることゝなつた


きれいる
健康の更生 無代進呈
のんで治る 淋巴腺結核
◎首筋・あご下などのグリグリ◎今迄の療法では治らぬグリグリ
のんで治す最も信用された名藥和歌山の『るいれき專門藥』で速に治療されよ
るいれき專門藥院 ハレルヤ藥店


最高の質 トンボ鉛筆
H.O.P. 各地文具店にあり
東京 トンボ鉛筆製作所

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晉
京城黃金町入口 日本生命隣
診療 十二時半マデ及ビ夕刻

養鷄及家畜飼料
京城府古市町 電話本局四二番
澤浦精米所飼料部

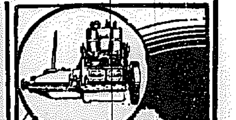
遞信官吏
東京・蒲田
日本自動車學校
新型八氣筒フォード新シボレー實習 東洋唯一の理想的教授を見よ

月やく滯り
御心配の御婦人方よ！
最新強力流經劑 サンガー
有効御證明
高橋成藥サンガーに依てのみ御滿足と御安心を得られよ
本舖 京都市山の內四十九番地 眞生園

資本金壹千五百萬圓
株式會社十八銀行京城支店
同新龍山支店
同龍山支店

特別案內
外務社員採用
三菱商事京城支店

淋疾・徽毒 男女生殖器病
黃金町一丁目（三井物產横入）
塩井皮黴科
電本三〇九〇


トバタ
船用發動機
戸畑鑄物株式會社

フンドータカ醬油
フンドータカ黨
絕對大多數
高杉醬油釀造場

みそこし不要
高杉味噌

京日案內
貸家
讓地
讓店
電話
恩給
熊本
恩給

シロヤ飾
安東縣市場通
大山堂

青春哀歌 (50)

群司次郎正 作
野崎文三 畫

絶望（三）

欣哉は長いホームを隈なく探して見たが、遂に澄子の姿を見出ることは出來なかつた。一時、張り詰めてゐた彼の心は、まるで、砂山を駈け下りるやうに、止め度もなく崩れて絶望の底に落ちて行つた。

と、欣哉は改札口に立つてゐた驛員に齒擦しながら云つた。

『はい』

『今の上りに、十九位の女が乘りはしませんでしたかね?』

『さあ――見なかつたやうですなあ。二三人乘りましたが、みんな男だつたと思ひますが』

『さうでしたか』

乘らないと云ふ驛員の言葉に、返つてホットして、

『このへんの宿屋はないでせうかね』

彼は地下道のやうな薄暗い階段を通つて、力ない足取りで、改札口の方へ歩いて行つた。

『馬鹿、お伺ひしたいのですが――』

『十二時××分の京都行きがありますよ。それが最終列車です』

と訊いた

欣哉は再び、待合室に這入つた。そして、荷物をベンチの上に投げ出して、自分も力なく腰掛に凭れた。

けれども、欣哉にはまだ望みがあつた。乾尾、途中で自動車が故障でも起したために、遅れたに違ひないと思つた。然し、自動車屋に行つて、一つそれも確かめて見る必要があると思つたので、彼は荷物を非處に置いたまゝ、構内を出ると、急勾な石段を降りて、その下にある自動車の事務所に這入つた。

『あの……日生からの自動車は還つて來ましたか知ら』と、運轉手らしいキザな若い男に訊いて見た。

『歸りのですか?』

『さうです』

『歸つて來ましたよ』

『何時頃』

『もう三十分前です』

『貴方が乘つて來られたのですか?』

『さうです』

『もし、若い女が乘つて來はしませんでしたか?』

と、顏を赧らめながら訊いた。

『さあ、乘つてゐませんでしたね、男の客が一人あつただけです』

欣哉はその言葉を聞いた時、全く暗闇の中に突きやられたやうにがつかりした。

――して見ると、澄子は自動車に乘り遅れたのか知ら?或は併でやつて來るのかも知れない――

と、まだ、多少の望みをつないで、再び待合室に戻つて來た。けれども、驛員の話聲にも、機關車の汽笛にも夜の作業の音にも、ありとあらゆる音に、彼は吃つと耳をそばたてた。全身の神經を耳に集中し絶えず、きよと〳〵と八方を見廻した。

さうして彼はとう〳〵そこに夜を更かしてしまつた。

時計は既に十二時である。京都行きの最終列車の通過するにも間のない頃だ。ガタンガタンと崩れるやうな音を立てて、貨車が過ぎてしまふと、また、構内はひつそりとした。

事務室の方でも、驛員がとろとろと眠つてしまつたやうに靜まつて頭の上に悄く時を刻む時計の振子の音か、眠りを誘つた。

田舍の物寂しい小驛である。待合室は、何時迄經つても欣哉一人で、誰も這入つて來なかつた。時折、底冷えのする風が、カタカタと硝子を搖つたり、板の間に貼りつけられた紙を、ピラピラと動かしたりした。

欣哉は疲れ切つた身體を起して再び戸外に出た。もう、驛前の町は、寂しい街燈に色彩られて誰一人通る者もなかつた。

その時、ふと、狹い町中の道を近づいて來る車があつた。

欣哉はドキッとして目を瞠つた。

映畫と演藝

貴重な諸品

劇觀覽者に見せる

軍事劇演藝館で

十七日より五日間演藝館に於て松竹座一行の上演する軍事劇は今回の劇團で紙劇團より借用し展覽されるが同一行は今回の劇團の觀覽者には左記の如き事變當時の貴重な諸品を展覽に供すると

一、都士廟の戰地に於ける我忠勇な戰士の鮮血の滲める土塊二、支那軍の軍旗三、劍野大尉奮戰當時の刀緒四、森下旅手戰中使用の軍帽五、各勇士自己の寫眞六、ツノヲ七、古賀騎隊長使用の肩章八、同騎隊長夫人の眞筆、外數十點

觀世流松齢會

京城南山町三丁目觀世流松齢會では來る廿日午前十時より本町三丁

ラヂオ　十一月十七日（木）

午前八時〇分　ラヂオ體操（A）

同九時四〇分　玉繩賀料投興式狀況＝熊本市吉田司家邸內より中繼＝式次

一、神事一、開式一、横綱免許狀授與一、玉繩賀禮一、玉繩手數入（土俵入り）一、撒餅古一、閉式

同一〇時三〇分　氣象通報

同一〇時四五分　料理獻立、日用品値段、鮮魚卸相場

同一一時五九分　正午の時報、ニュース

午後零時三〇分　古談（兩）　伊 白雨

同一時一〇分　通俗史話　西子甕

同一時四〇分　運動聯技（A）

六大學野球リーグ戰試合狀況（慶應大）

同四時〇分　ニュース、公示事項

同四時四五分　職業紹介事項、當夜のプログラム發表

同六時〇分　童話（A）

同六時二〇分　子供の新聞（A）

同六時二五分　ラヂオ學校

同七時〇分　ニュース、公示事項、翌日のプログラム發表

同七時三〇分　講演（A）

將來の國民體育に就て

同八時〇分　管絃樂（B）

大阪朝日會館より中繼

交響樂詩、死と淨化作曲＝リヒアルト・シュトラウス作曲

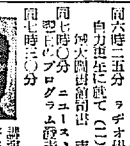
同八時三〇分　時報（A）

同八時五〇分　浪花節（A）

同九時三〇分　時報（A）

同九時三一分　浪曲より

ラヂオドラマ　「カネ五〇オクレタノム」全三場



新映畫ニュース

松竹大正館では十七日より蒲田ナンセンス『隣の屋根の下』市川右太衞門主演白井戰太郎監督『弥内俄か役人』所謂右太物である、それに八雲、岡、岩田主演野村芳亭監督『涙の瞳』メロドラマを上映すると

トピック

十七日より喜樂館では澤村國太郎主演『飢えたる武士道』山田五十鈴現代劇部出演『愛は何處まで』『天魔』湖川發司、島羽陽之助主演を上映すると

○

スピード監督として定評ある丘はこの程日活現代劇部監督として中谷部長との假契約を了し、十一日入洛撮影所長と會見正式入社と決定したが、早くも之を知つた現代劇部俳優の間に相當強硬な入社反對意見があり、同君の監督に或は出演を拒絶するに至るかも知れぬ迄に形勢が惡化してゐる

○

澤村宗之助三兄弟主演の一少年忠臣藏』ファースト・シーンの早打ちの件景には特に大藤信郎氏の苦心になる影繪を入れて新機軸を見せることになつた

讀者欄

▲水原高等農林學校附屬教員養成所の規則並に入學心得を知りたいのですがみませんが委しく知らせ下さると御願ひ致します（一願生）▲○高女教員さん貴女は可憐な兒童の教員です父母ですそしてお役人さんの奥方です然るにあのカフェーの女給のやうな身なり、そして時々あの若い丈のすらりとした人との散歩はなんといふざまです淫女と見られます（あきれた子）▲かまきりの様だとあだ名される十九の娘です一度でもよいから人並に肥つて見度いと思ひます。新聞紙上でよいと云ふものも大がい試し養薬も不足ありませんが何の効果もありません皆様の内に肥える秘法（?）御存知の方は御同情を持つてお知らせ下さいませ（カマキリをきらふ娘）▲當今退出し切つてゐる若者ですどなたか友達として社交ダンスを敎へて下さる方ございませんか晩の方がよいのです（S生）▲頸飾の年號か支那の年號か不明で御座います天啓が四年三月日又は太閤四年三月日の年號入りのものは今より何年位の前でありませうか御存じの御方は本欄にて御教示下さいませ（考古生）▲○○高女の汽車通學の生徒は賑くなる爲だ汽車路を通れと何令されたのにあの狹い通りを汽中の生徒と相前後して歩くのだもの女の方が惡いのは當然な事だ（あきれた者）

演藝案内

京城演藝館　（電本一五一四）

本町三丁目

十一月十七日より

陸軍省海軍省後援　軍事劇

波崎長左中野花子外四十餘名

初日狂言

一、時代劇村を追はれる女二場

一、鋼四の古賀聯隊長　八場

一、時代劇比翼紋り　一場

京龍館　（電龍三一一）

十七日より三日間　大衆入場料十錢

東活超特作時代劇　傑作高杉晋作

大正館　（電本八七三）

アメリカ彌次喜多

隣の屋根の下

世界のとこゝろ〳〵

浪花館　（電本二六〇）

人氣投票競演會

素人天狗民謠

甚内俄か役人

涙の瞳

喜樂館　（電本五九七）

十一月十七日封切

飢えたる武士道

愛は何處までも

天魔

東亞俱樂部　（電本二六二七）

十六日より十九日まで四日間

德太郎やあい

鹽原多助

中央館　（電本三〇一四）

十六日より三日間

白馬疾風

小僧天空の巻

丸の內五人女

珠の饅頭

朝日座　（電本二三三八）

十一月十九日より

模擬裁判團一行

火中の美人

白痴の妹殺

藝妓の犯罪

友子の殺人

美人の放火

明色美顔白粉

何が明色美顔白粉を斯く迄人氣にさせましたか?一度のお試しが萬づを解決致しますでせう!

――餘り美しく附くのでどなたも驚く!

專賣特許

明色美顔固煉白粉　白・肌　定價四十五錢

明色美顔白粉　白・肌　定價三十錢

明色美顔水（水白粉）　白・肌・濃肌　定價三十錢

內務省衞生試驗所無鉛證明

二府上所見

美顔化粧品本舖

株式會社 桃谷順天館

●曇後晴!仕事や勉強で疲れて鈍つた頭もノーシンで爽かに晴れます●